

KONAMI

jub@at

SAUCER

ユビートソーサー



設置・メンテナンス・部品図・配線図

メンテナンス説明書

GQL44-JB



- 万一取り扱いを誤ると、故障や事故の原因となるので、運用前に必ず本書をよく読み、十分に理解した上で使用し、本書の記載内容を守ること
- 本書が必要になったときに、すぐに利用できるよう大切に保管しておくこと

本製品のご使用にあたって

このたびは本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本書は、製品を安全に正しく運用していただくための説明を記載しています。

- 本製品は「ユビート ソーサー(GQL44-JB)」です。
- 本書はメンテナンスについて説明しています。
 - ・運営・ゲーム設定については、別冊のソフトウェア説明書をお読みください。
- 必ずお読みください。
 - ・付属のライセンスキー・アカウントキーは本体にセットした状態で運用してください。

-
- 本書の記載内容についてご不明な点がございましたら、アフターサービス窓口にお問い合わせください。
 - 本製品、およびソフトウェアは、外国為替および外国貿易管理法により規制されている戦略物資に該当する場合があります。
 - 本製品は日本国内専用ですので、日本国外に持ち出さないでください。
日本国外に持ち出したことによるトラブル、故障、および損害などについては、当社は一切の責任を負いません。
 - 本製品のゲーム内容、主要な機構、およびデザインなどは、特許法、著作権法、並びにその他の知的財産に関する法律で保護されています。
 - 本書の記載内容の一部、または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
 - 本製品のソフトウェアの一部、または全部を、複製することを禁止します。
 - 内部のプログラムなどに対して、リバースエンジニアリングなどの手法によって内部を解析したり、利用することを禁止します。
また、第三者に対してリバースエンジニアリングの指示、強要、依頼などを行わないでください。
 - リバースエンジニアリングには逆アセンブル、逆コンパイル、その他ソースコードの抽出が含まれます。

本製品のご使用にあたって.....	2
安全にお使いいただくために.....	7
必ずお読みください.....	8
警告ラベルの位置.....	18
1 仕様.....	19
2 商品構成.....	23
3 各部の名称.....	27
電源について.....	31
サービสดア.....	32
サービスパネル.....	33
コインドア.....	34
4 日常のお手入れ.....	37
始業点検.....	38
定期点検.....	39
本体のお手入れ.....	40
通風孔のお手入れ.....	42
パネルユニット裏側のお手入れ.....	49
ディスプレイカバー内のお手入れ.....	55
5 設置と組み立て.....	59
設置と組み立てについて.....	60
設置1 アジャスターの固定.....	61
設置2 アカウントキー・ライセンスキーのセット.....	62
設置3 ポップの取り付け.....	64
設置4 ケーブル類の接続.....	67
設置5 基本設定を行う.....	69
6 メンテナンス.....	71
液晶ディスプレイの調整.....	72
コインセレクターの交換.....	78
ラバースイッチの交換.....	81
SSD 本体の交換.....	94
コインカウンターを移設する場合.....	99
コイン集計機器などを接続する場合.....	102

7	トラブルシューティング	105
	サーキットプロテクターの復帰	106
	正常に作動しないとき	107
8	付属資料	111
	装飾部材	112
	部品図	113
	配線図	165
	アフターサービスについて.....	巻末

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために

本書では、本製品を設置、使用、およびメンテナンスなどをする人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ず守っていただきたいことを、次のように説明しています。

必ずお読みください

- 表示内容を見逃し、誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の度合いを、次の表示で区分しています。

 警告	この表示は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 守っていただく内容の種類を、次の絵表示を使って説明しています。

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

● 本製品を取り扱う店舗メンテナンス担当者、および技術者の定義

- 本書に記載している説明の中に、「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うよう指示のある作業は、必ず知識や技術のある人が行うこと
 - ・感電や故障、重大な事故の原因になります。
 - ・本製品の部品交換、保守点検、および異常時の対処は、「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行ってください。
 本書では、特に危険な作業については「技術者」が行うよう指示しています。「店舗メンテナンス担当者」、「技術者」の定義は次のとおりです。

店舗メンテナンス担当者とは

- ・アミューズメントマシンや両替機などのメンテナンスの経験を有し、アミューズメントマシン(本製品)の所有者、および運営者の管理のもとにおいて、施設内、または店舗内で日常的に機器の組み立て、設置、保守点検、およびユニット、消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人。

店舗メンテナンス担当者の行動

- ・アミューズメントマシンや両替機の組み立て、設置、保守点検、およびユニット、消耗部品の交換。

技術者とは

- ・アミューズメントマシン製造メーカーで、機器の設計、製造、検査、メンテナンスサービスに携わる人、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気、電子、機械工学に関する専門的な技術知識を持ち、日常的にアミューズメントマシンの保守管理、修理に携わる人。

技術者の行動

- ・アミューズメントマシンや両替機の組み立て、設置、電気、電子部品、および機構部品の修理、および調整。

設置するとき



警告

- **本製品の設置、移動、運搬については、必ずアフターサービス窓口にご相談する**
・専門の業者以外が設置、移動、運搬を行うと、けがをしたり、本製品が破損するおそれがあります。

- **本製品を設置するときは、必ず4カ所のアジャスターを床面に接地させ、ガタつきがなく、水平状態であることを確認する**
・不安定な状態で固定すると本製品が揺れ、けがや事故の原因になります。

- **本製品を設置するときは、開閉部に無理な力を加えない**
・けがや事故の原因になったり、破損する原因になります。



禁止

- **屋外には絶対に設置しない**
・本製品は屋内用ゲーム機なので、屋外での設置は事故や故障の原因になります。



禁止

- **本製品は、建築物の非常口の近くには設置しない**
・災害時において人が避難できなくなり、死傷するおそれがあります。



禁止

- **本製品を次のような場所には設置しない**
・事故や故障の原因になります。



禁止

- ・雨漏り、または湿気などで結露する場所
- ・直射日光が当たる場所
- ・冷暖房器具などの熱が直接当たる場所
- ・灯油やシンナーなど、引火性のある危険物の近く
- ・斜面、強度のない不安定な床面
- ・消防設備の近く
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・強い磁気や電波を発生する機器の近く
- ・高圧洗浄機を使用する場所

- **本製品の上や近くに、水や薬品の入った容器、物を置かない**
・水分や異物が内部に入ると、感電や故障の原因になります。



禁止

- **通風孔の近くには、物を置かない**
・通風が妨げられると、内部の温度が異常上昇して、火災や故障の原因になることがあります。



禁止

- **AC電源コードやLANケーブルを無理に曲げたり、コード類の上に物を置かない**
・漏電事故や火災、また、故障の原因となったり、正常なプレーができなくなることがあります。



禁止

設置するとき



- 電源プラグを抜き差しするときは、ぬれた手では絶対にしない
・感電するおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは、AC 電源コードを持って行わない
・AC 電源コードが破損して、漏電事故や火災の原因になります。
- 背面扉を開けるときは、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く
・事故や感電の危険があります。
- 本製品は日本国内で使用する
・日本国内専用製品のため、電源仕様が異なる海外での使用は、火災や事故、故障の原因になります。



電源プラグを抜く

設置するとき



注意

- 電源は必ず単相 AC100V(90～110V)を使用し、20A以上の屋内配線を使用する
 - ・火災や故障の原因になります。
- 延長コードを使用するときは、定格 15A 以上の屋内配線を単独で使用する
 - ・火災や故障の原因になります。
- タコ足配線では絶対に使用しない
 - ・火災、感電の原因になります。
- AC 電源コードは、必ず付属のものを使用する
 - ・火災や故障の原因になります。
- AC 電源コードや LAN ケーブルなどは、人が踏んだり、引っ掛けたりするような通路には出さない
 - ・転倒してけがをしたりするおそれがあり、AC 電源コードや LAN ケーブルなどの破損につながります。
- 電源 3P プラグによるアース接続ができないときは、付属の 3P-2P 変換プラグを使用し、必ずアースを接続する (⇒31 頁)
また、アース線はガス管や水道管、電話専用のアース端子には絶対に接続しない
 - ・アースを接続しないと、感電や故障の原因になります。
- ライセンスキーやアカウントキーを着脱するときは、静電気による事故を防止するためにアースバンドを装着する
また、カーペットなどの上では作業を行わない
 - ・静電気の発生は、機器の電子部品を破損させる原因になります。
- PCB ユニットの作動中は、ライセンスキーやアカウントキーを抜き差ししない
 - ・ゲームができなくなり、故障の原因になります。
- LAN ポートには、本書で指示のないゲーム機や AV 機器、通信機器などを絶対に接続しない
 - ・正常にゲームができなくなったり、故障の原因になります。
- 本製品を設置のときは、壁や他の製品などから規定値以上離す (⇒21 頁)
 - ・本製品の放熱が正常に行われなくなり、故障の原因になります。
- 本製品を移動するときは、大きな力を加えない
 - ・事故や破損の原因になります。
- プレーヤーの体が壁や他の製品などに当たらないスペースを確保する
 - ・プレーの妨げになるばかりでなく、事故やけがの原因になることがあります。
- 本製品のディップスイッチの設定は、当社からの指示がない限り出荷時の状態から変更しない
 - ・正常にゲームできなくなります。



禁止



禁止



アースを接続する



禁止



禁止



禁止



禁止



禁止

使用するとき



- 万一本製品から煙が出ていたり、異臭や異音がするなどの異常があるときは、直ちに、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止する
・異常状態で使用すると、火災や事故の原因になります。



電源プラグを抜く

異常と判断したときは

- 1 電源スイッチを切る
- 2 コンセントから電源プラグを抜く
- 3 アフターサービス窓口に連絡する

- 電源プラグの抜き差しは、ぬれた手では絶対に行わない
・感電の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていなかったり、ほこりなどが積もった状態で放置しない
・感電や火災の原因になりますので、1 カ月に 1 回以上点検してください。



禁止



禁止

使用するとき



注意

● 商工業地域以外では使用しない

・住宅地域、または隣接した地域で使用すると、テレビ、ラジオ、電話機などに受信障害の原因になります。



禁止

● プレーヤーには次のことを呼びかける

・事故や病気を誘発したり、症状が重くなる原因になります。

次のかたはプレーしないでください。

- ・ 飲酒している。
- ・ 疲労、睡眠不足、病中、病後、ケガ、および体調がすぐれない。
- ・ 音、光、映像などの刺激で筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験した、またはそのおそれがある。
- ・ 医師から運動を制限されている。

● 液晶ディスプレイやガラス面に衝撃を与えない

・事故やけがの原因になります。



禁止

● 液晶ディスプレイは適切な調整で運営する

・画面にちらつきやひずみが生じた状態でプレーすると、プレーヤーや周囲の人がめまいや頭痛を起こすなど体調不良の原因になります。

● 本体の開閉部を開けたときは、荷重や衝撃を加えない

・開閉部の変形や破損の原因になります。



禁止

● AC 電源コードを取り扱いのときには、次のことを守る

・漏電事故や火災、感電の原因になります。

- ・傷をつけない
- ・加工しない
- ・無理に曲げない
- ・ねじらない
- ・加熱しない
- ・束ねない
- ・引っ張らない
- ・足で踏まない
- ・挟んだり、釘などを打たない

● 万一 AC 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止し、アフターサービス窓口にて部品交換を依頼する

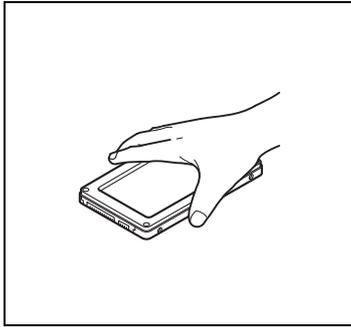
・破損した状態で使用すると、火災や感電の原因になります。

● ご使用中は e-AMUSEMENT PASS 読取部から電波が出ています

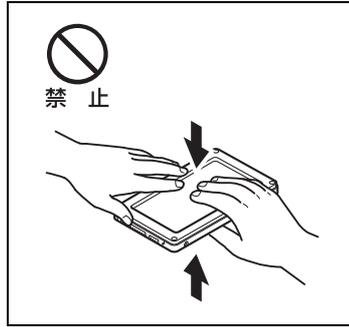
・心臓ペースメーカーや除細動器・電子医療機器に影響を与えるおそれがありますので、それらの機器をご使用のかたは読取部から装置部位まで 22cm 以上離してください。

● SSD 本体を取り扱う場合の注意

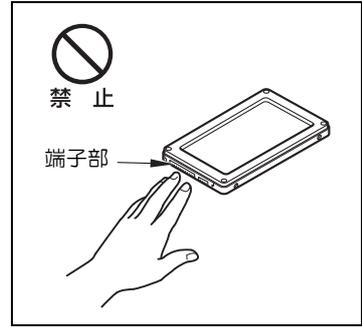
- ・SSD 本体を取り扱う前に必ずお読みください。
- ・故障、事故を防ぐために次のことを必ず守ってください。



持ち運ぶ場合は、両側面を持つ



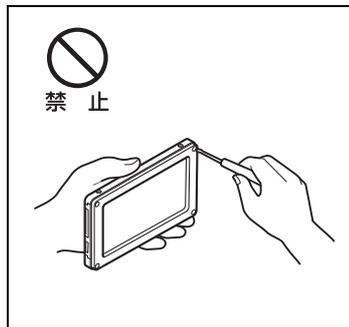
本体に力を加えない
→故障の原因となります。



端子部に触らない
→故障の原因となります。



静電気を帯びた手や物で触らない
磁化したものを近づけない
→故障の原因となります。



分解または改造をしない
→故障の原因となります。



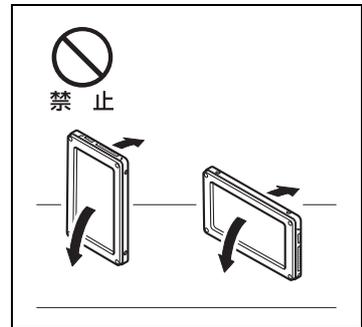
ラベルは剥がさない



衝撃や振動を加えない
→故障の原因となります。



落下させない
→故障の原因となります。



側面を下にして置かない
→倒れると故障の原因になります。

・図のSSD 本体の形状は一例です。

点検とお手入れ



- 点検、またはお手入れするときは、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く
・感電の原因になります。
- 部品の交換や消耗部品を交換するときは、必ず当社指定のものを使用し、それ以外のものを使用したり混用することは絶対にしない
・火災や故障の原因になります。
- 本体内部には、電圧が高い部分があり危険なため技術者以外は、本体の背面扉を外さない
また、背面扉を外すときは、本体内部を不用意に触らないよう十分注意する
・事故や感電の原因になります。
- 背面扉を外すときは、必ず電源ユニットの主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く
・電源ユニットの主電源スイッチを切らずに、サービスパネル内のサブ電源スイッチのみを切った場合、本体に通電している箇所があるので、事故や感電の原因になります。
- 本書で指示のない個所の分解や修理、各種設定、改造は絶対にしない
・火災や作動不良、故障の原因になります。
また、修理などはアフターサービス窓口に依頼してください。
指示のない個所の分解や修理、各種設定、改造によって発生した損害については、当社は一切責任を負いません。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などは絶対に使用しない
・使用すると本体が変形したり破損の原因になります。
特にタイトルユニット、パネル、スピーカー、e-AMUSEMENT PASS 読取部前面には付着しないように注意してください。
・本体内部に水が入ると、感電や故障の原因になります。
- 高圧洗浄機などを使用して洗浄しない
・本体内部に水が入ると、感電や故障の原因になります。



禁止



禁止



分解禁止



禁止



禁止



- 液晶ディスプレイやパネル・e-AMUSEMENT PASS読取部には、塗装をしたり、シールやポップなどを貼り付けない
・正常なプレーができなくなったり故障の原因となります。
- 本体を長期間ご使用の場合、経年劣化により部品が変形したり破損している場合があるので、運営前に必ず点検を行うこと
・部品の変形や破損が原因となって、プレーヤーや店舗メンテナンス担当者が負傷する原因になります。
・部品の変形や破損があったときは、直ちに電源を切って使用を中止し、アフターサービス窓口に連絡してください。



禁止

移動・運搬時



注意

- **移動時や運搬時には、ていねいに扱う**
 - ・本製品には PCB ユニットや液晶ディスプレイ、電子部品、精密部品など振動や衝撃に弱い部品が内蔵されています。
- **横倒しには絶対にしない**
 - ・部品の変形や破損の原因になります。
- **移動する前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、さらにケーブル類を外す**
 - ・ケーブル類を踏んだり、引っかけたりして、転倒するのを防ぐことができます。
- **移動する前に、必ずケーブル類を外し、アジャスターをいっぱいまで上げ、キャスターで移動する**
 - ・事故や破損、故障の原因になります。
- **移動するときは、大きな力を加えないように注意する**
 - ・事故や破損の原因になります。
- **移動するときは、開閉部や可動部に無理な力が加わらないようにする**
 - ・けがや事故の原因になったり、本製品が破損する原因になります。
- **本体を移動するときは、押す方向に注意する**
 - ・押す方向によっては転倒する場合があります。(⇒22 頁)
- **傾斜を移動するときや段差を乗り越えるときは、必ず2人以上で取っ手や底部を持って行う**
 - ・転倒して、事故や破損の原因になります。
- **運搬や設置を行うときに乱暴に扱うと、部品が変形したり、破損する場合がありますので、設置前に必ず各部の点検を行う**
 - ・部品の変形や破損が原因となって、プレーヤーや店舗メンテナンス担当者が負傷するおそれがあります。
 - ・部品の変形や破損があったときは、直ちに電源を切って使用を中止し、アフターサービス窓口に連絡してください。



禁止



電源プラグを抜く

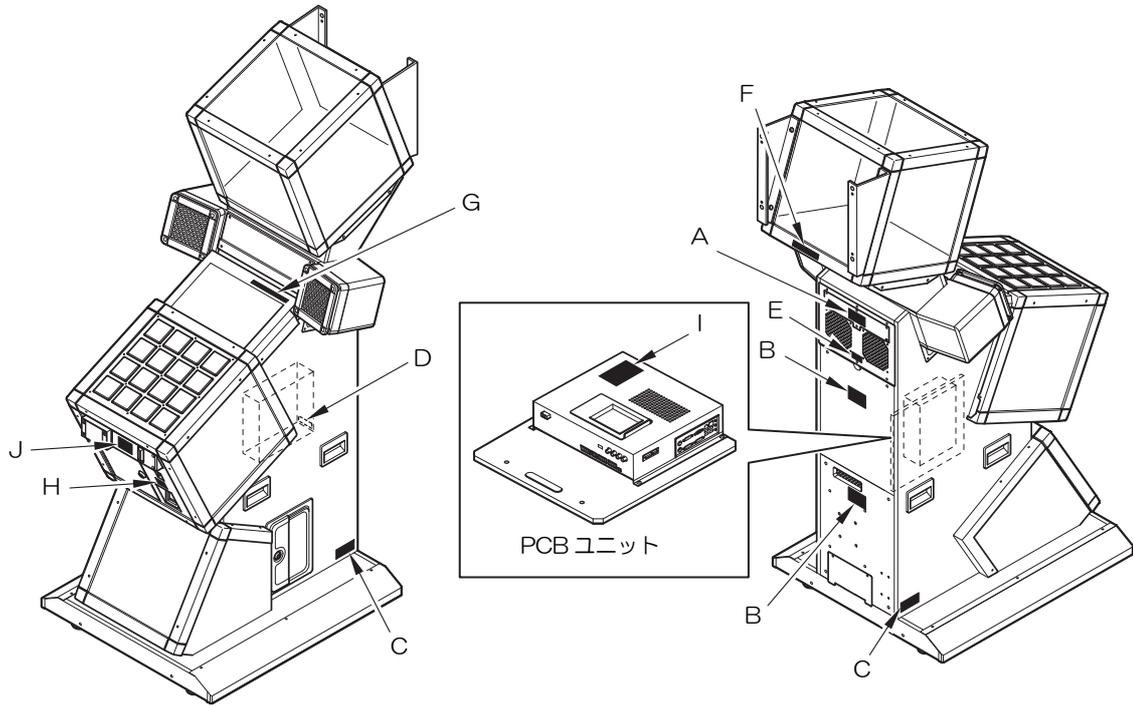
廃棄について

- 本体、および部品を廃棄するときは、本製品の所有者が責任を持って産業廃棄物として廃棄すること
・本体(付属品を除く)を廃棄する際は、コナミリサイクルサービスをご利用いただける場合があります。詳しくは、当社営業担当にお問い合わせください。
- 出荷時の梱包材などは、その地域の規則にしたがった方法で廃棄すること

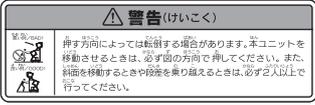
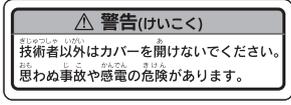
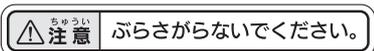
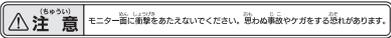
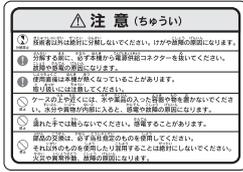
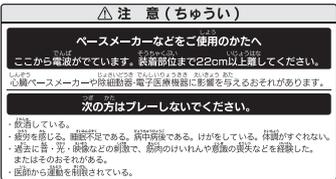
おねがい

- 設置、取り扱い、点検やお手入れ、移動や運搬のしかたなどは、本書の手順、および記載内容にしたがって安全に行ってください。
- 「警告」「注意」などのラベルは、剥がさないでください。
- 警告、または注意に相当する設置、取り扱い、点検やお手入れ、移動や運搬などは、やめてください。
- 本製品を譲渡するなどして所有者が変わるときは、必ず本書を次の所有者に渡してください。
- 本書を紛失、または破損したときは、アフターサービス窓口に相談してください。

警告ラベルの位置

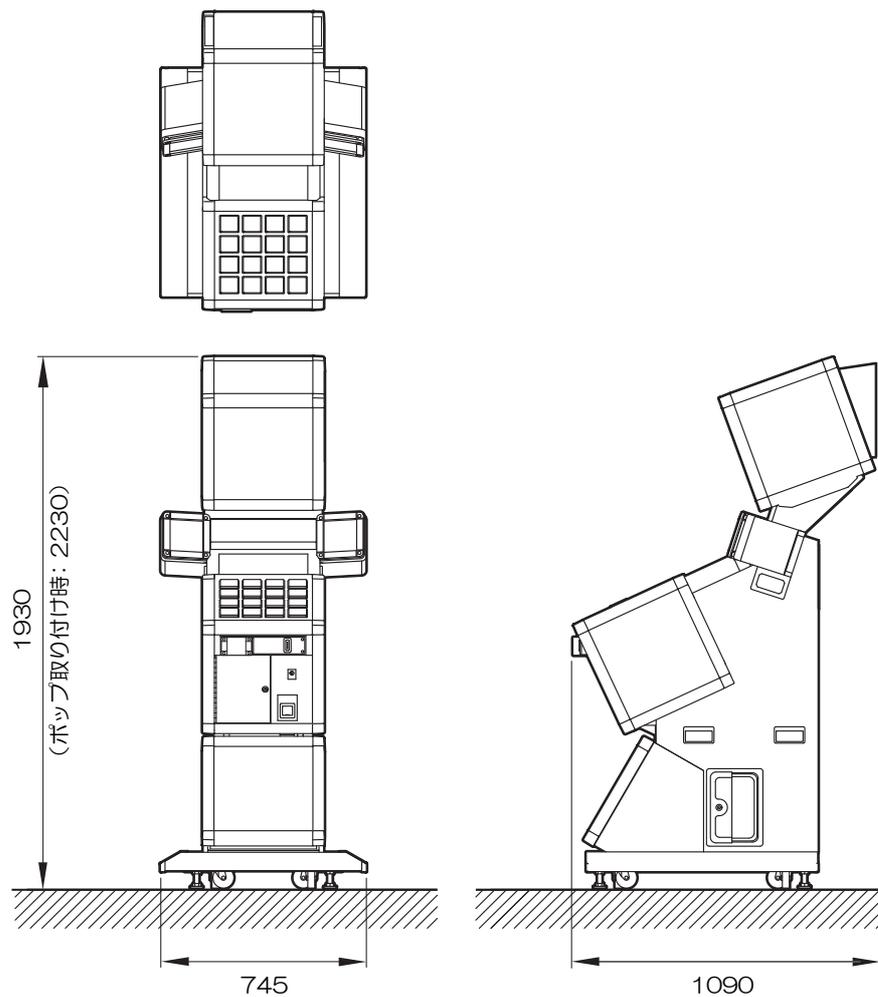


■ 警告ラベルの種類

<p>A</p>  <p>112478290000</p>	<p>B</p>  <p>112073660000</p>	<p>C</p>  <p>112073670000</p>
<p>D</p>  <p>112376430000</p>	<p>E</p>  <p>112366500000</p>	<p>F</p>  <p>112366510000</p>
<p>G</p>  <p>112366520000</p>	<p>H</p>  <p>112271730000</p>	<p>I</p>  <p>113092350000</p>
<p>J</p>  <p>(112368430000)</p>		

- ・ ()内の部品番号は部材の部品番号です。(部材に印刷されています)
- ・ 出荷時期によりラベル内容が異なる場合があります。

1 仕様



仕様

外形寸法	上図参照(mm)
重量	約 134kg
電源	単相 AC100V(±10%)50Hz/60Hz
定格消費電力	214W
コインセレクター	100 円硬貨専用
金庫容量	約 3000 枚 / 100 円硬貨
ディスプレイ	26 インチワイド LCD
使用条件	周辺温度 5 ~ 35 °C 周辺湿度 20 ~ 80%(結露しないこと)

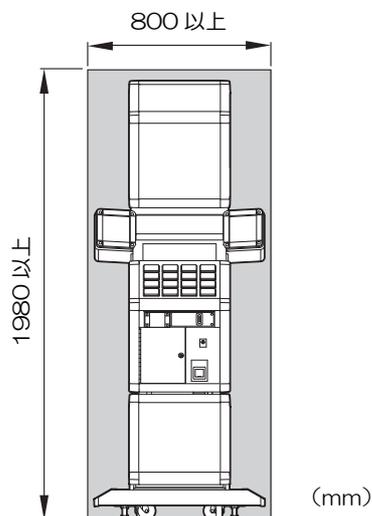
・ 本製品の仕様は、性能の向上その他の理由により、予告なく変更することがあります。

■搬入、設置寸法について

搬入には、次の戸口寸法が必要です。



- ケーブル類を接続した状態で搬入・移動を行わない

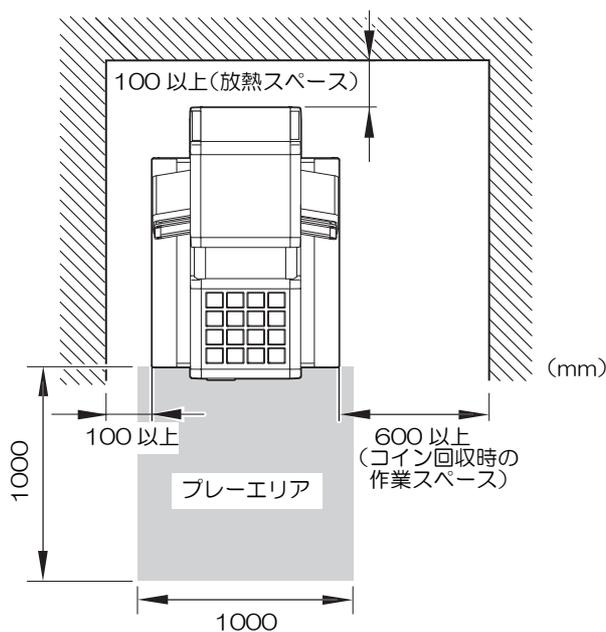


設置するには、次のスペースを確保してください。



- 壁や他の製品から規定値以上離す
- 本製品の周辺に物を置かない

壁や他の製品から

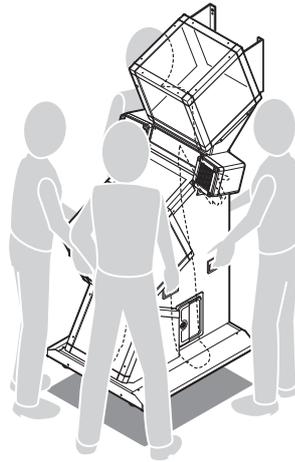


移動するときは、次の指示にしたがってください。

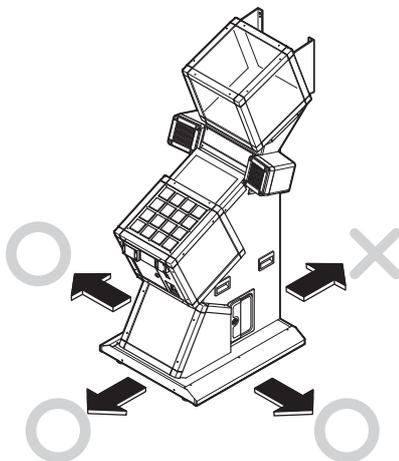


- 移動する前に、必ずケーブル類を外し、アジャスターをいっぱいまで上げ、キャスターで移動する
- 移動するときは、大きな力を加えないように注意する
- 移動するときは、開閉部や可動部に無理な力が加わらないようにする
- 持ち上げるときは4人以上、斜面を移動するときや段差を乗り越えるときは2人以上で行う

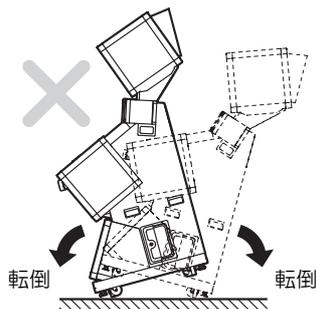
- 持ち上げるときは必ず4人以上で取っ手、および本体の底部を持ってください。
(約134kgありますので十分注意してください)



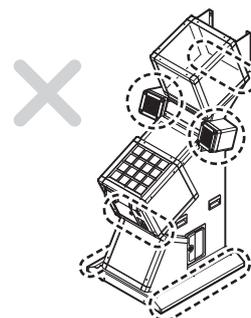
- キャスターで移動するときは、必ず2人以上で図の○印の方向に動かしてください。



絶対にしないでください



傾けての運搬は特に危険ですので絶対にしないでください。



図の位置を持って持ち上げないでください。

2 商品構成

2 商品構成

ここでは本製品の部材と付属品について説明しています。

- 万が一不足の品や不良品などがありましたら、アフターサービス窓口にご連絡してください。

■部材

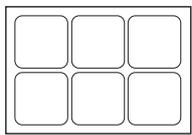
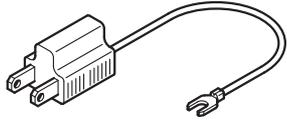
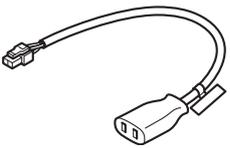
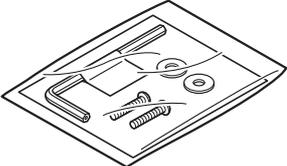
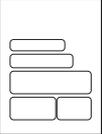
部材がそろっていることを確認してください。

- 「製造番号」と「LICENSE NO.」「SERIAL NO.」は、アフターサービス窓口への問い合わせ時に必要です。
- 「製造番号」と「LICENSE NO.」「SERIAL NO.」は、1 本体で同じです。複数の本体をご購入の場合は混在させないでください。

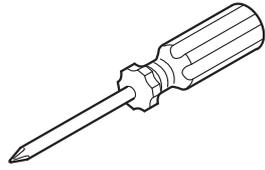
品名	数量	品名	数量
<p>製造番号 LICENSE NO.</p> <p>LICENSE NO.</p> <p>製造番号</p> <p>本体</p>	1	<p>SERIAL NO.</p> <p>ライセンスキー(黒色)</p>	1
		<p>SERIAL NO.</p> <p>アカウントキー(白色)</p>	1
<p>LAN ケーブル(10m) (コインボックスに入っています)</p>	1	<p>AC 電源コード(3P:約 3m) (コインボックスに入っています)</p>	1
<p>ポップセット(説明書付属)</p> <p>ポップ取り付け用</p>	1	<p>ポップ取り付け用</p> <p>ネジ A 十字穴付きトラス小ネジ (M6×15L)</p>	4
<p>座金 A 平座金 呼 6 (D20 T1.6)</p>	4		

■付属品

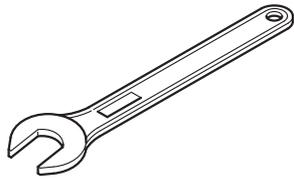
付属品がそろっていることを確認してください。

品名	数量	品名	数量
メンテナンス説明書(本書)	1	 コインラベル	1
ソフトウェア説明書	1		
保証書 (本体の保護袋に貼り付け)	1	 3P-2P 変換プラグ (コインボックスに入っています)	1
マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項のご案内	1		
 ・「N5000」と刻印 されています。 メンテナンス用鍵	2	 電源ハーネス (コイン集計機器・課金端末用)	1
 コインドア用鍵	2		
 IC カードリーダー案内ラベル ・112 頁を参照して貼り付け位置を確認 してください。	1		1
 防犯ネジ式	1	 PASELI シール (PASELI サービスを利用しない場合は 使用しないでください)	1

■設置にあたって用意していただくもの

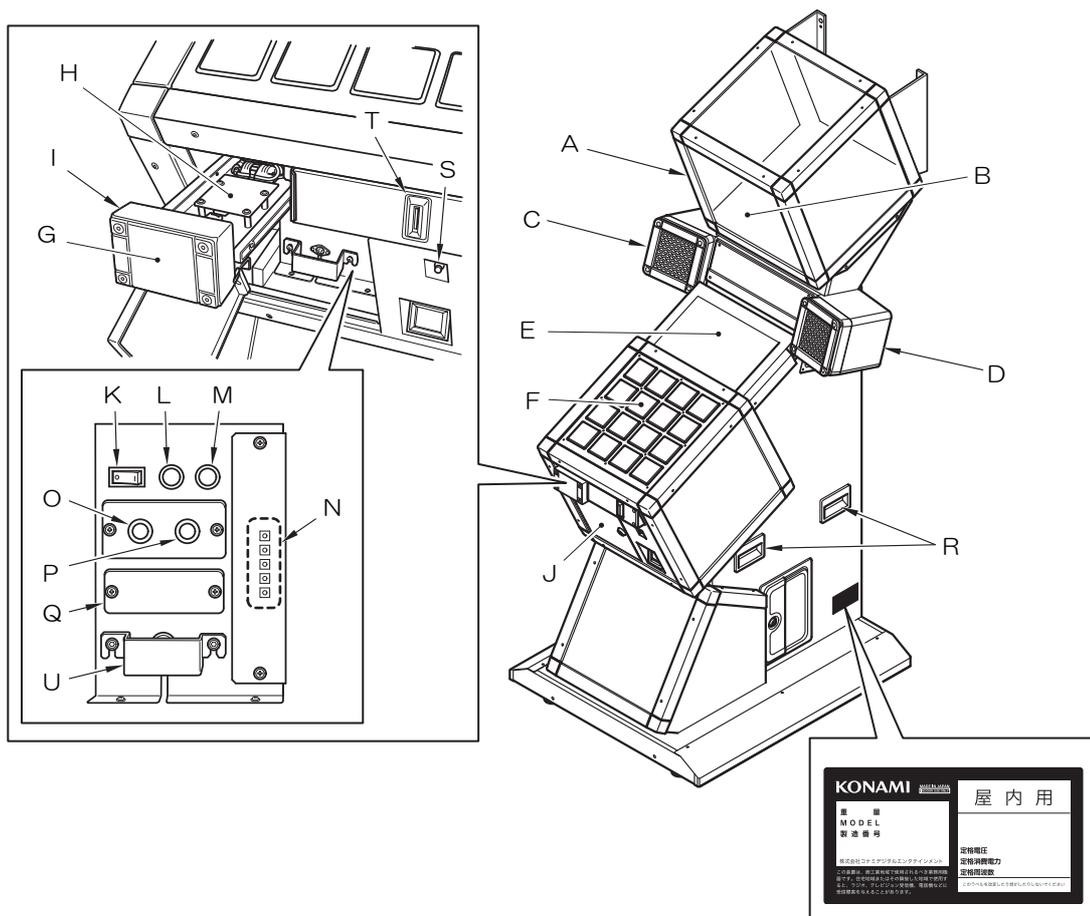


⊕ドライバー(#2・#3)

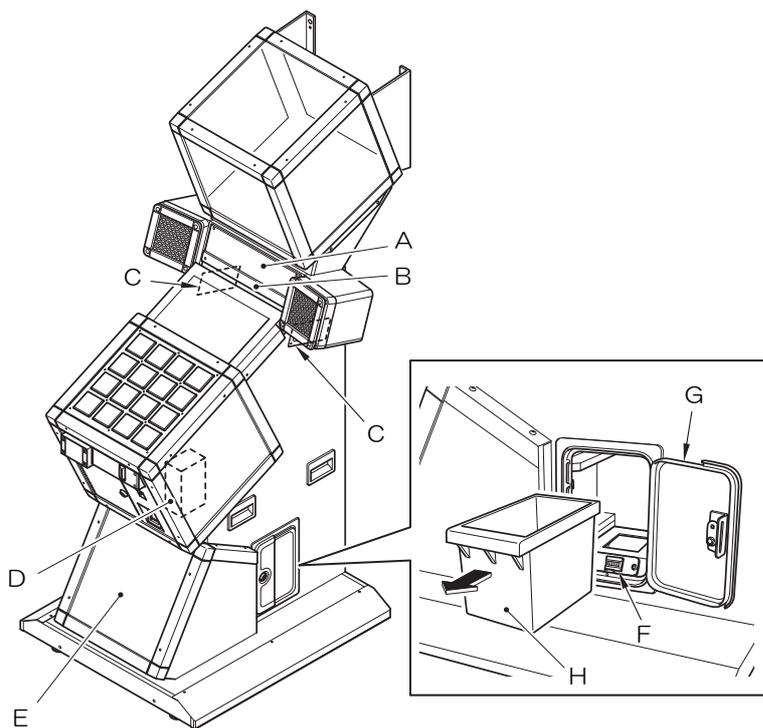
アースバンド
(機器の取り扱い時に静電気による事故を防止するのに必要です)スパナ(対辺 24mm)
(アジャスターを固定するのに必要です)

3 各部の名称

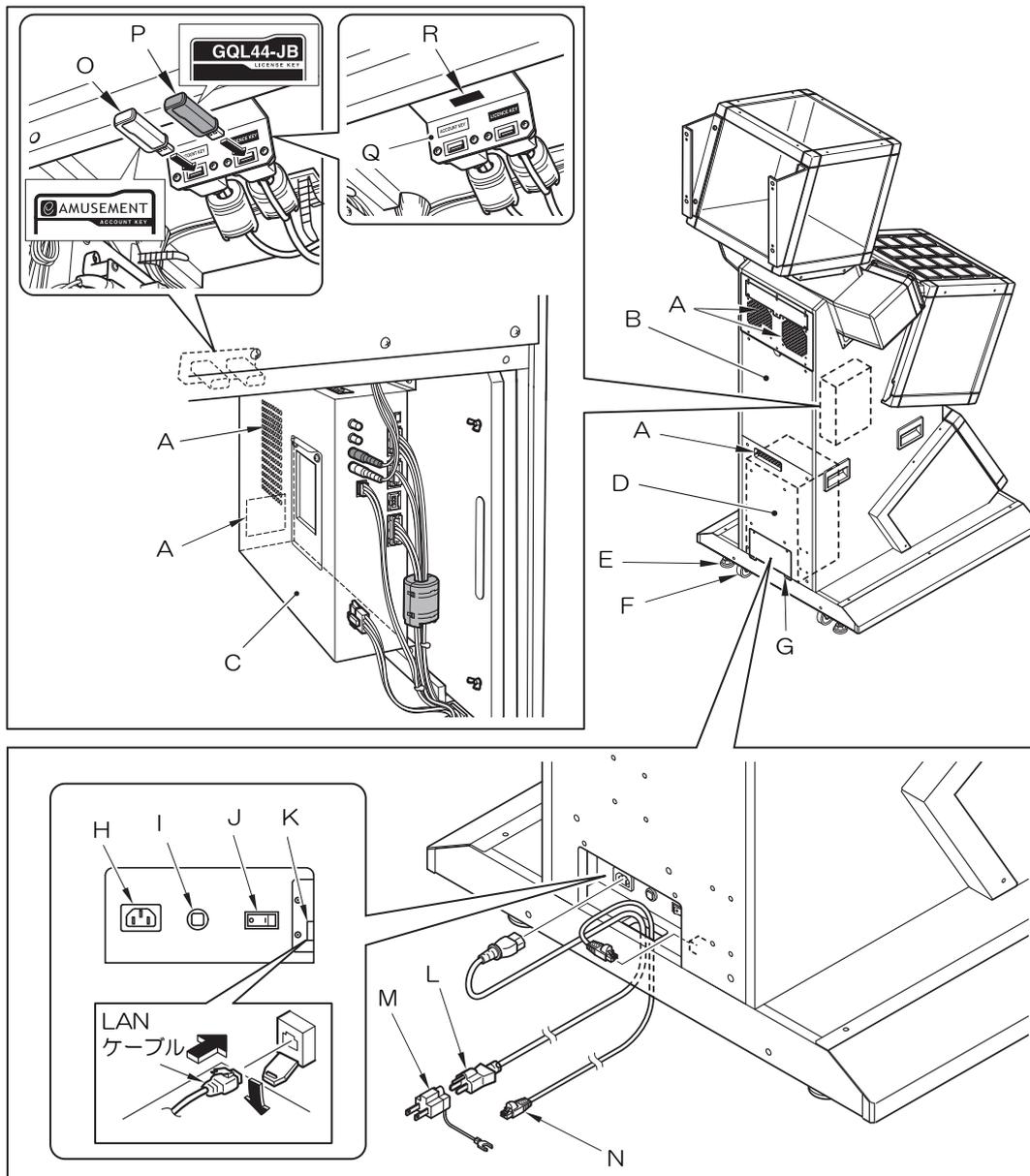
3 各部の名称



A	タイトルユニット
B	タイトルパネル
C	左スピーカー
D	右スピーカー
E	液晶ディスプレイ
F	パネル(16個)
G	e-AMUSEMENT PASS 読取部
H	ICカードリーダー
I	ICカードリーダーユニット
J	サービスタブ
K	サブ電源スイッチ
L	テストボタン
M	サービスボタン
N	液晶ディスプレイ調整基板
O	スピーカー用音量調整ノブ
P	ウーファー用音量調整ノブ
Q	コインカウンター移設部
R	取っ手
S	コイン返却ボタン
T	コイン投入口
U	セキュリティープラグ(黒色)用カバー



A	センターパネル
B	エンブレムパネル
C	通風孔
D	コインセレクター
E	ウーファー
F	コインカウンター
G	コインドア
H	コインボックス



A	通風孔	J	主電源スイッチ
B	背面扉	K	LANポート
C	PCBユニット	L	AC電源コード
D	電源ユニット	M	3P-2P変換プラグ
E	アジャスター	N	LANケーブル
F	キャスター	O	アカウントキー(白色)
G	電源ユニットカバー	P	ライセンスキー(黒色)
H	電源インレット	Q	USBブラケット
I	サーキットプロテクター(8A)	R	マイクロソフトライセンスシール

電源について

本体の背面に電源ユニットがあります。



- AC 電源コードは必ず付属のものを使用する
- 電源 3P プラグによるアース接続ができないときは、付属の 3P-2P 変換プラグを使用し、必ずアースを接続する
- アース線は絶対にガス管や水道管、電話専用のアース端子には接続しない
- 本体内部には電圧の高い部分があり危険なため、技術者以外は本体の背面扉を外さない
また、背面扉を外すときは、本体内部を不用意に触らないよう十分注意する
- 背面扉を外すときは、必ず電源ユニットの主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う

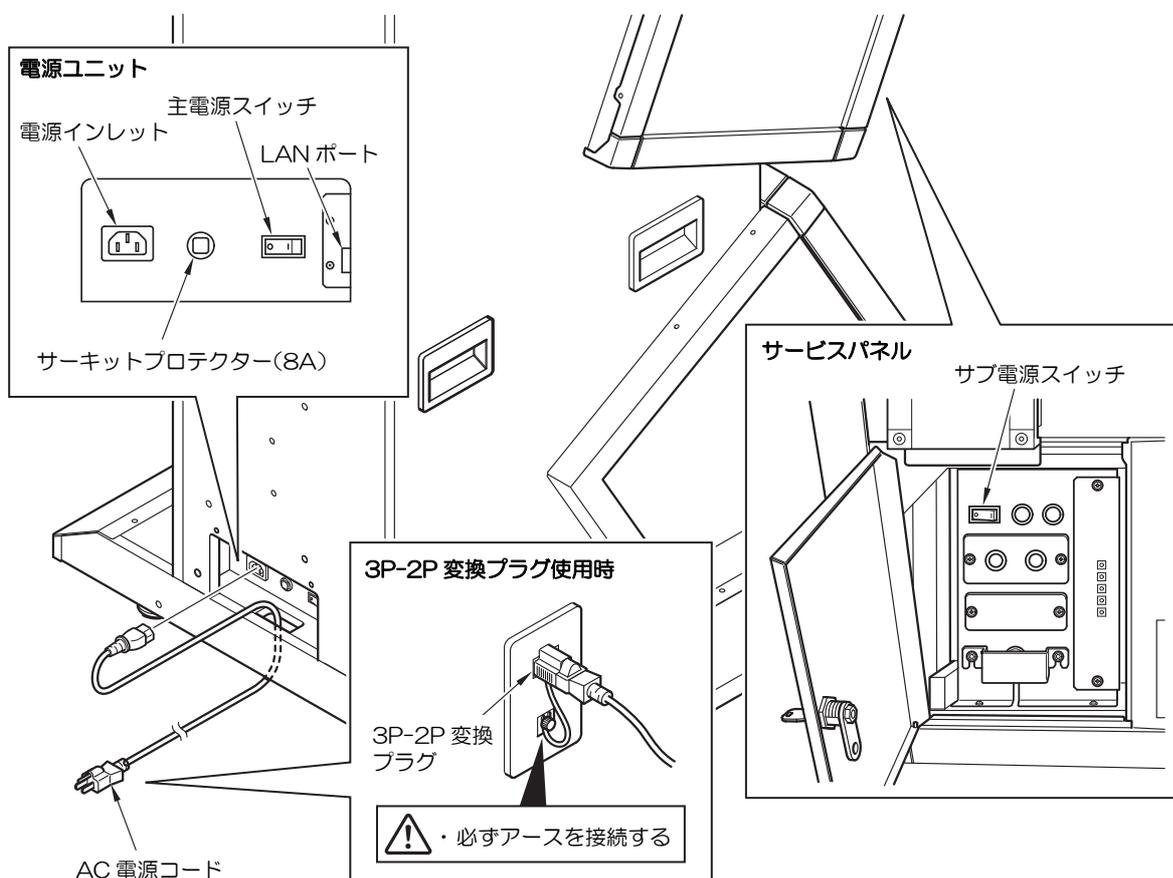
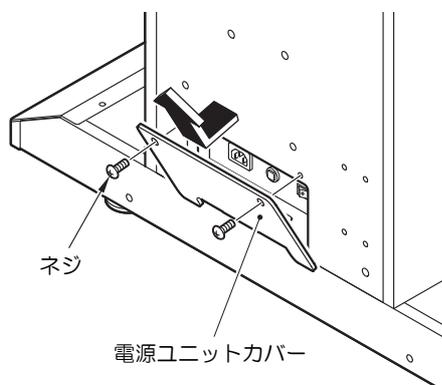
電源ユニットカバー

(開けかた)

背面の電源ユニットカバーを固定している図のネジを外し、電源ユニットカバーを取り外します。

(閉めかた)

電源ユニットカバーを取り付け、ネジで固定します。



サービスタア

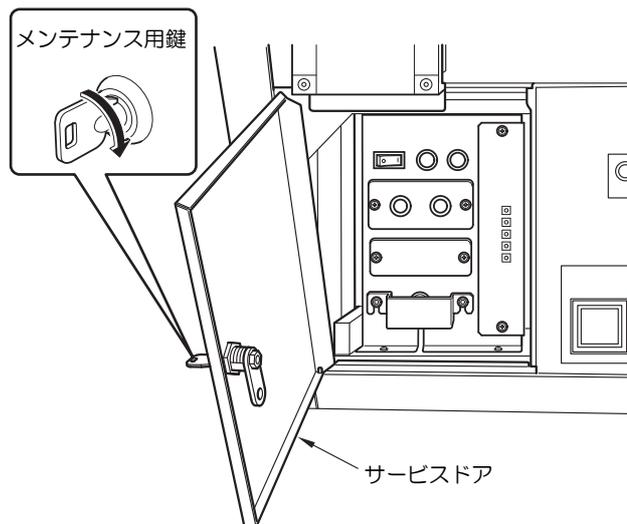


- サービスタアを開けたとき、サービスタアに荷重や衝撃を加えない
- サービスタアを閉めた後は、施錠を確実に行う

■サービスタアの開けかた

1 サービスタアを開ける

- 1 サービスタアに、付属のメンテナンス用鍵を差し込んで右に回します。
- 2 サービスタアを開けます。



■サービスタアの閉めかた

1 サービスタアを閉める

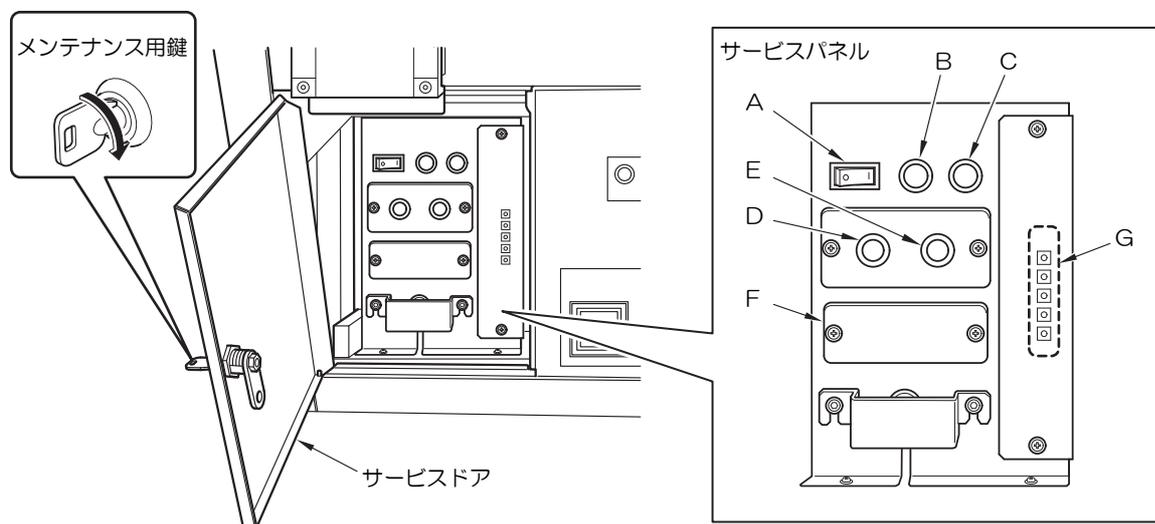
2 施錠する

- 1 メンテナンス用鍵を左に回します。
- 2 鍵を抜きます。

サービスパネル

■サービスパネルについて

サービスドアを開けると、内部にサービスパネルがあります。



A	サブ電源スイッチ	電源を入 / 切できます。(本体内には通電している箇所があります)
B	テストボタン	ゲームモード中にこのボタンを押すことで、テストモードになります。 テストモード中にこのボタンを押すことで選択する項目を上から下の順に切り替えることができます。 (ゲームモードに戻るには、「MAIN MENU」から「GAME MODE」を選択してください)
C	サービスボタン	ゲームモード中にこのボタンを押すことで仮想コインが入り、テストプレーができます。 (コインカウンターのカウントは行われず、テストモードの「BOOKKEEPING」のコイン集計にも記録されません。 コイン数に対するクレジット数はテストモードの「COIN OPTIONS」の設定が反映されます。また、現在のコイン数、およびクレジット数は画面に表示されます) テストモード中にこのボタンを押すことで項目や設定内容を決定することができます。
D	スピーカー用音量調整ノブ	ノブを回すことで音量の調整が可能です。 ・音量を上げるときは右に回す ・音量を下げるときは左に回す
E	ウーファー用音量調整ノブ	
F	コインカウンター移設部	コインカウンターをコインドア内から移設する場合、ここに移設します。(⇒99 頁)
G	液晶ディスプレイ調整基板	液晶ディスプレイの調整が必要なときに使用します。(⇒72 頁)

コインドア

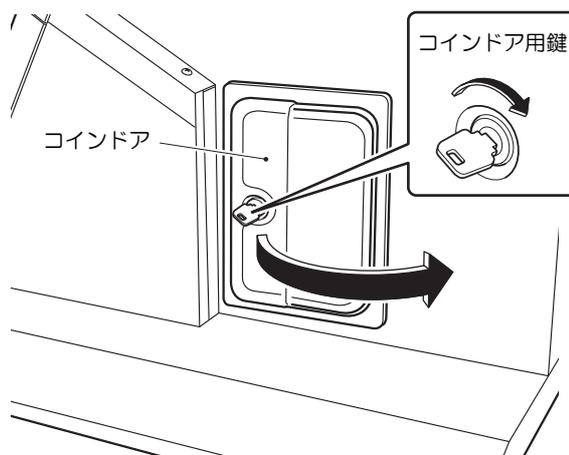


- コインドアを開けたとき、コインドアに荷重や衝撃を加えない
- 盗難防止のため、施錠を確実にすること
- コインボックスの硬貨を取り出すときは、最大 15kg(100円硬貨 3000枚)になるので、落とさないように注意する

■コインドアの開けかたとコインボックス

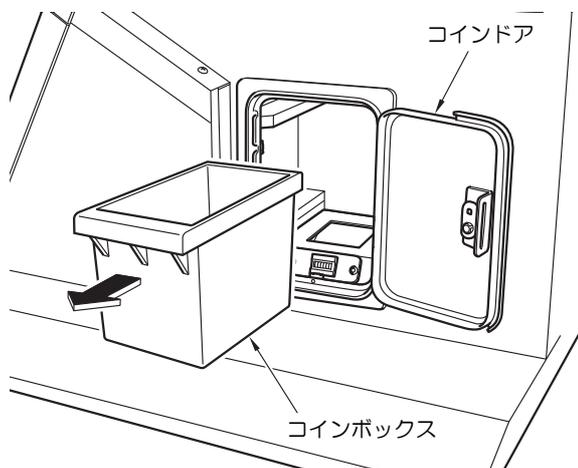
1 コインドアを開ける

- 1 コインドアの鍵穴に、付属のコインドア用鍵を差し込み右に回します。
- 2 コインドアを開けます。



2 コインボックスを出す

コインボックスを取り出します。



■コインドアの閉めかた

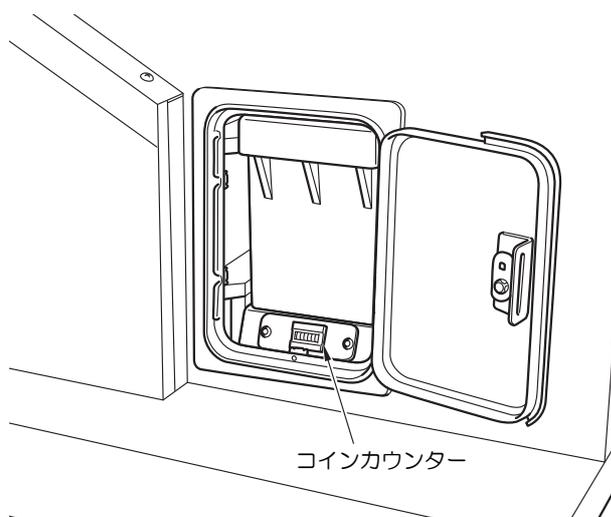
1 コインボックスを戻す

2 コインドアを閉める

- 1 コインドアを閉めます。
- 2 コインドア用鍵を左に回して鍵を抜きます。

■コインカウンターの位置

コインドアを開けると、コインボックスの下にコインカウンターがあります。



MEMO ● コインカウンターをサービスパネルに移設することができます。(⇒99 頁)

4 日常のお手入れ

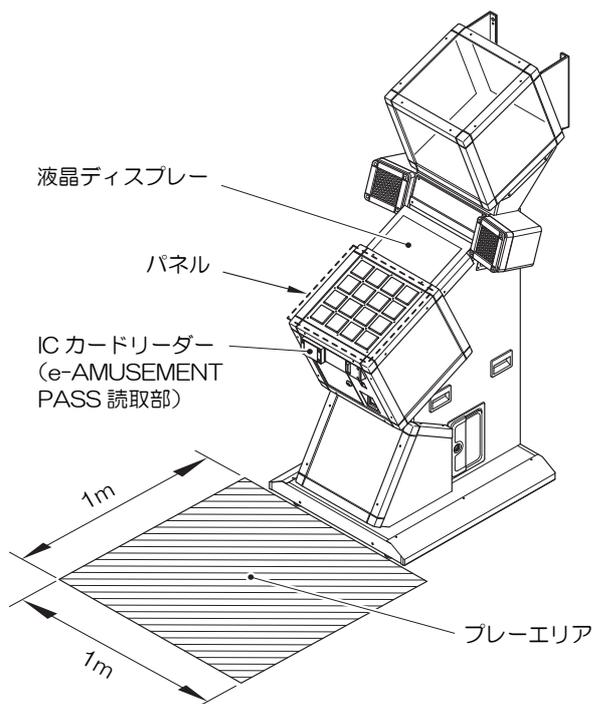
4 日常のお手入れ

始業点検



- 点検内容によっては、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う
- 本書で指示のない個所の分解や修理は絶対にしない

■点検箇所



電源を入れる前に行う点検(1日に1回以上)

必ず電源が入っていない状態で以下の点検を行い、必要なときは参照頁を参考にして確認やお手入れをしてください。

本体	・ アジャスターが正しく固定され、本体がガタついていないか。 ・ 可動部や接続部に緩みやガタつきがないか。	-
液晶ディスプレイ	・ 液晶ディスプレイが汚れていないか。	(⇒55 頁)
パネル	・ 破損していないか。	-
ラベル類	・ 警告ラベルが剥がれたり破損していないか。	(⇒18 頁)
周辺	・ プレーエリアが確保されているか。	-

電源を入れた後に行う点検(1日に1回以上)

電源を入れてから以下の点検を行い、必要なときは参照頁を参考にして確認やお手入れをしてください。

ランプ類	・ ランプ類が正常に点灯しているか。	(ソフトウェア説明書)
パネル	・ 正常に機能しているか。	(ソフトウェア説明書) (⇒49 頁)
液晶ディスプレイ	・ 表示にちらつきやひずみがないか。	(ソフトウェア説明書) (⇒72 頁)
IC カードリーダー (e-AMUSEMENT PASS 読取部)	・ 正常に機能しているか。	(ソフトウェア説明書)
全体	・ 正常にプレーできるか。	-

定期点検

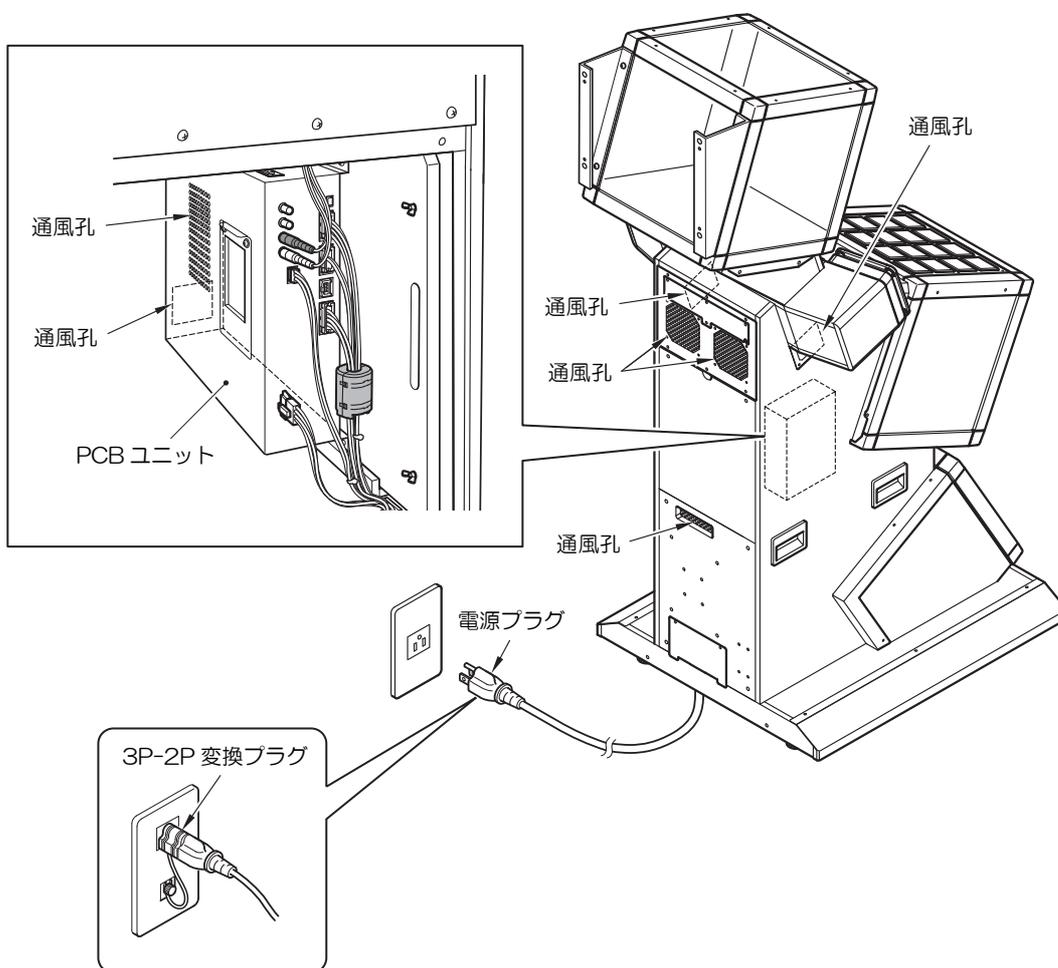


- 点検内容によっては、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う
- 本書で指示のない個所の分解や修理は絶対にしない

■点検箇所

電源を入れる前に行う点検

必ず電源が入っていない状態で次の点検を行い、必要なときは参照頁を参考にして確認やお手入れをしてください。



通風孔 (2 週間に 1 回以上)	・ 通風孔にほこりなどが積もっていないか。	(⇒41 頁、42 頁)
電源プラグ (1 カ月に 1 回以上)	・ 電源プラグにほこりなどが積もっていないか。	(⇒41 頁)

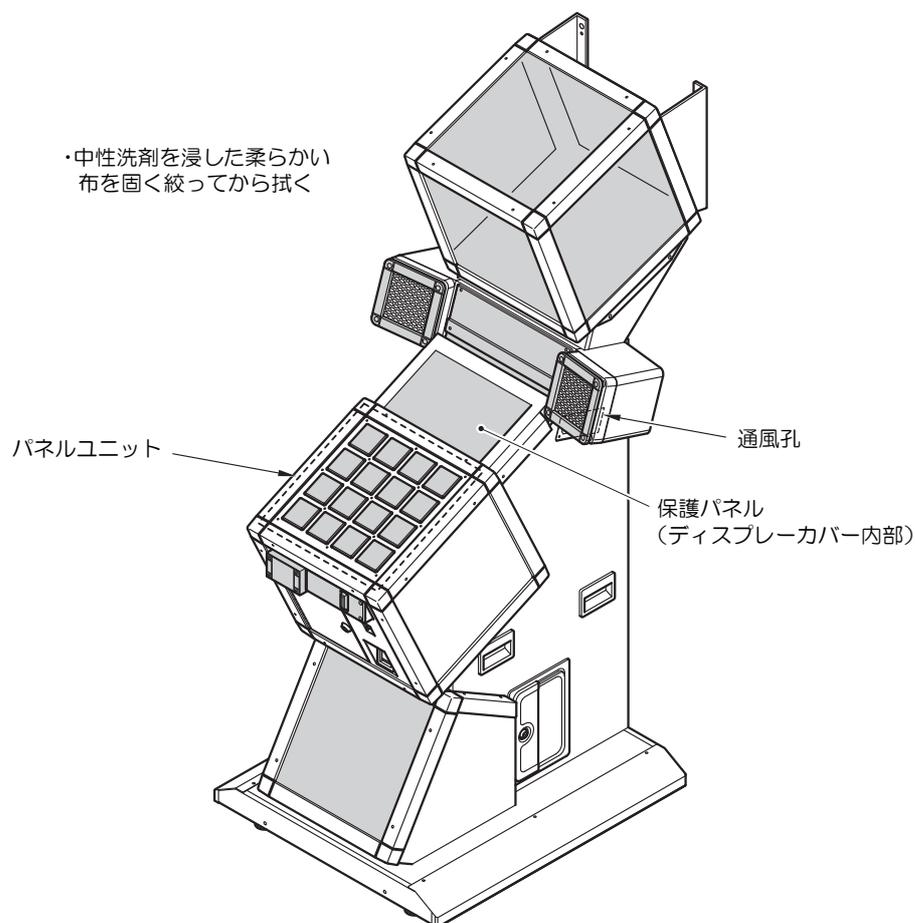
本体のお手入れ

お手入れの周期が示された項目においては、最低でも規定回数のお手入れを行ってください。

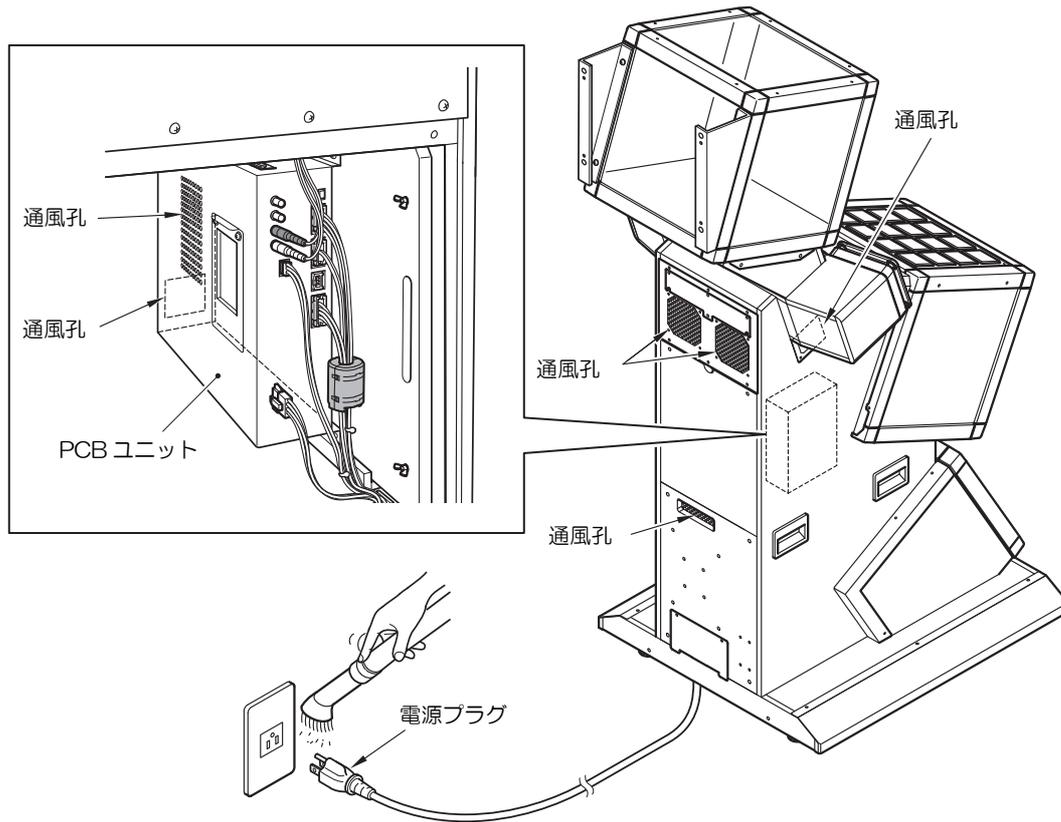
■お手入れのしかた



- 本体を長期間ご使用の場合、経年劣化により部品が変形したり破損している場合があるので、運営前に必ず各部の点検を行う
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- 部品の交換や消耗部品を交換するときは、必ず当社指定のものを使用し、それ以外のものを使用したり混用することは絶対にしない
- 本書で指示のない個所の分解や修理、各種設定、改造は絶対にしない
- お手入れは、中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞ってから拭く
- シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などは絶対に使用しない
- 高圧洗浄機などを使用して洗浄しない



お手入れのときは、特に図のグレー部(■)にアルコールを使用しないでください。
・破損の原因になります。



本体	・ 中性洗剤を浸した柔らかい布を、固く絞ってから拭いてください。	-
通風孔 (2週間に1回以上)	・ 通風孔に積もったほこりを掃除機などで取り除いてください。	(⇒42頁)
電源プラグ (1カ月に1回以上)	・ 電源プラグに積もったほこりを掃除機などで取り除いてください。	-
パネルユニットの裏側 (1年に1回以上)	・ 中性洗剤を浸した柔らかい布を、固く絞ってから拭いてください。	(⇒49頁)
ディスプレイカバー内部 (1年に1回以上)	・ 中性洗剤を浸した柔らかい布を、固く絞ってから拭いてください。	(⇒55頁)

通風孔のお手入れ

■お手入れのしかた

2週間に1回以上は次の手順でお手入れを行ってください。



- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う

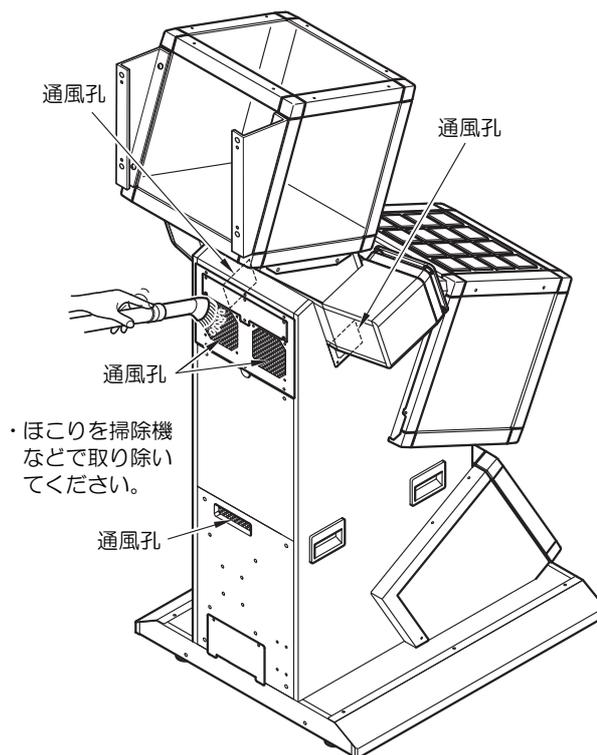


1 電源を切る (⇒31頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

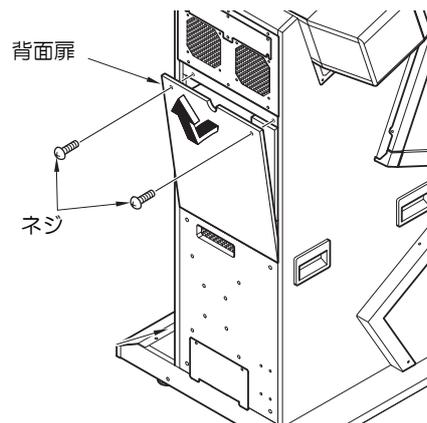
2 ほこりを取り除く

本体の背面と左右にある5カ所の通風孔のほこりを、掃除機などで取り除きます。

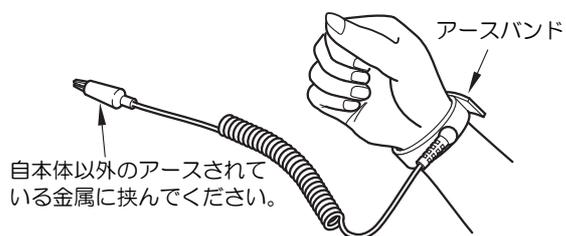


3 背面扉を開ける

図のネジ(2本)を外して、背面扉を開けます。



4 アースバンドを装着する



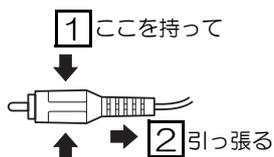
5 コネクターを抜く

- 1 PCBユニット前面に接続されている図のコネクター7カ所(1～7)を抜きます。

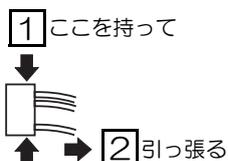
● コネクター類の外しかた

コネクターにより、外しかたが異なります。下図を参照して取り外してください。

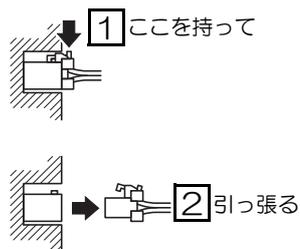
コネクター1、2



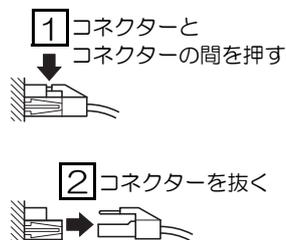
コネクター3



コネクター4、5、6

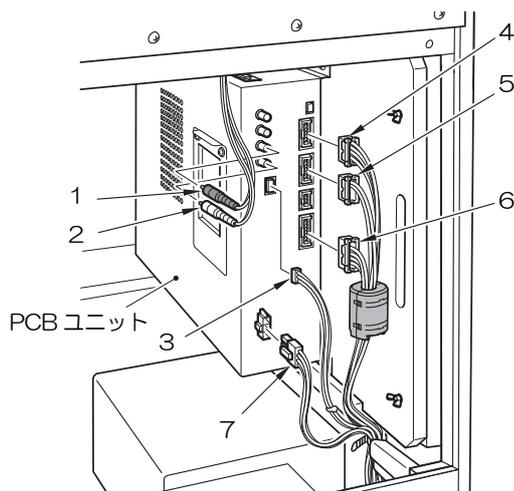


コネクター7

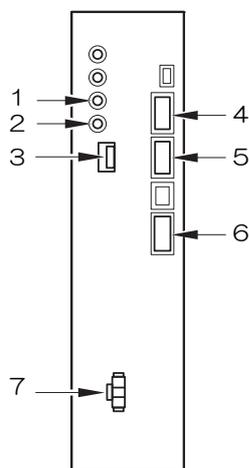


- 2 PCBユニットに固定している木製ボードのちょうネジ(2本)を外します。
- 3 木製ボードごと、PCBユニットをゆっくりと本体から少し(12・13のコネクターが見える位置まで)引き出します。

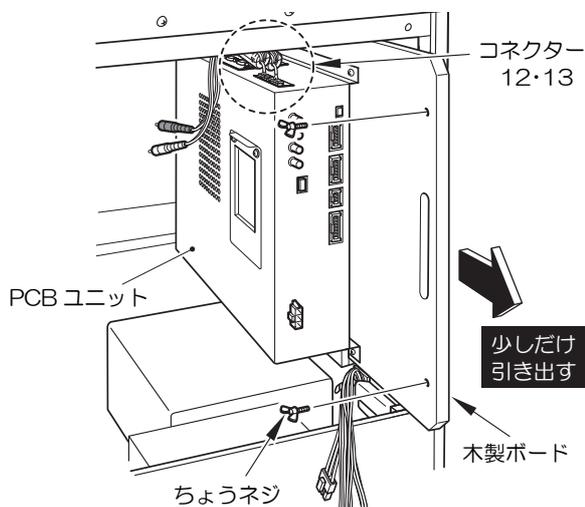
※PCBユニットを引き出すときに、勢いよく行くとワイヤハーネスが外れたり内部断線することがありますので注意してください。



PCBユニット前面のコネクター差し込み位置



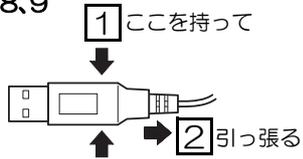
注意
コネクター部分を持って、ゆっくり引き抜くこと



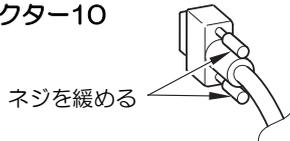
- 4 PCBユニット上面に接続されている図のコネクター6カ所(8～13)を抜きます。

- コネクター類の外しかた
コネクターにより、外しかたが異なります。下図を参照して取り外してください。

コネクター-8,9



コネクター-10



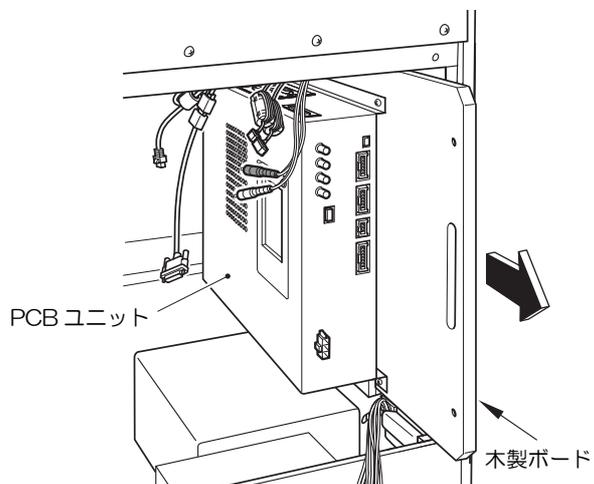
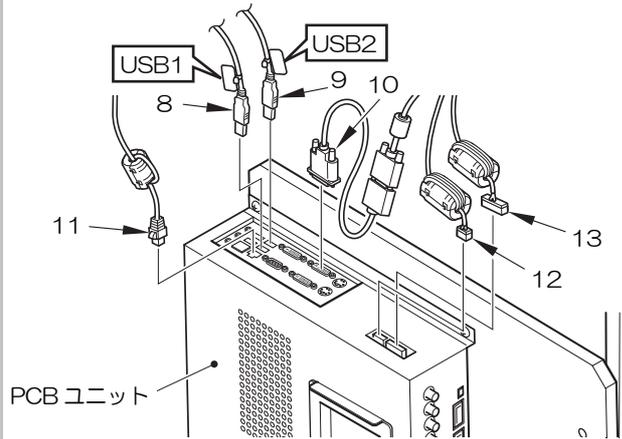
コネクター-11



コネクター-12,13



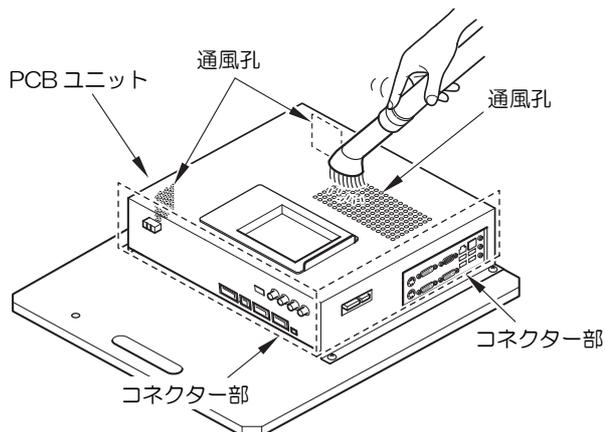
- 5 木製ボードごと、PCBユニットを本体から取り出します。



MEMO ● コネクターを抜くときは、必ずコネクター部を持って抜いてください。配線部を持つと、断線の原因になります。

6 ほこりを取り除く

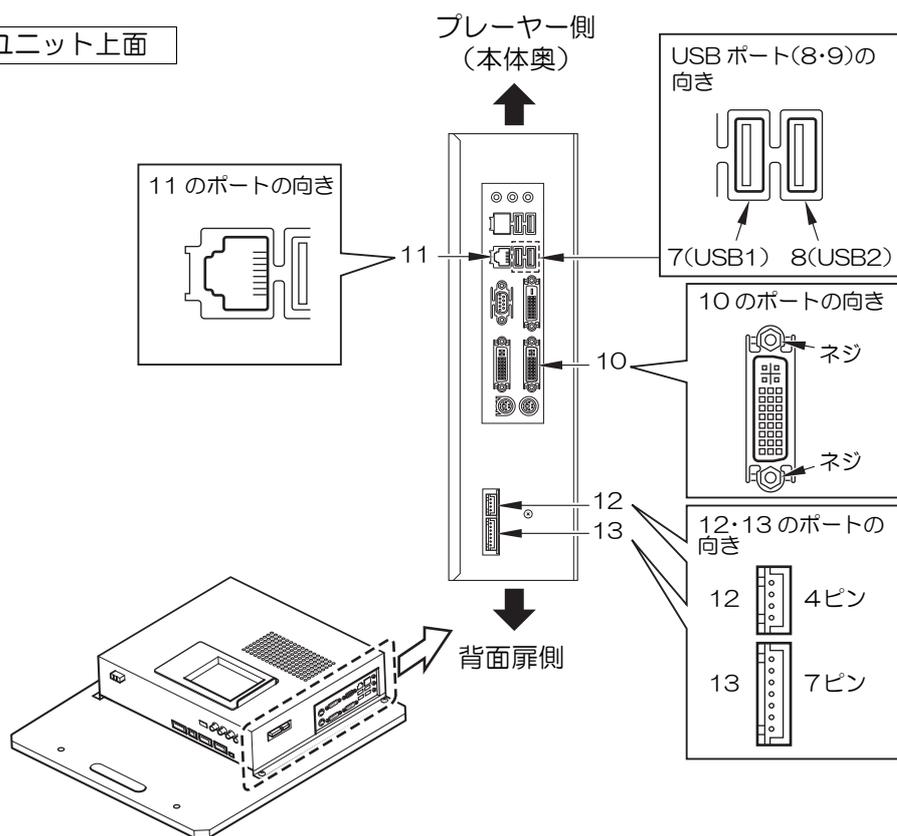
通風孔、およびコネクター部のほこりを掃除機などで取り除きます。



7 コネクター接続部の確認を行う

PCB ユニットを取り付けた後は、上面のコネクターの接続が困難です。PCB ユニットを取り付ける前に、あらかじめ接続するコネクターの向きや位置などを確認します。

PCB ユニット上面



8 PCBユニットを取り付ける

- 1 PCBユニットを図の位置まで押し込みます。

※PCBユニットを取り付けるときは、ワイヤハーネスの挟み込みに注意してください。

- 2 手順5で抜いた8,9のコネクターをUSBポート(2カ所)に接続します。

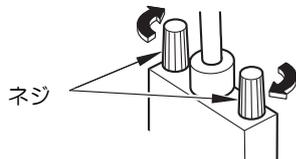
※コネクターは奥まで確実に差し込んでください。

- 3 手順5で抜いた10,11のコネクターを順に接続します。

- 4 続いて12,13のコネクターを順に接続します。

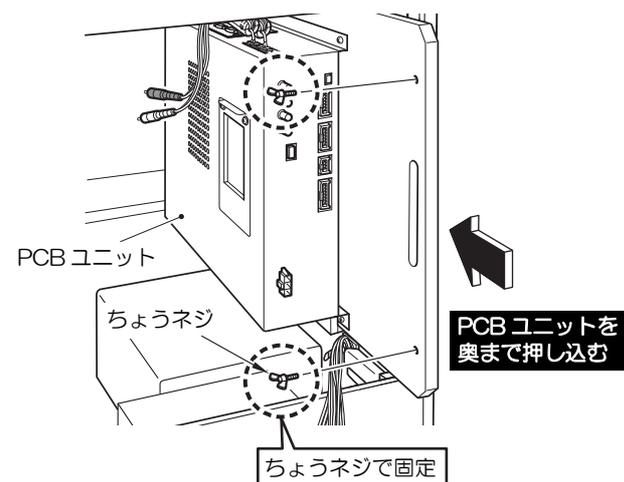
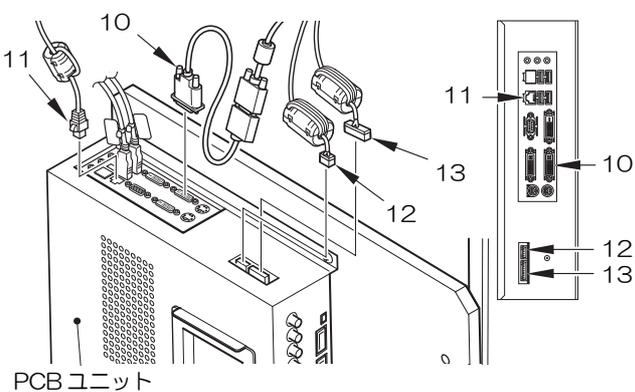
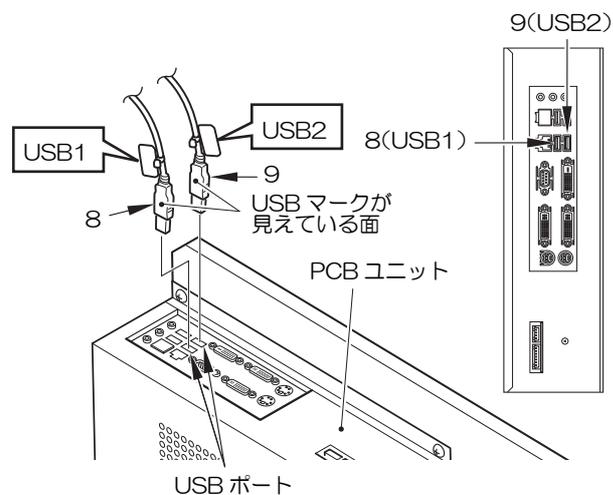
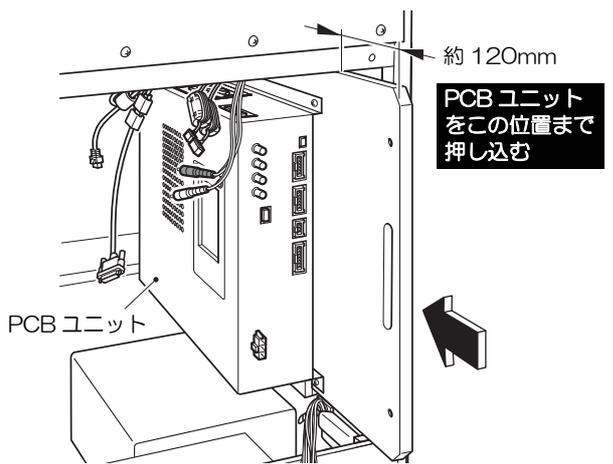
※ハーネスが届かない場合はPCBユニットを少し奥側に入れてください。

※10のコネクターはネジで確実に接続してください。

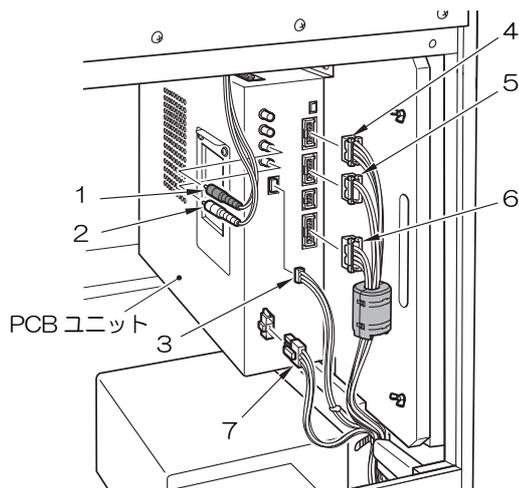


- 5 PCBユニットを奥まで押し込み、ちょうネジ(2本)で固定します。

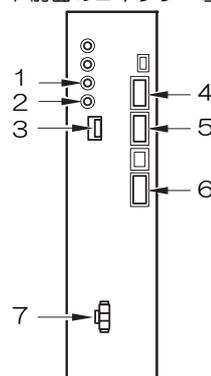
※PCBユニットを押し込むときは、ワイヤハーネスの挟み込みに注意してください。



- 6** 手順5で抜いた1～7のコネクターを接続します。



PCBユニット前面のコネクター差し込み位置



9 背面扉を閉める

ネジで背面扉を固定してください

10 電源を入れる (⇒31 頁)

- 1 コンセントに電源プラグを接続し、主電源スイッチを入れます。
- 2 本体背面に電源ユニットカバーを取り付けます。

11 起動確認を行う

正常に起動するか確認してください。

MEMO

- 正常に起動しない場合は、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてコネクターが正しく接続されているか確認してください。(⇒31 頁)
- ※ 上記の対処を行っても正常に起動しない場合は「11 トラブルシューティング」で対処を行ってください。(⇒105 頁)

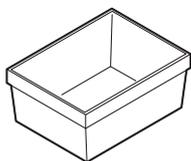
パネルユニット裏側のお手入れ

■お手入れのしかた

1年に1回以上は次の手順でお手入れを行ってください。



- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- お手入れは、中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞ってから拭く
- シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などは絶対に使用しない
- ボタンに塗装をしたり、シールなどを貼り付けない
- 部品の交換や消耗部品を交換するときは、必ず当社指定のものを使用し、それ以外のものを使用したり混用することは絶対にしない
- 本書で指示のない箇所の分解や修理、各種設定、改造は絶対にしない
- 高圧洗浄機などを使用して洗浄しない



ネジ類を多く外しますので、紛失しないようにいくつか小箱を用意しておくことをおすすめします。

- メンテナンス時など、パネルユニットの取り付けを行う際には、必ず取り外した元のネジを使用してください。



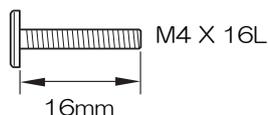
1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

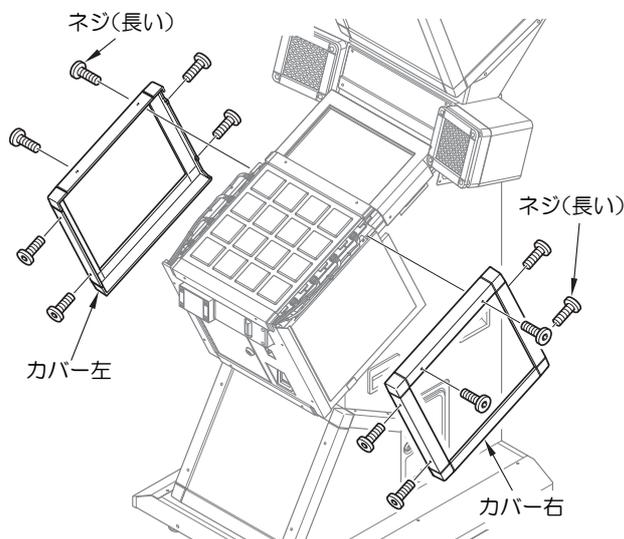
2 左右のカバーを取り外す

- 1 六角棒レンチ(対辺 2mm)で、左右のカバーの 12 本のネジ(長い)を外します。

※外したネジ(12本)のサイズと形



- 2 カバーを取り外します。



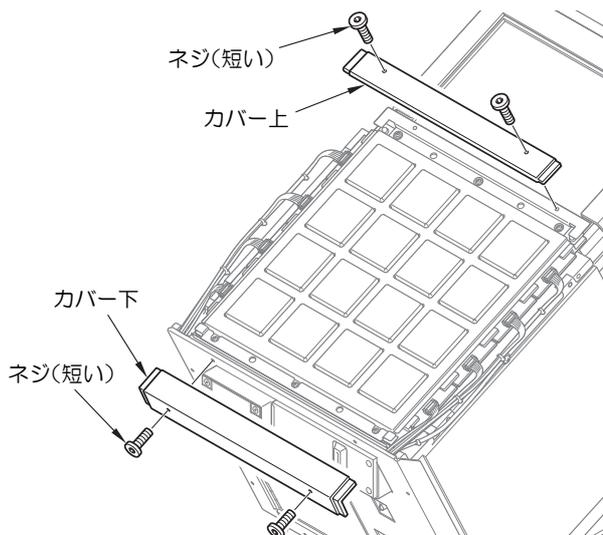
3 上下のカバーを取り外す

1 六角棒レンチ(対辺 2mm)で、上下のカバーの 4 本のネジ(短い)を外します。

※外したネジ(4 本)のサイズと形



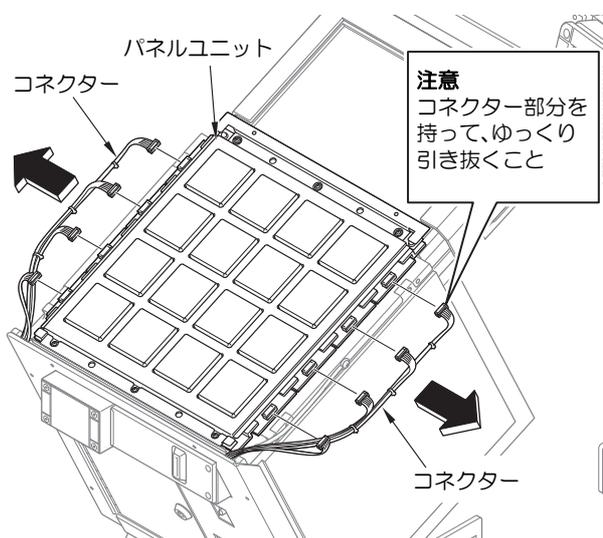
2 カバーを取り外します。



4 コネクターを抜く

パネルユニットに接続している図のコネクター(8カ所)を抜きます。

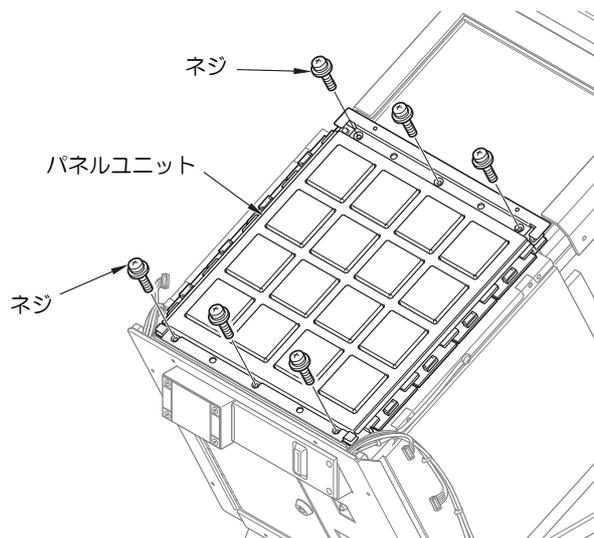
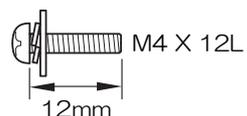
※コネクターを抜くときはコネクター部を持ってゆっくりと引き抜いてください。



5 上下のネジを外す

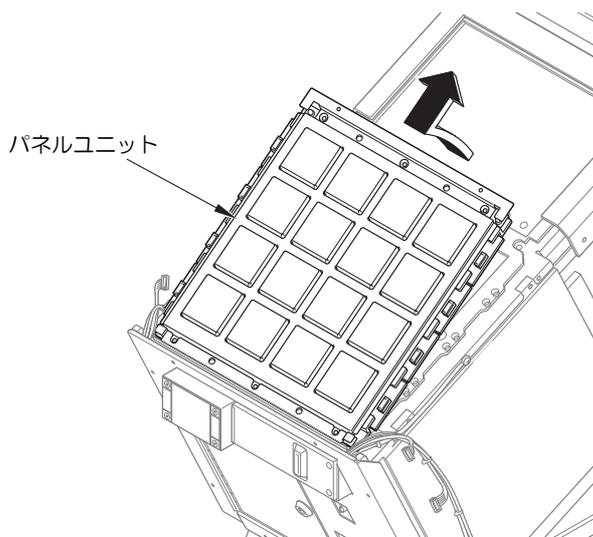
パネルユニットを固定している上下のネジ(6本)を外します。

※外したネジ(6 本)のサイズと形



6 パネルユニットを取り外す

パネルユニットをゆっくりと持ち上げて、取り外します。



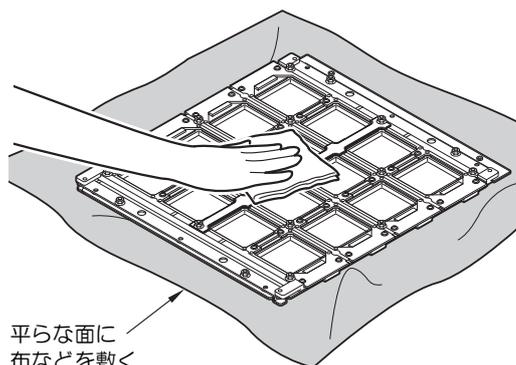
MEMO ● パネルユニットは平らな面に柔らかい布を敷いて、その上に置いてください。

7 パネルユニットの裏側を拭く

柔らかく汚れていない布でパネルユニットの裏側を軽く乾拭きしてください。

※ 汚れがひどい場合は、中性洗剤を浸した布を固く絞ってから拭いてください。

ウラ

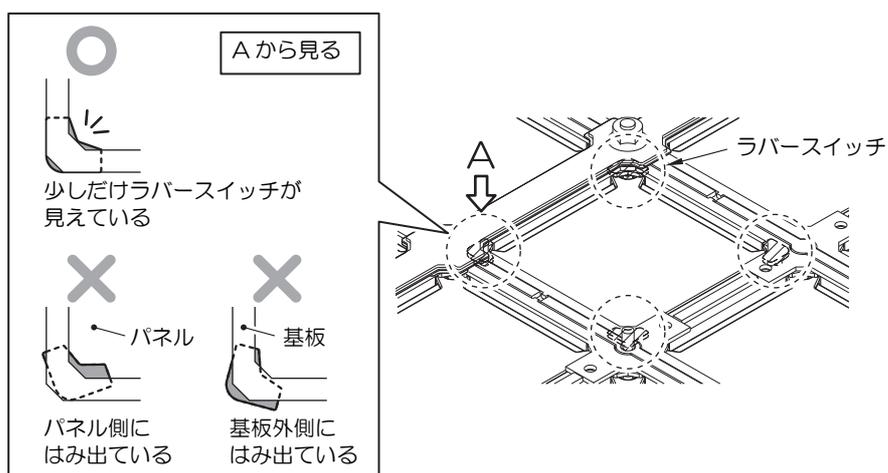


平らな面に
布などを敷く

凹凸のある面でのお手入れは、ラバースイッチ
ずれの原因になります。

MEMO ● シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などを使用すると、本体が変形したり、破損の原因になります。特にパネルなどのアクリル部には付着しないように注意してください。

● 拭いた後は、ラバースイッチがずれていないか、確認してください。

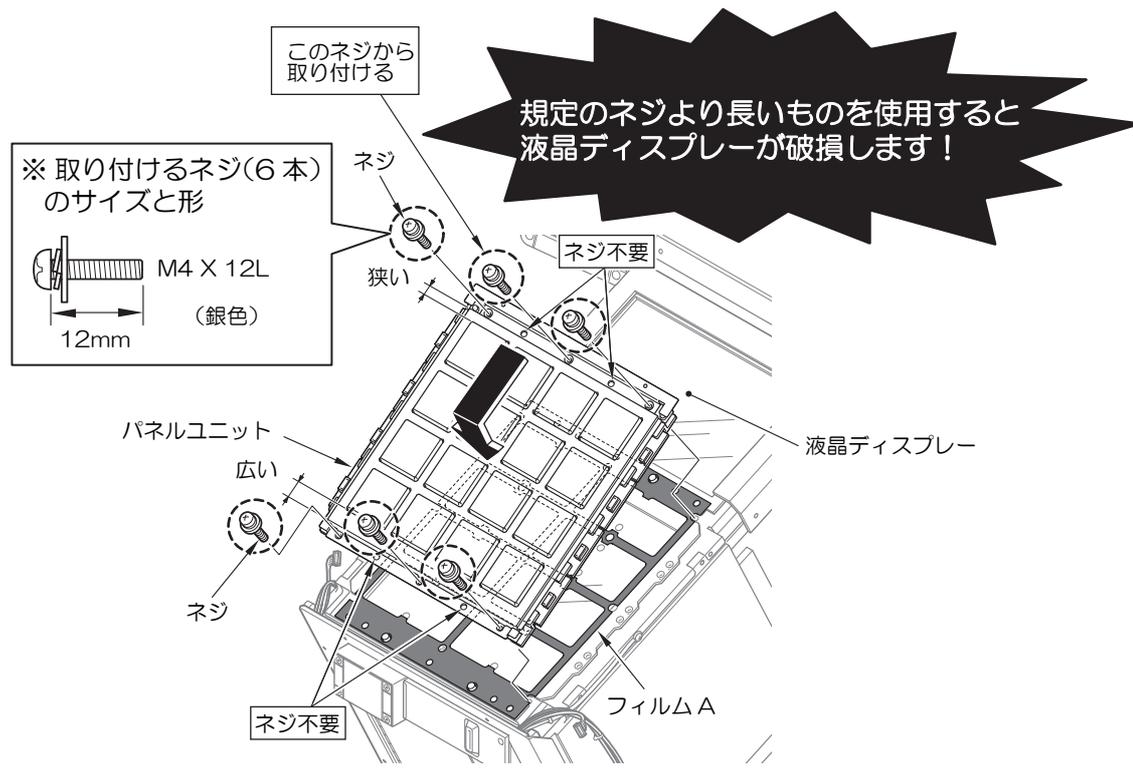


8 パネルユニットを取り付ける

- 1 パネルユニットをゆっくりと本体下側から差し込んで置きます。
※フィルム A がずれないように注意してください。
- 2 手順5で外した上下のネジでパネルユニットを固定します。

注意（必ず規定のネジを使用する！）

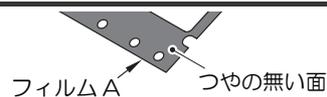
パネルユニットを取り付ける際は、ネジの長さを間違えないように注意してください。



※ 左右のカバーを取り外した際の下記ネジをパネルユニットの取り付けに使用しないでください。

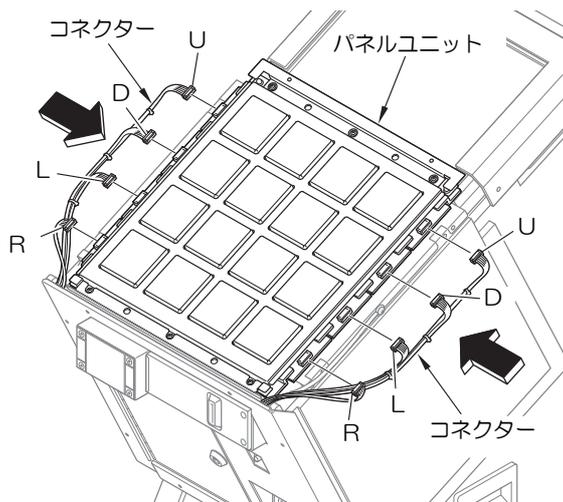


MEMO ● フィルム A はつやの無い面が表になります。取り付けるときは、向きに注意してください。



9 コネクターを接続する

手順 4 で取り外したコネクターを元通りの位置に接続します。

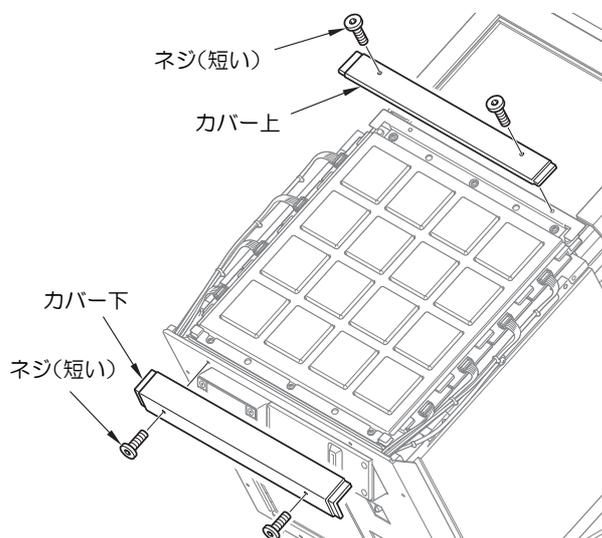


10 上下のカバーを取り付ける

1 手順 3 で取り外した上下のカバーを元通りに取り付けます。

2 ネジ(短い)で固定します。

※取り付けるネジ(4本)のサイズと形



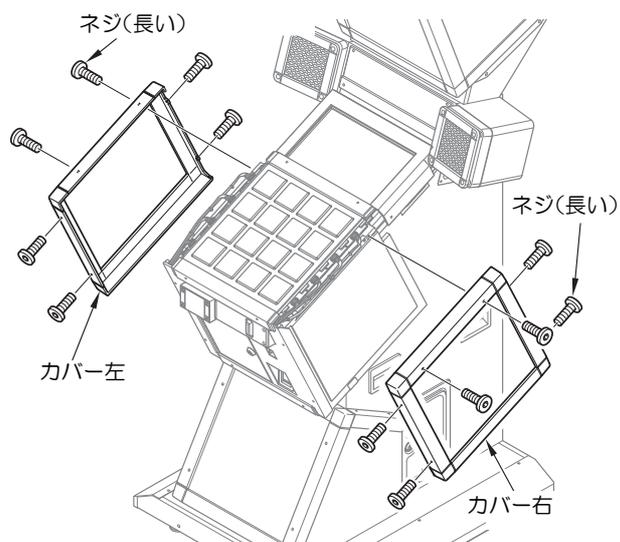
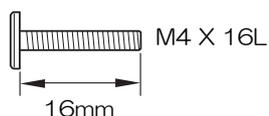
11 左右のカバーを取り付ける

1 手順 2 で取り外した左右のカバーを元通りに取り付けます。

2 ネジ(長い)で固定します。

※カバーには右用と左用があります。

取り付けるネジ(12本)のサイズと形



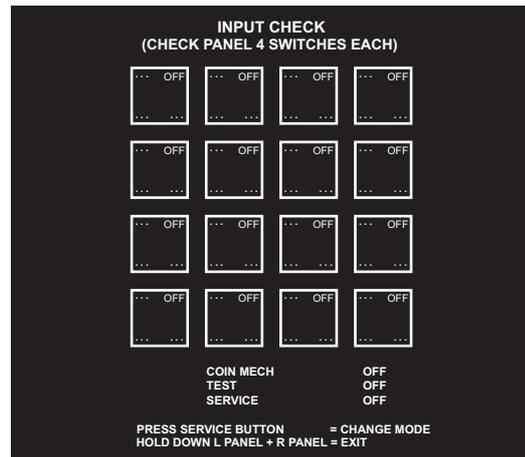
MEMO ● ワイヤハーネスの挟み込みに注意してください。

12 電源を入れる (⇒31 頁)

- 1 コンセントに電源プラグを接続し、主電源スイッチを入れます。
- 2 本体背面に電源ユニットカバーを取り付けます。

13 作動チェックを行う

- 1 サービスドアを開けます。(⇒32 頁)
- 2 テストボタンを押してテストモードを起動します。
- 3 MAIN MENUの「I/O CHECK >> INPUT CHECK」の「□」で16個すべてのパネルの入力状態を確認します。(ソフトウェア説明書参照)
- 4 作動確認後、サービスドアを閉めて施錠します。



ディスプレイカバー内のお手入れ

■お手入れのしかた

1年に1回以上は次のお手入れを行ってください。



- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- お手入れは、中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞ってから拭く
- シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などは絶対に使用しない
- 部品の交換や消耗部品を交換するときは、必ず当社指定のものを使用し、それ以外のものを使用したり混用することは絶対にしない
- 本書で指示のない個所の分解や修理、各種設定、改造は絶対にしない

- メンテナンス時など、パネルユニットの取り付けを行う際には、必ず取り外した元のネジを使用してください。



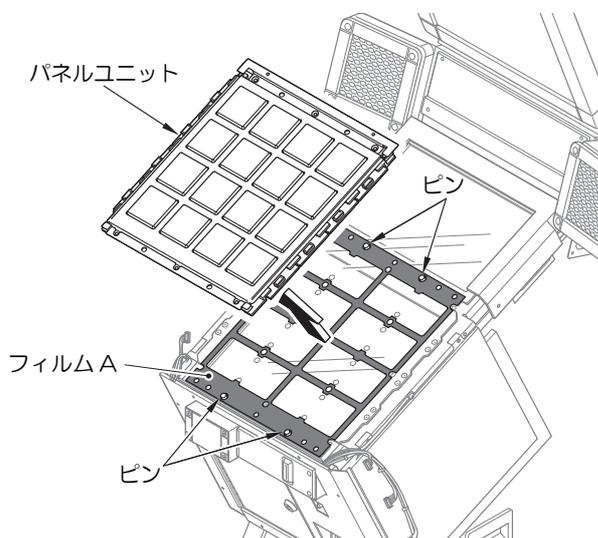
1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

2 パネルユニットを取り外す

「パネルユニット裏側のお手入れ」(⇒49 頁)の手順2～6を参考にし、パネルユニットを取り外します。

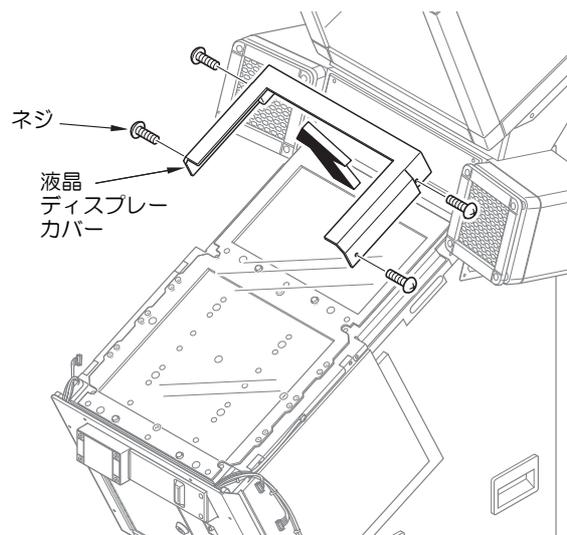
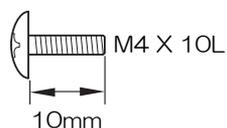
3 フィルム A を取り外す



4 液晶ディスプレイカバーを取り外す

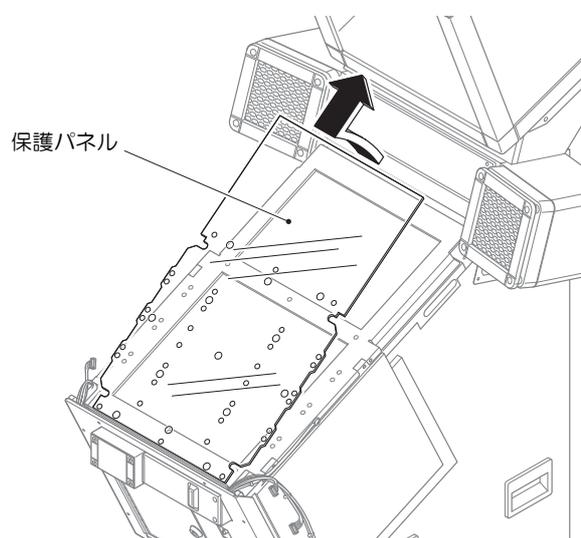
ネジ(4本)を外し、液晶ディスプレイカバーを取り外します。

※外したネジ(4本)のサイズと形



5 透明な保護パネルを取り外す

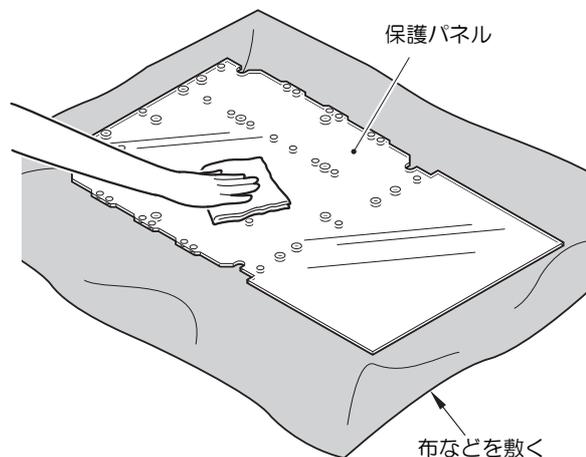
保護パネルを、上に持ち上げながら取り外します。



MEMO ● 保護パネルは柔らかい布の上などに置いてください。

6 保護パネルを拭く

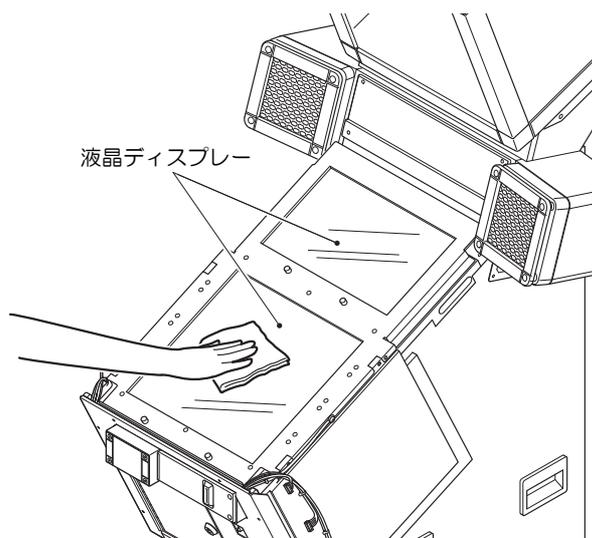
- 1 柔らかく汚れていない布に中性洗剤を浸し、固く絞ります。
- 2 保護パネルを拭きます。



MEMO ● シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などを使用すると、本体が変形したり、破損の原因になります。

7 液晶ディスプレイを拭く

- 1 柔らかく汚れていない布に中性洗剤を浸し、固く絞ります。
- 2 液晶ディスプレイを拭きます。

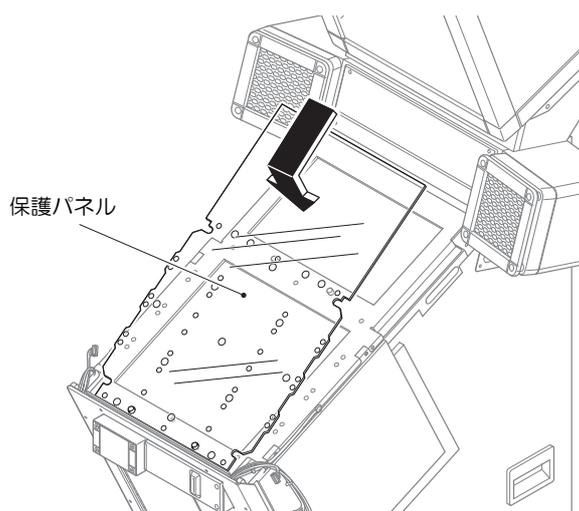


MEMO ● シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などを使用すると、本体が変形したり、破損の原因になります。

8 保護パネルを置く

手順 5 で取り外した保護パネルを元通りに液晶ディスプレイ上に置きます。

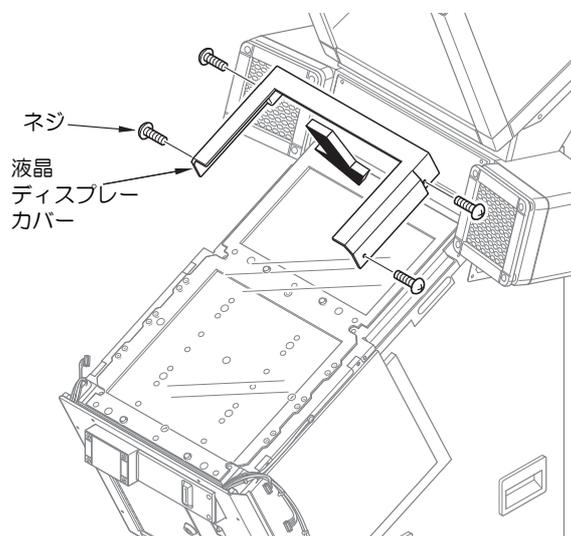
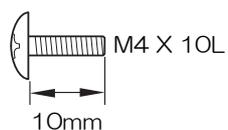
※ 保護パネルに裏、表はありません。



9 液晶ディスプレイカバーを取り付ける

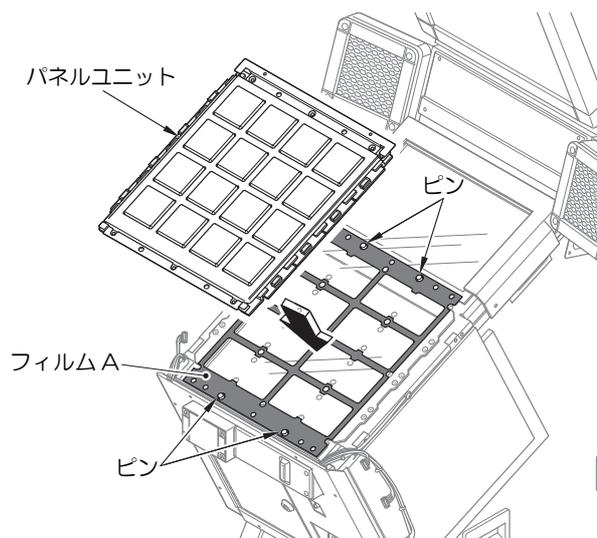
手順 4 で取り外した液晶ディスプレイカバーを元通りに取り付けます。

※ 取り付けるネジ(4本)のサイズと形

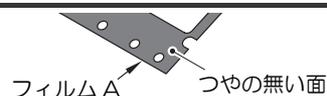


10 フィルムA、パネルユニットを取り付ける

- 1 フィルムAを4カ所のピンに取り付けます。
- 2 「パネルユニット裏側のお手入れ」(⇒49頁)の手順8～11を参照して、パネルユニットを元通りに取り付けます。



MEMO ● フィルムAはつやの無い面が表になります。取り付けるときは、向きに注意してください。

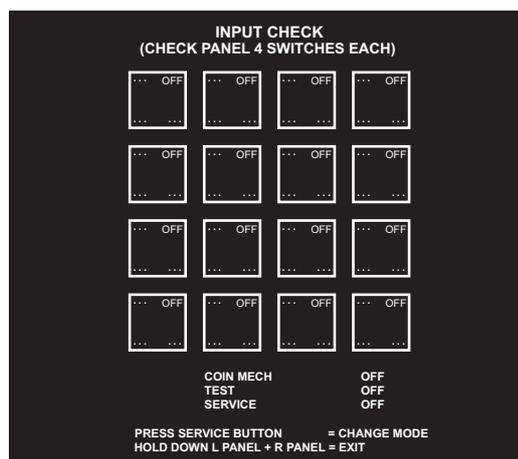


11 電源を入れる (⇒31頁)

- 1 コンセントに電源プラグを接続し、主電源スイッチを入れます。
- 2 本体背面に電源ユニットカバーを取り付けます。

12 作動チェックを行う

- 1 サービスドアを開けます。(⇒32頁)
- 2 テストボタンを押してテストモードを起動します。
- 3 MAIN MENUの「I/O CHECK」>>「INPUT CHECK」の「□」で16個すべてのパネルの入力状態を確認します。(ソフトウェア説明書参照)
- 4 作動確認後、サービスドアを閉めて施錠します。



5 設置と組み立て

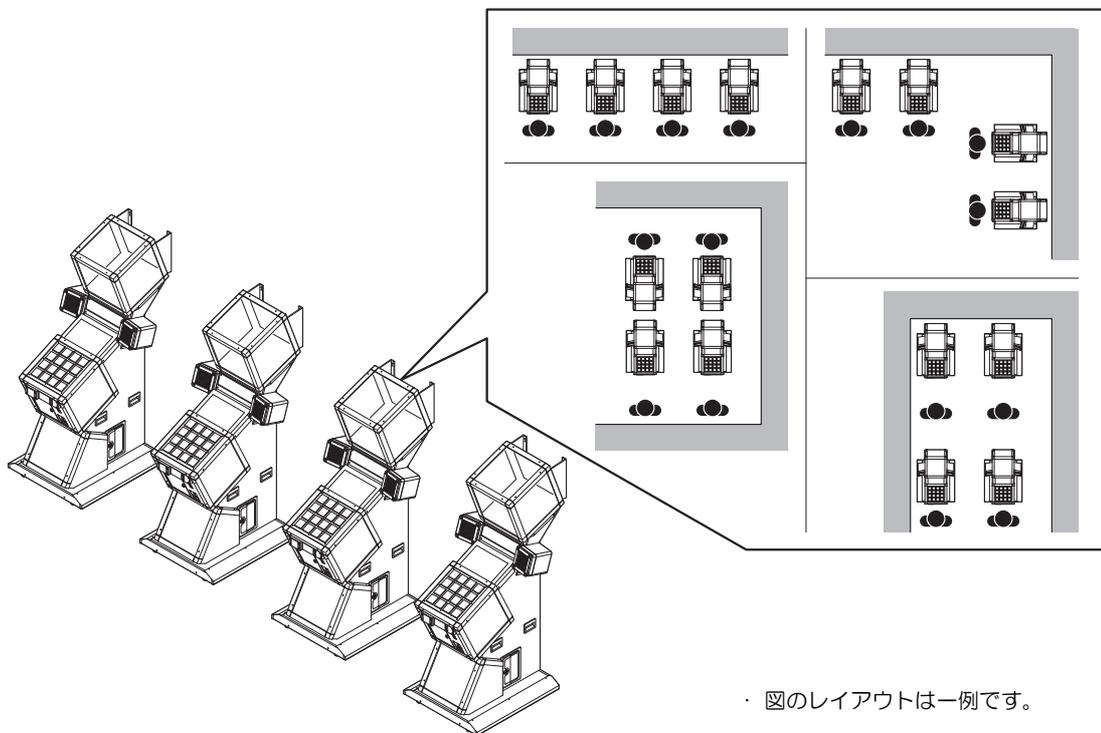
「設置と組み立て」および「メンテナンス」については「店舗メンテナンス担当者」または「技術者」がお読みください。

5 設置と組み立て

設置と組み立てについて

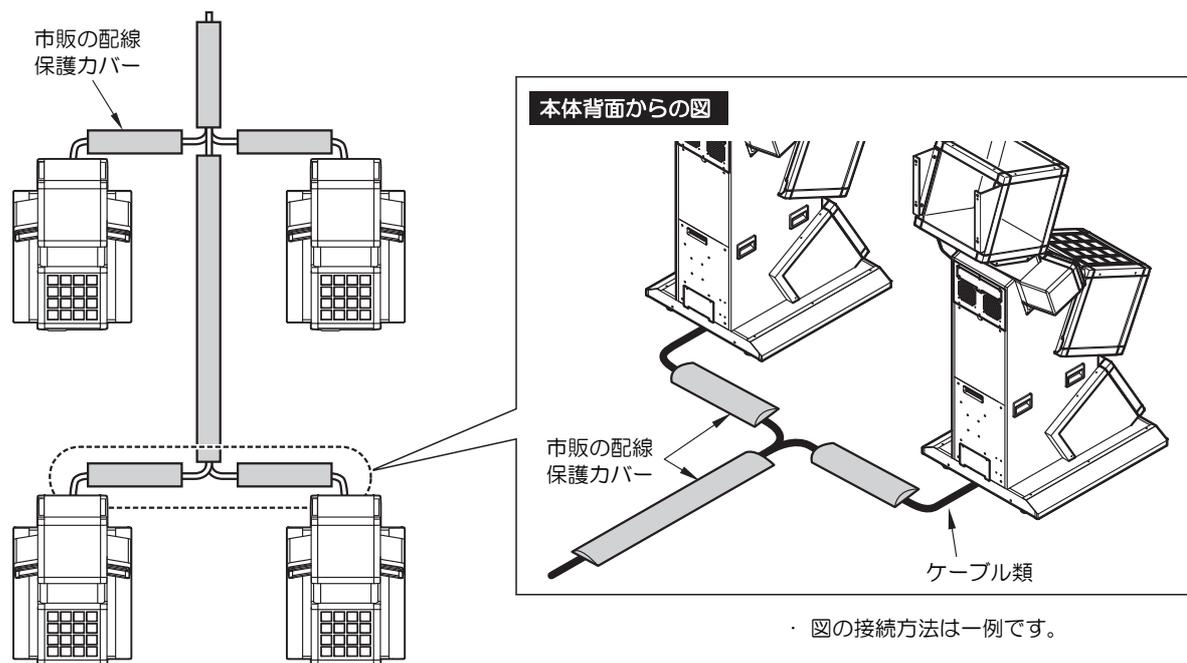
本製品は一店舗内で最大 16 台まで運営できます。

■設置例



・ 図のレイアウトは一例です。

- 下図のように設置する場合は、ケーブル類を人が踏んだり、引っ掛けたりしないように市販の配線保護カバーを使用することをおすすめします。



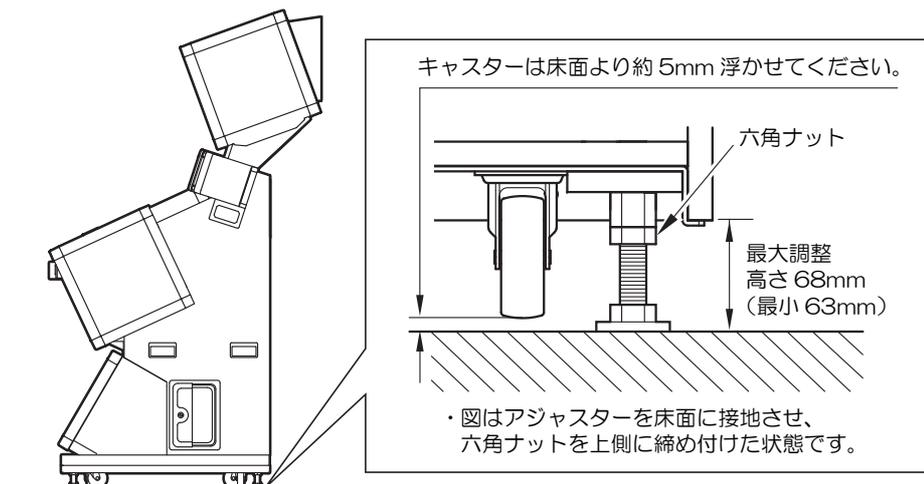
・ 図の接続方法は一例です。

設置 1 アジャスターの固定

■固定のしかた



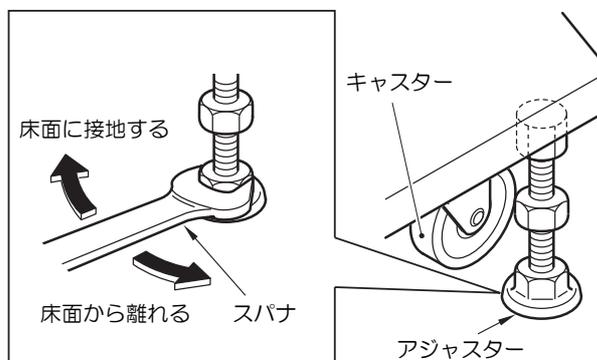
- アジャスターは、キャスターが完全に床面から離れるように調整する
- アジャスターの最大調整高さを超えないように注意する
- 4カ所のアジャスターを床面に接地させ、本体にガタつきがなく水平状態であることを確認してから、六角ナットを上側に締め付ける



1 アジャスターを接地させる

対辺 24mm のスパナを使用して、アジャスターを床面に接地させます。(床面から離すときは逆方向へ回してください)

2 キャスターが床面より約 5mm 浮いたことを確認する

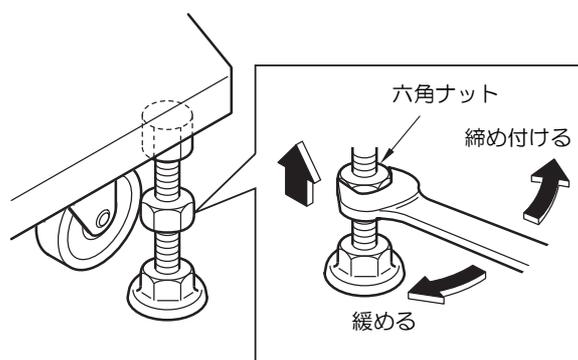


3 ガタつき・水平状態を確認する

すべてのアジャスターで手順 1、2 を行ったあと、ガタつきがないか、水平状態であるかを確認します。

4 すべてのアジャスターの六角ナットを締め付ける

六角ナットを上側に締め付けます。(緩めるときは逆方向へ回してください)



設置 2 アカウントキー・ライセンスキーのセット

■セットのしかた

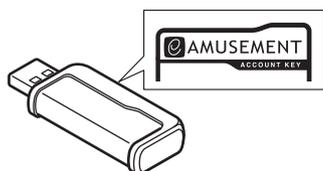


- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口へ申し付ける(有料)
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- 着脱するときは、静電気による事故を防止するためにアースバンドを装着する
- カーペットなどの上では作業を行わない
- ぬらしたり、端子部に触れない

● この項目でセットする部材

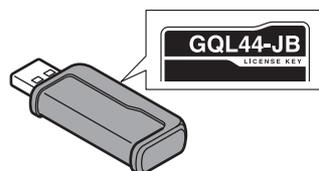
SERIAL NO. が本体の製造番号、および LICENSE NO. と同じであることを確認します。(⇒24 頁)

SERIAL NO.



アカウントキー(白色)

SERIAL NO.



ライセンスキー(黒色)

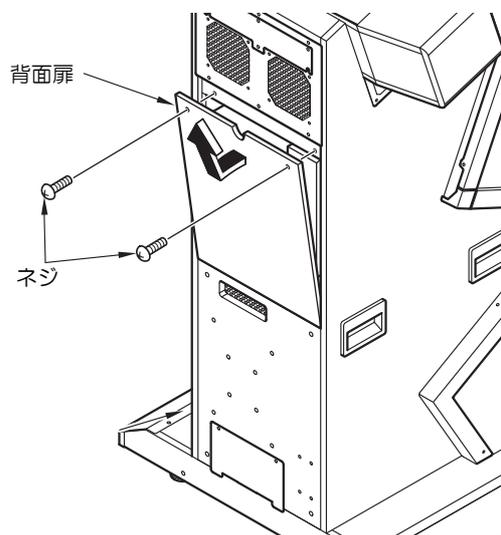


1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

2 背面扉を開ける

図のネジ(2本)を外して、背面扉を開けます。

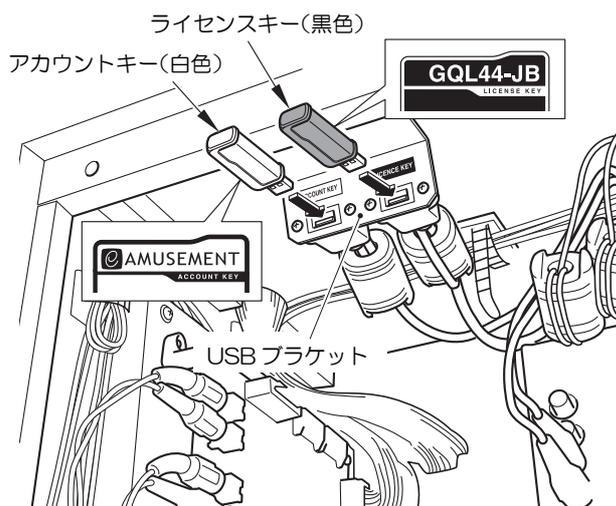
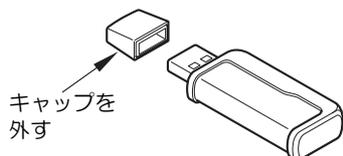


3 アースバンドを装着する



4 アカウントキー・ライセンスキーをセットする

- 1 アカウントキー・ライセンスキーの SERIAL NO. が、本体側面の仕様が表示されたラベルの NO. (製造番号)(⇒24 頁)と同じか確認します。
- 2 図の位置に、向きを間違えないように押し込みます。



- MEMO**
- ライセンスキー・アカウントキーは必ず本製品のものを使用してください。
 - ライセンスキー・アカウントキーは必ず取り付けてください。
 - 「製造番号」「LICENSE NO.」「SERIAL NO.」は、アフターサービス窓口への問い合わせ時に必要です。
 - 「製造番号」「LICENSE NO.」「SERIAL NO.」は、1 本体で同じです。異なる NO. のものを混在させないでください。

5 背面扉を閉める

ネジで背面扉を固定してください。

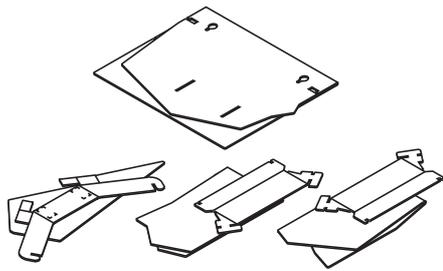
- 以上で「設置 2 アカウントキー・ライセンスキーのセット」が完了しました。続いて「設置 3 ポップの取り付け」を行ってください。(⇒64 頁)

設置 3 ポップの取り付け



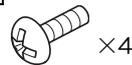
- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口申し付ける(有料)
- ポップの取り付けは、アジャスターが床面に接地した状態で行う

- この項目でセットする部材



ポップセット
(説明書付属)

ネジ A



×4

十字穴付きトラス小ネジ
(M6×15L)

座金 A



×4

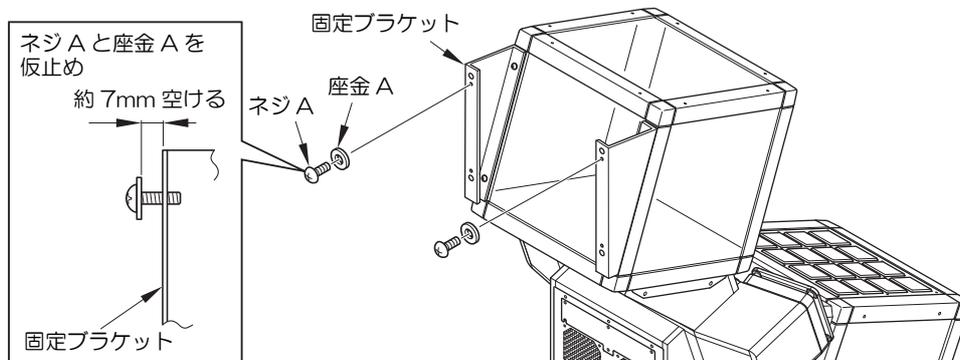
平座金
呼 6(D20 T1.6)

■取り付けかた

1 ネジと平座金を仮止めする

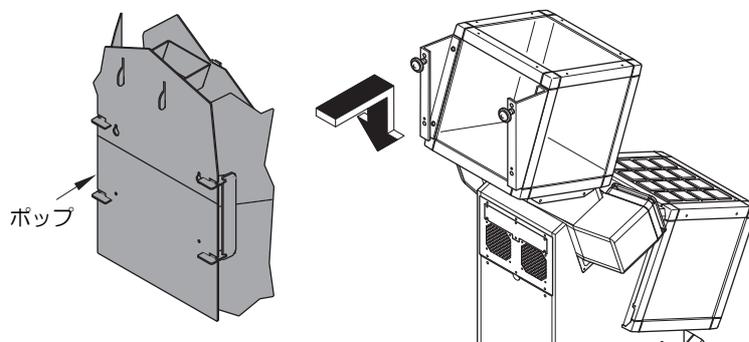
固定ブラケットにネジ A と座金 A(上側 2 カ所)を仮止めします。

※この際に、ポップをセットするためのスペースを空けておきます。



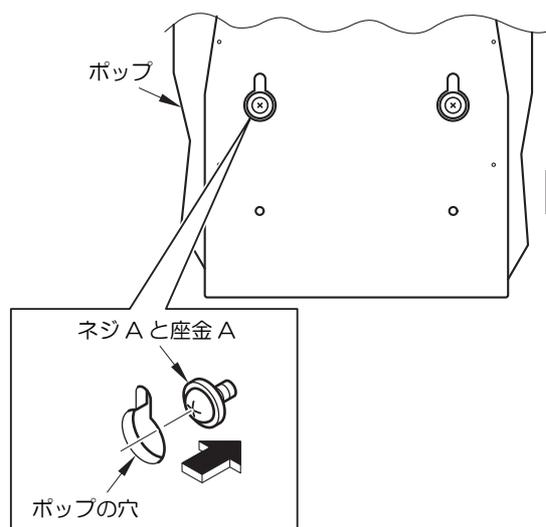
2 ポップを取り付ける

- 1 ポップに付属の説明書を参照して、ポップを組み立てます。
- 2 ポップの上側の穴位置と仮止めしたネジ位置を合わせてポップをセットします。

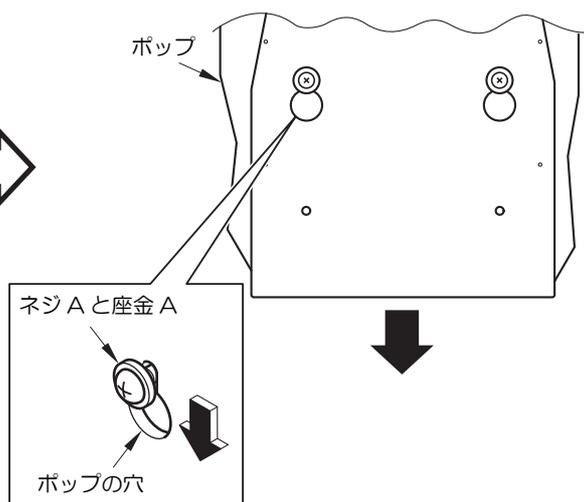


● ポップの穴位置について

1. ネジ A と座金 A をポップの穴に通す

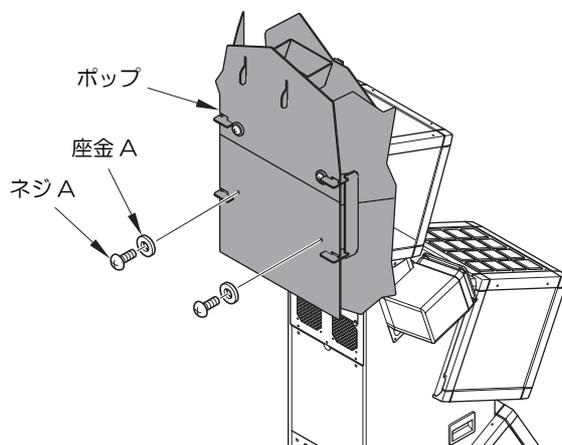


2. ポップを下にすらしてセットし、その後にネジ A を固定する



3 ポップを固定する

- 1 ネジ A と座金 A(下側 2 カ所)で固定します。
- 2 仮止めしていたネジ A と座金 A(上側 2 カ所)を確実に固定します。



- 以上で「設置 3 ポップの取り付け」が完了しました。
続いて「設置 4 ケーブル類の接続」を行ってください。(⇒67 頁)

設置 4 ケーブル類の接続

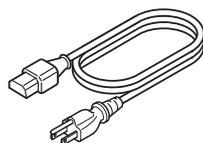
- 本製品の e-AMUSEMENT 機能はブロードバンド専用です。
- ネットワーク通信と電源ノイズが干渉し、ネットワーク通信エラーの原因となる場合がありますので、店舗内にケーブル類を取り回す場合には、LAN ケーブルと AC 電源コードを離してください。
- 店舗内で複数台の本製品が設置されている場合は、別途ハブをご用意いただきネットワーク接続することで最大 4 台まで店舗内通信プレーができます。

■AC 電源コード・LAN ケーブルの接続

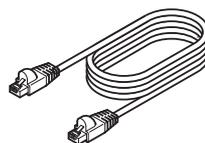


- AC 電源コードは必ず付属のものを使用する
- 電源 3P プラグによるアース接続ができないときは、付属の 3P-2P 変換プラグを使用し、必ずアースを接続する
- アース線は絶対にガス管や水道管、電話専用のアース端子には接続しない
- ケーブル類を人が踏んだり、引っかけたりするような通路には出さない
- ケーブル類を無理に曲げたり、上に物を置かない
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う

● 使用する部材



AC 電源コード



LAN ケーブル



1 AC 電源コードを接続する (31 頁の「電源について」を参照)

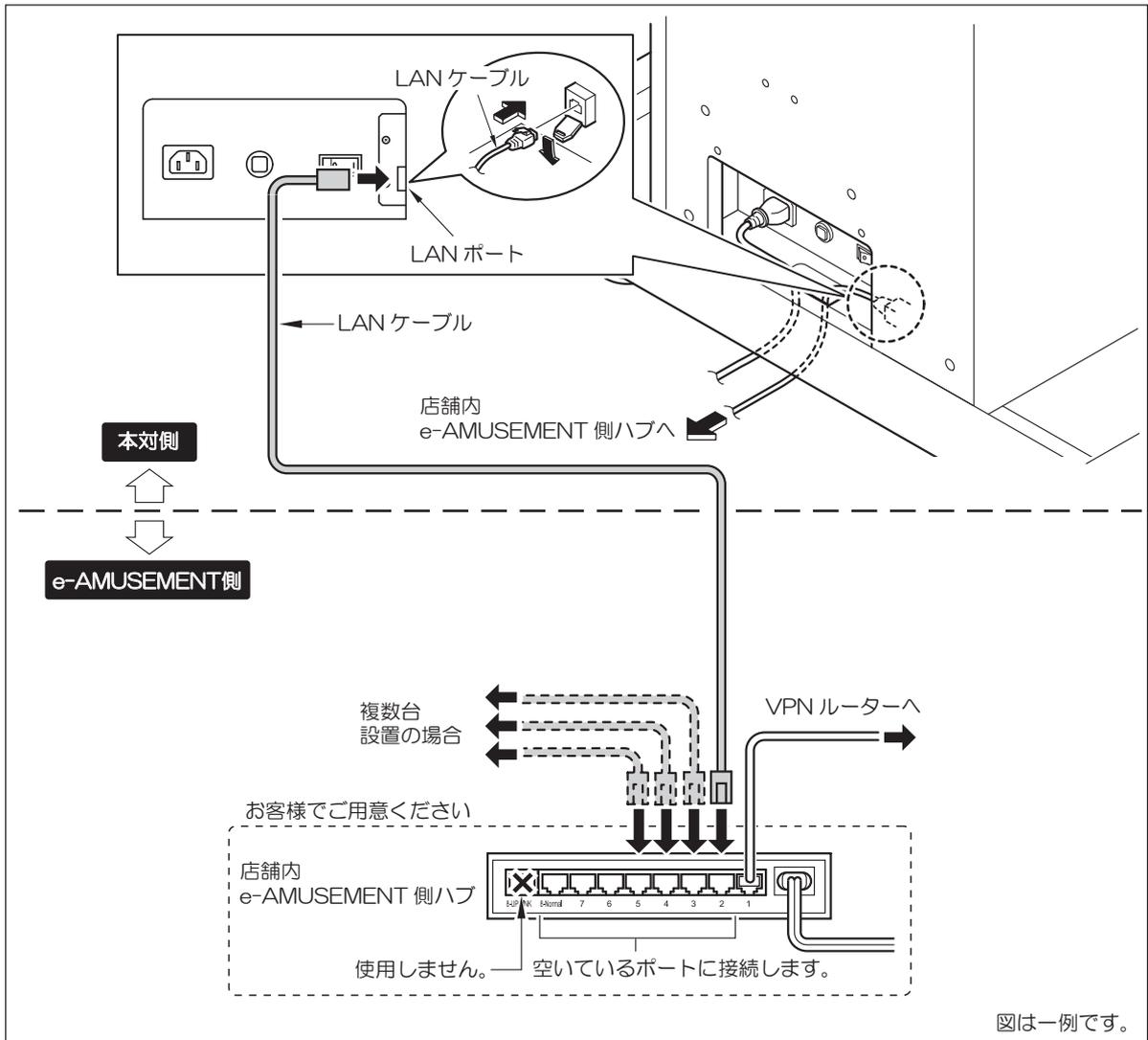
- 1 本体背面の電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチとサービスパネルのサブ電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。
- 3 電源インレットに AC 電源コードを接続します。
- 4 主電源スイッチを「ON」にします。

※ サブ電源スイッチは「OFF」にしておいてください。
 ※ 電源プラグはまだ差し込まないでください。

2 LAN ケーブルを接続する

- 1 背面の LAN ポートと e-AMUSEMENT 側ハブ間を接続します。(⇒68 頁)
- 2 本体背面の電源ユニットカバーを元通りに取り付けます。(⇒31 頁)

● ネットワーク接続図



MEMO ● LANケーブルの長さが不足する場合は、お客様で必要な長さのケーブルを下記の仕様で用意してください。

LANケーブルの仕様

- ・カテゴリ 5、または 6 のストレート結線タイプ
(エンハンストカテゴリ 5、または 6 のストレート結線タイプを含む)

LANケーブルの長さについて

- ・LANケーブルの長さは短いほど通信速度が安定します。
設置状況により長さが必要な場合でも、ケーブルの長さは 100m 未満にしてください。
100m 未満であっても長いケーブルの使用は通信エラーの原因となる場合がありますので、本体から店舗内 e-AMUSEMENT 側ハブまでの長さは可能な限り短くしてください。
また、ハブを増設してネットワーク接続する場合も、店舗内 e-AMUSEMENT 側ハブと増設ハブ間の長さも可能な限り短くし、最大でも 100m 未満にしてください。

- 以上で「設置 4 ケーブル類の接続」が完了しました。
続いて「設置 5 基本設定を行う」を行ってください。(⇒69 頁)

設置 5 基本設定を行う

本製品を初めて運営する際は、次の設定と確認を行います。

別冊のソフトウェア説明書をお読みいただき、「e-AMUSEMENT サービスの利用確認」「初回起動時の設定」を行ってください。

1 「e-AMUSEMENT サービスの利用確認」を行う

ソフトウェア説明書の「ゲームの起動」の「e-AMUSEMENT サービスの利用確認」をお読みいただき、確認を行ってください。

e-AMUSEMENT サービス利用確認

e-AMUSEMENT サービスに接続しようとしています。
このサービスは有料となります。

- 同意の上サービスを利用する
→ サービスボタンを押しながらテストボタンを押してください。

詳しくは取扱説明書をお読みください

2 「初回起動時の設定」を行う

ソフトウェア説明書の「ゲームの起動」の「初回起動時の設定」をお読みいただき、設定を行ってください。

MAIN MENU

I/O CHECK
SCREEN CHECK
COLOR CHECK
ROM CHECK
IC CARD CHECK
SOUND OPTIONS
>>GAME OPTIONS<<
COIN OPTIONS
NETWORK OPTIONS
BOOKKEEPING
CLOCK
VIRTUAL COIN
ALL FACTORY SETTINGS
SYSTEM INFORMATION
EVENT MODE
GAME MODE

TOUCH U/D PANEL = SELECT ITEM
TOUCH ENTER PANEL = EXECUTE

- 以上で設置が完了です。

6 メンテナンス

液晶ディスプレイの調整

液晶ディスプレイはあらかじめ出荷時に調整されています。

任意に調整することもできますが、不適切な調整を行うと画質が低下することがありますので、必要のない調整は行わないようにしてください。

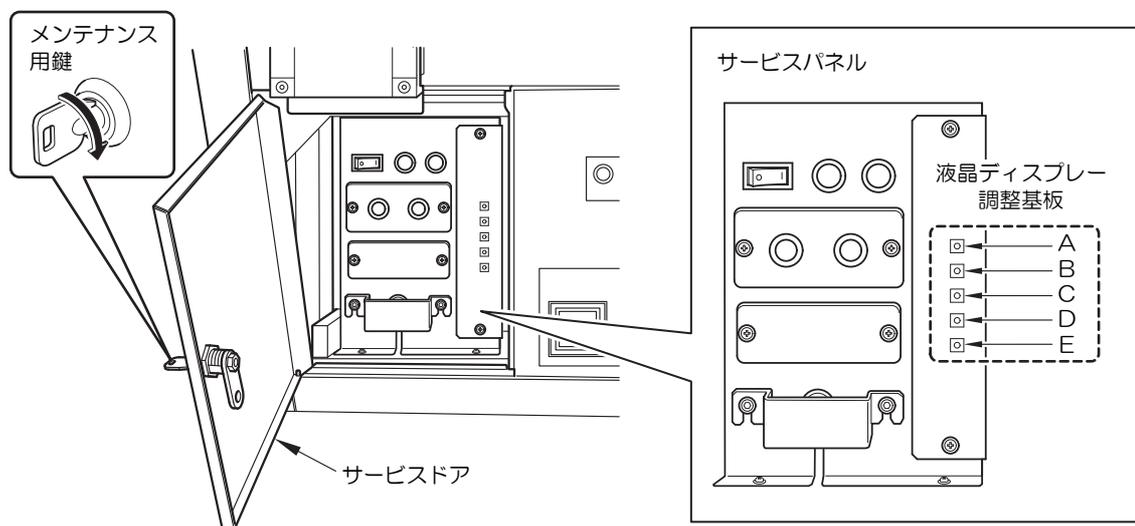
調整を行う場合はテストモードの「SCREEN CHECK」、または「COLOR CHECK」の画面を表示させた状態で行ってください。(ソフトウェア説明書参照)



- 液晶ディスプレイは適切な調整で運営すること
- サービスドアを閉めた後は、施錠を確実にすること

■液晶ディスプレイ調整基板の位置

- 液晶ディスプレイ調整基板はサービスドア内のサービスパネルにあります。



符号	ボタンの名称	ボタン単体での機能	OSDメニュー画面での機能
A	↓ MODE	入力信号の切り替え(使用しません) ※ 間違えて設定を変更してしまった場合は、必ず「Auto(Analog)」を設定してください。(⇒77 頁)	選択の下移動
B	+(プラス)	—	項目選択の決定 調整値・設定値の増加
C	-(マイナス)	—	調整値・設定値の減少
D	MENU	OSDメニュー画面のON / OFF	項目選択の解除
E	↑ AUTO	画面の自動調整 ※ 3秒以上長押しすることで画面の位置やサイズを自動的に調整します。(⇒73 頁)	選択の上移動

■画面位置の自動調整

画面の大きさ、上下左右のずれなどを調整します。

・その他の項目を調整する場合は、「その他の調整(一例)」の手順と 77 頁の OSD メニューを参照して行ってください。

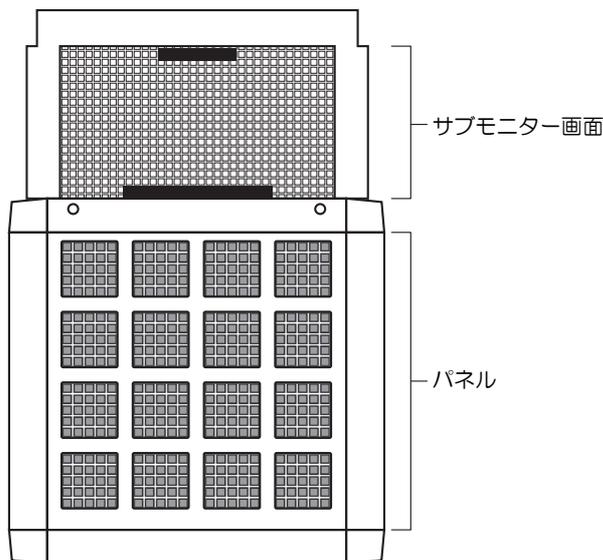
1 「SCREEN CHECK」の画面を表示する

1 サービスパネルのテストボタンを押してテストモードを起動させます。

2 「SCREEN CHECK」を選択してチェック画面を表示します。

※必ずテストモードの「SCREEN CHECK」画面を表示させた状態で行ってください。他の画面で行うと、画面の位置やサイズがずれる原因になります。

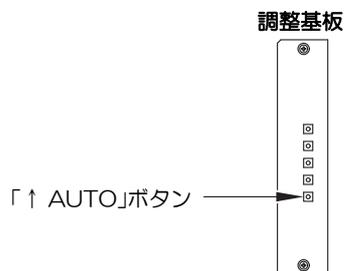
※「SCREEN CHECK」画面がずれている場合は、「DISPLAY TYPE SETTINGS」の設定内容を確認してください。



2 自動調整を行う

1 調整基板の「↑ AUTO」ボタンを3秒以上押します。

2 画面位置の調整が自動的に実行されます。



MEMO ● 「↑ AUTO」ボタンは、画面サイズ・水平/垂直位置などの設定をまとめて自動的に調整します。

■その他の調整(一例)

ここでは「Brightness」を調整する手順を説明します。
 ・その他の調整についても同じ要領で行ってください。

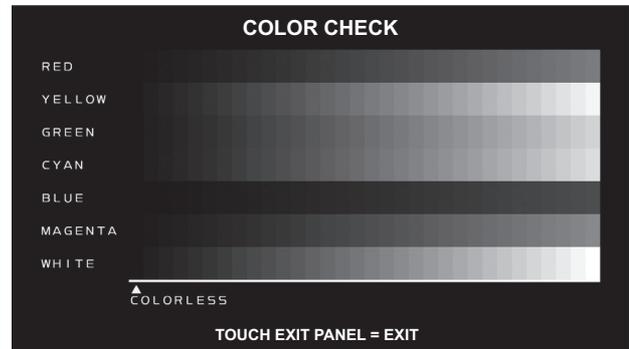
1 「COLOR CHECK」の画面を表示する

- 1 サービスパネルのテストボタンを押してテストモードを起動させます。

※ソフトウェア説明書参照

- 2 「COLOR CHECK」を選択してチェック画面を表示します。

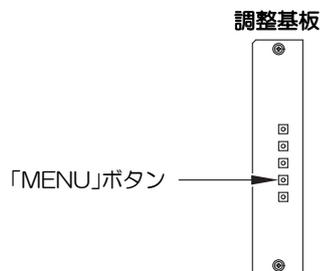
※必ず「COLOR CHECK」画面を表示させた状態で調整してください。



下記のOSDメニュー画面は、パネル部に横向きで表示されますが、液晶ディスプレイの仕様によるもので異常ではありません。

2 メニュー画面を表示する

- 1 調整基板の「MENU」ボタンを押します。
- 2 メニュー画面が表示されます。



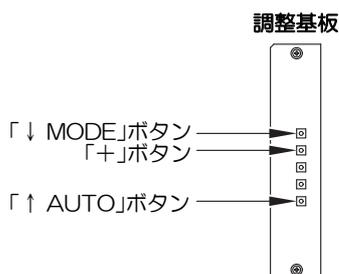
メニュー画面

Picture		
Picture	Size	Wide
PC	Brightness	> 50
	Contrast	> 50
SETUP	Sharpness	> 53
	Colour Tone	▶
	Gamma	▶ 2.2

▲: Move ■: Enter ▣: Menu

3 メインメニューを選択・決定する

- 1 「↓ MODE」ボタン・「↑ AUTO」ボタンを押してメインメニューを選択します。
(図は「Picture」の例)
- 2 「+」ボタンを押して決定します。
- 3 サブメニューの選択に移ります。



メインメニュー選択時

Picture		
Picture	Size	▶ Wide
PC	Brightness	> 50
	Contrast	> 50
SETUP	Sharpness	> 53
	Colour Tone	▶
	Gamma	▶ 2.2

◆ : Move ■ : Enter ▤ : Menu

サブメニュー選択に移行

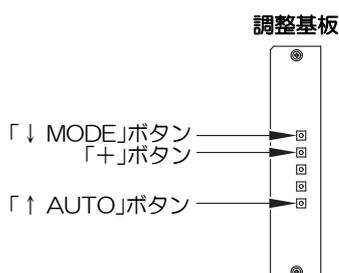
選択 / 決定 →

Picture		
Picture	Size	▶ Wide
PC	Brightness	> 50
	Contrast	> 50
SETUP	Sharpness	> 53
	Colour Tone	▶
	Gamma	▶ 2.2

◆ : Move ■ : Enter ▤ : Menu

4 サブメニューを選択・決定する

- 1 「↓ MODE」ボタン・「↑ AUTO」ボタンを押して項目を選択します。
(図は「Brightness」の例)
- 2 「+」ボタンを押して決定します。
- 3 項目が選択され、メニュー画面が消えて調整ウィンドーが表示されます。



サブメニュー選択時

Picture		
Picture	Size	▶ Wide
PC	Brightness	> 50
	Contrast	> 50
SETUP	Sharpness	> 53
	Colour Tone	▶
	Gamma	▶ 2.2

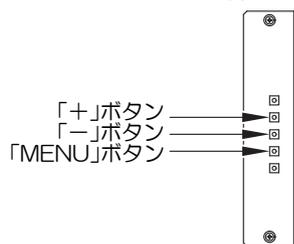
◆ : Move ■ : Enter ▤ : Menu

← 選択 / 決定

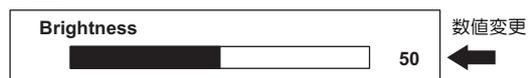
5 調整 / 設定を行う

- 1 調整ウィンドーが表示されている間に、「+」ボタン・「-」ボタンを押して調整値などを変更します。
- 2 「MENU」ボタンを押して項目を抜けます。
 - ・調整 / 設定した値が保存され、調整ウィンドーが消えます。
 - ・メニュー画面が表示されます。

調整基板



調整ウィンドー



6 調整を終了する

- 1 「MENU」ボタンを押します。
 - ・サブメニューの選択が解除されます。
- 2 再度「MENU」ボタンを押します。
 - ・メニュー画面が消えて、調整完了となります。

■OSD メニュー

不適切な調整を行うと画質が低下することがありますので、必要のない調整は行わないでください。

調整を間違えた場合は、下記を参照して設定内容を出荷時の状態に戻してください。

OSD MENU

Picture			
Size	画面サイズを選択	Wide/Normal	出荷時設定:Normal
Brightness	黒の階調を調整	0 ~ 100	出荷時設定:50
Contrast	輝度を調整	0 ~ 100	出荷時設定:31
Sharpness	鮮明さを調整	0 ~ 100	出荷時設定:53
Colour Tone	ホワイトバランスを調整		
Red Gain	赤色の増幅率を調整	0 ~ 100	出荷時設定:72
Green Gain	緑色の増幅率を調整	0 ~ 100	出荷時設定:46
Blue Gain	青色の増幅率を調整	0 ~ 100	出荷時設定:32
Red Offset	赤色の明るさを調整	0 ~ 100	出荷時設定:50
Green Offset	緑色の明るさを調整	0 ~ 100	出荷時設定:54
Blue Offset	青色の明るさを調整	0 ~ 100	出荷時設定:52
Gamma	中間調の明るさを調整	1.0 ~ 2.9	出荷時設定:2.0
PC			
Auto Adjust	画面サイズ・位置の自動調整		
Phase	画面のにじみ・ぼやけを調整	0 ~ 100	(調整済で出荷)
H.Position	画面の水平位置を調整	0 ~ 100	(調整済で出荷)
V.Position	画面の垂直位置を調整	0 ~ 100	(調整済で出荷)
Frequency	画面のモアレを調整	0 ~ 100	(調整済で出荷)
SET UP			
Reset	出荷時設定に戻す		
Time	※ 使用しない		
Clock	※ 使用しない		
On Timer	※ 使用しない		
Off Timer	※ 使用しない		
Language	OSD メニューの表示言語を選択		
English	英語表示		出荷時設定
Francais	フランス語表示		
Deutsch	ドイツ語表示		
Italiano	イタリア語表示		
Espanol	スペイン語表示		
OSD Tone	OSD メニューの背景を調整	0 ~ 100	出荷時設定:71
Dimming	バックライトの明るさを調整	0 ~ 100	出荷時設定:100
X768 Mode	画面サイズを設定	Auto/1024/1280/1360/1366/1368	出荷時設定:Auto

入力信号の切り替え

Input Souce	
Analog	
Digital	
Auto (Analog)	出荷時設定
Auto (Digital)	

入力切替画面

Input Source
Analog
Digital
Auto (Analog)
Auto (Digital)

- ・ 右上の画面は「↓ MODE」ボタンを押すことで表示されますが使用しないでください。
- ・ 間違えて設定を変更してしまった場合は、必ず「Auto(Analog)」を設定してください。

コインセレクターの交換

■交換のしかた



- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口に応し付ける(有料)
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- 部品の交換や消耗部品を交換するときは、必ず当社指定のものを使用し、それ以外のものを使用したり混用することは絶対にしない
- 本書で指示のない個所の分解や修理、各種設定、改造は絶対にしない

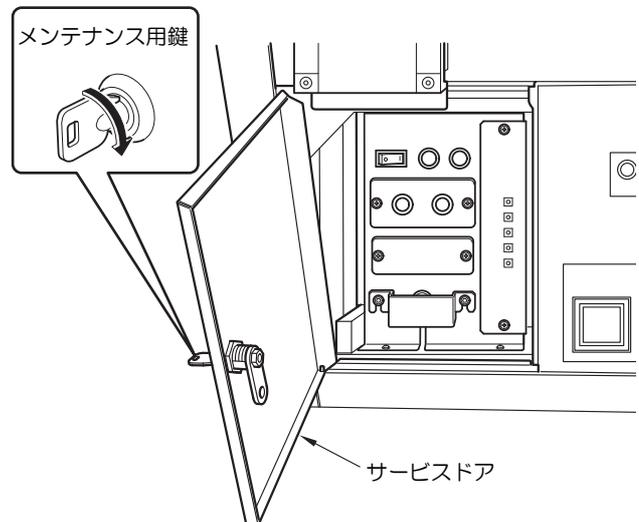


1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

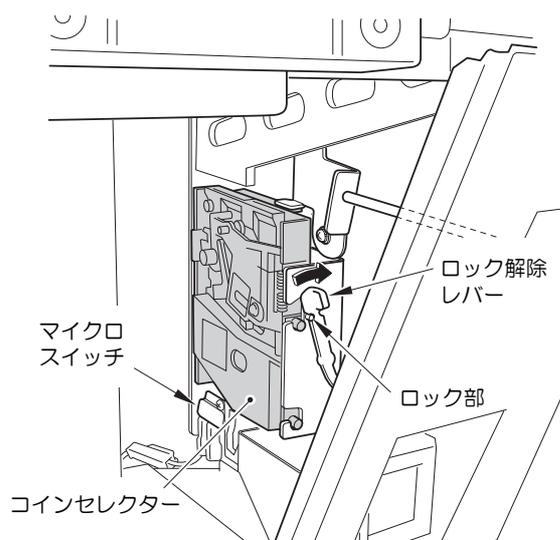
2 サービスドアを開ける

- 1 サービスドアの鍵を解錠します。(⇒32 頁)
- 2 サービスドアを開けます。



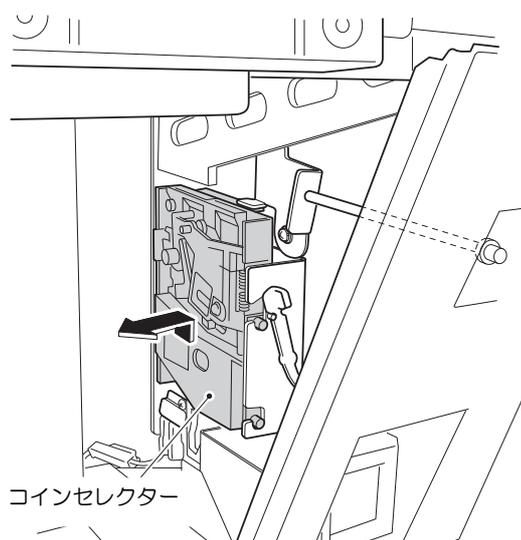
3 ロックを解除する

コインセレクターを固定しているロック解除レバーを矢印の方向へスライドさせ、ロック部に引っかけます。



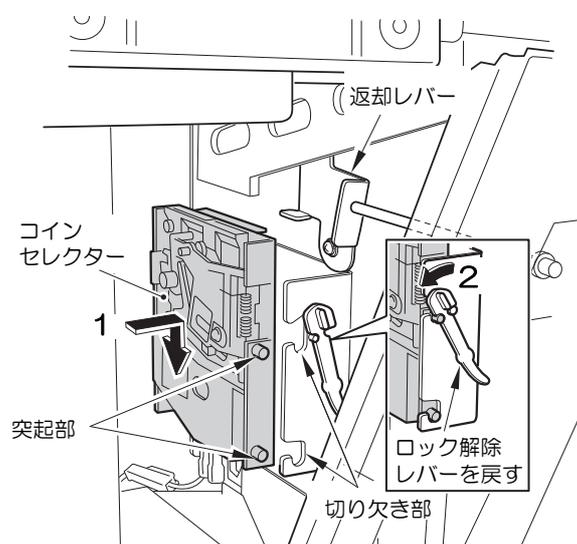
4 コインセレクターを取り外す

溝に沿ってコインセレクターを矢印の方向へスライドさせて取り外します。

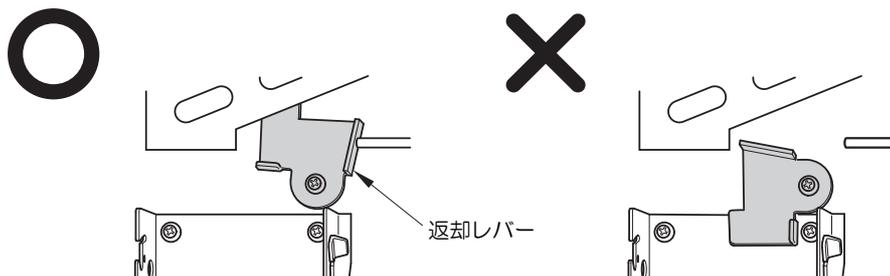


5 コインセレクターを交換する

- 1 コインセレクターの2カ所の突起部と、切り欠きを合わせてセットします。
このときコイン返却ボタンと連動している返却レバーを次頁のMEMOの状態にしてください。
- 2 ロック解除レバーを元に戻しコインセレクターをロックします。



MEMO ● 返却レバーを左図の状態にしてからコインセクターを取り付けてください。



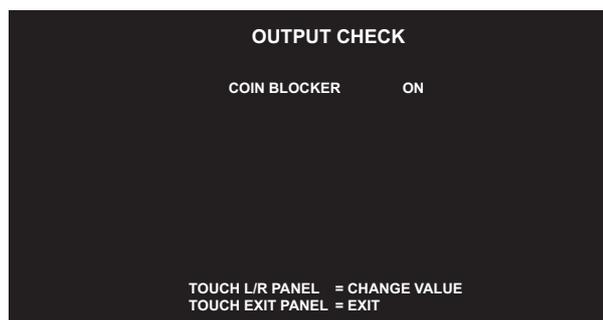
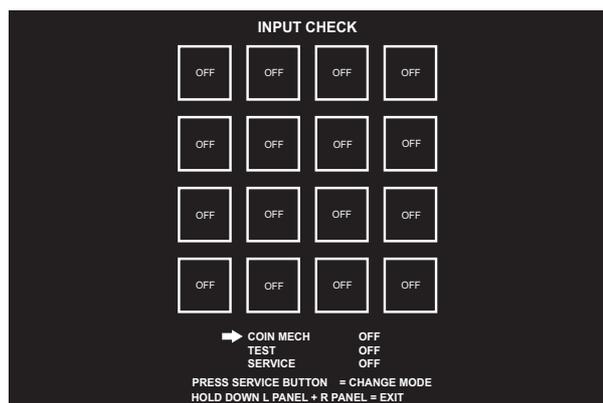
- 取り付け後はロック解除レバーを元通りに戻しているか確認してください。
- 交換完了後はコイン返却ボタンを押して動きを確認してください。

6 電源を入れる (⇒31 頁)

- 1 コンセントに電源プラグを接続し、主電源スイッチを入れます。
- 2 本体背面に電源ユニットカバーを取り付けます。

7 作動チェックを行う

- 1 サービスドアを開けます。(⇒32 頁)
- 2 テストボタンを押してテストモードを起動します。
- 3 MAIN MENUの「I/O CHECK >> INPUT CHECK」の「COIN MECH」、および「I/O CHECK >> OUTPUT CHECK」でコインの入力確認を行います。(ソフトウェア説明書参照)
- 4 作動確認後、サービスドアを閉めて施錠します。

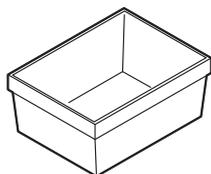


ラバースイッチの交換



- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口に応し付ける(有料)
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- 部品の交換や消耗部品を交換するときは、必ず当社指定のものを使用し、それ以外のものを使用したり、混用することは絶対にしない
- 本書で指示のない個所の分解や修理、各種設定、改造は絶対にしない

- ラバースイッチが破損したときは速やかに交換を行ってください。
● ネジ類を多く外しますので、紛失しないようにいくつか小箱を用意しておくことをおすすめします。



■取り外しかた



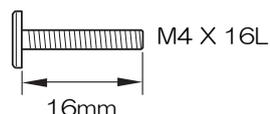
1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

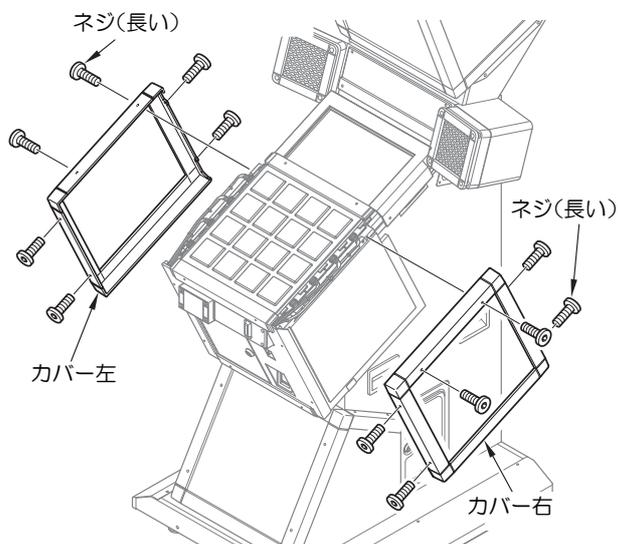
2 左右のカバーを取り外す

- 1 六角棒レンチ(対辺 2mm)で、左右のカバーの 12 本のネジ(長い)を外します。

※ 外したネジ(12 本)のサイズと形



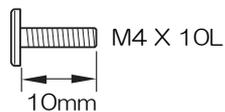
- 2 カバーを取り外します。



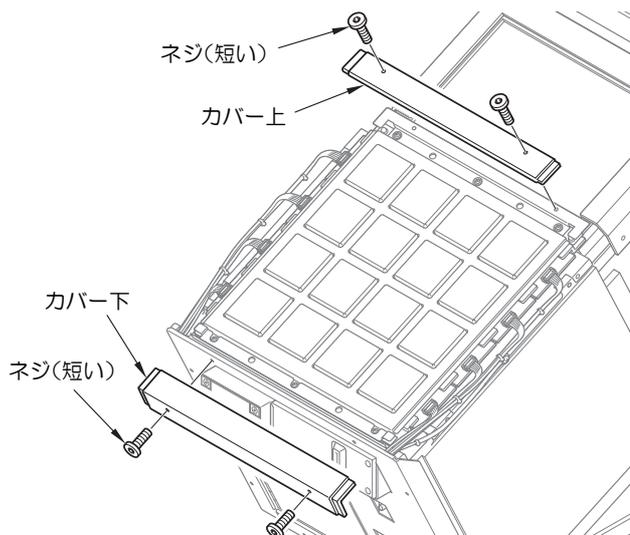
3 上下のカバーを取り外す

1 六角棒レンチ(対辺 2mm)で、上下のカバーの 4 本のネジ(短い)を外します。

※外したネジ(4 本)のサイズと形



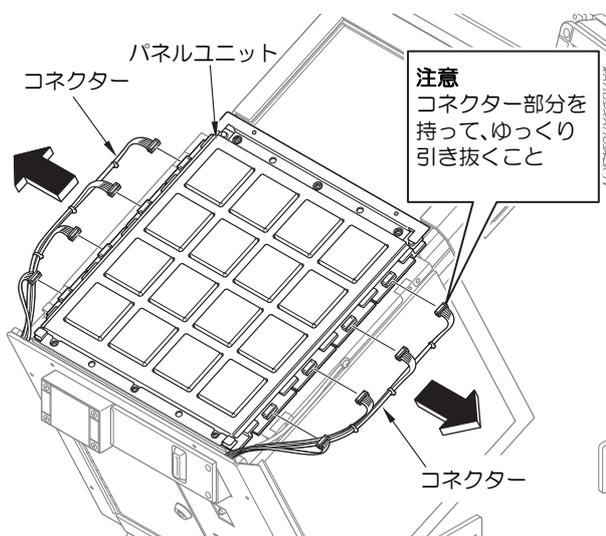
2 カバーを取り外します。



4 コネクターを抜く

パネルユニットに接続している図のコネクター(8 カ所)を抜きます。

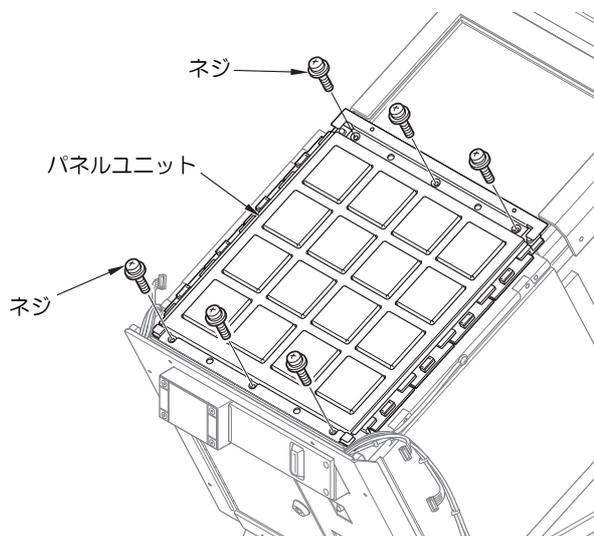
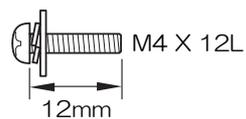
※コネクターを抜くときはコネクター部を持ってゆっくりと引き抜いてください。



5 上下のネジを外す

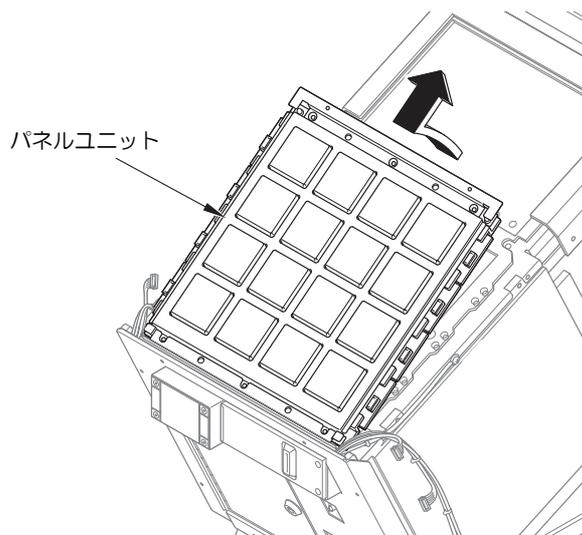
パネルユニットを固定している上下のネジ(6 本)を外します。

※外したネジ(6 本)のサイズと形



6 パネルユニットを取り外す

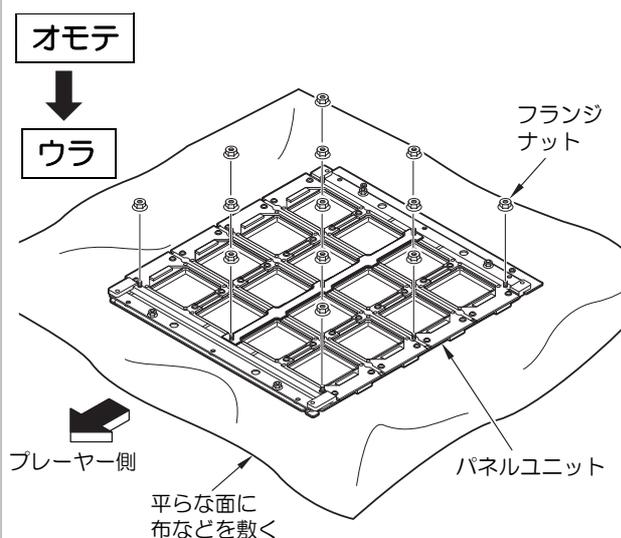
パネルユニットをゆっくりと持ち上げて、取り外します。



MEMO ● パネルユニットは平らな面に柔らかい布を敷いて、その上に置いて作業を行ってください。

7 フランジナットを取り外す

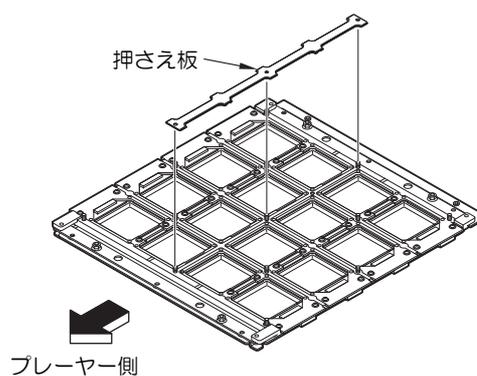
- 1 取り外したパネルユニットを、裏側を向けて平らな場所に置きます。
- 2 ボックスレンチ(対辺7mm)でフランジナット(13カ所)を外します。



凹凸のある面での作業はラバースイッチすれの原因になります。

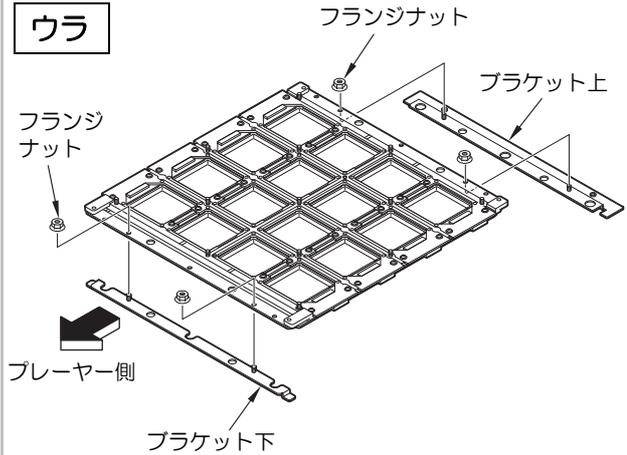
8 押さえ板を取り外す

図の押さえ板を取り外します。



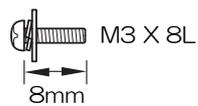
9 上下のブラケットを取り外す

- 1 ボックスレンチ(対辺7mm)でフランジナット(4カ所)を外します。
- 2 上下のブラケットを取り外します。

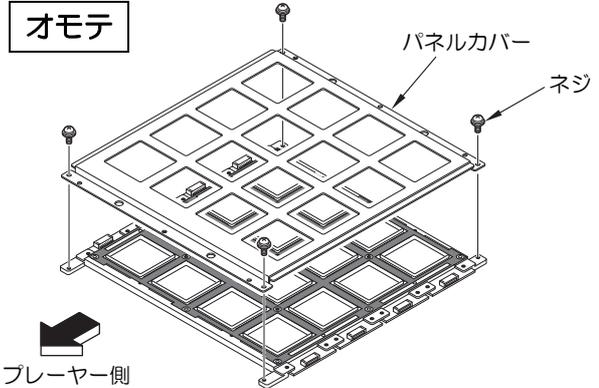


10 パネルカバーを取り外す

- 1 パネルユニットを表向きにします。
 - 2 ネジ(4本)を外します。
- ※外したネジ(4本)のサイズと形

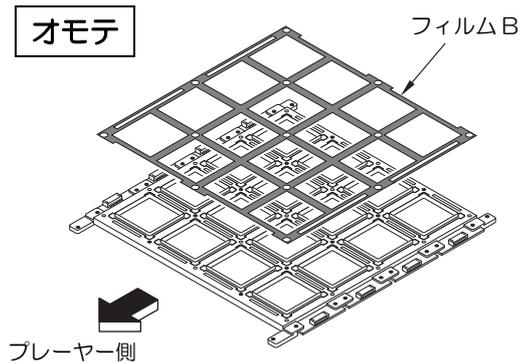


- 3 パネルカバーを取り外します。



11 フィルムBを取り外す

図のフィルムBを取り外します。

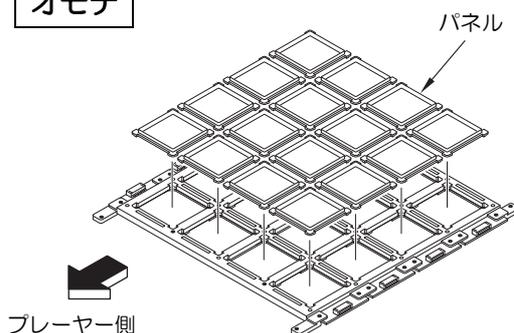


12 パネルを取り外す

16 個すべて取り外します。

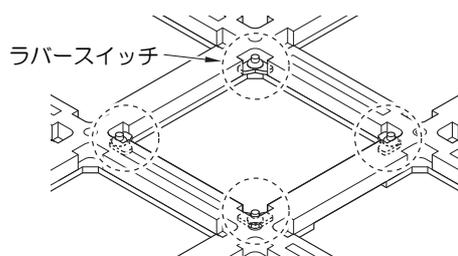
※ パネルを取り外すときにラバー
スイッチがくっついてくる場合
があります。

オモテ

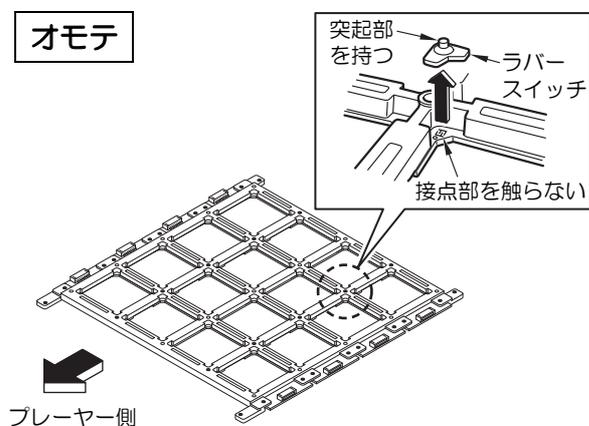


13 ラバースイッチを取り外す

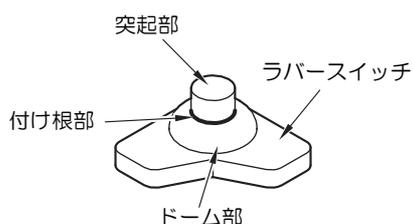
基板の四隅に入っているラバー
スイッチの突起部をつまんで取り外し
ます。



オモテ



注意 (ラバースイッチが破損した場合は速やかに交換してください！)



ラバースイッチの突起部がドーム部の中に
陥没して戻らない場合や、付け根部に亀裂が
入っている場合は、ラバースイッチが破損し
ていますので、速やかに交換してください。

**4 カ所のラバースイッチの内、1 カ所が
破損した状態でプレーを続けると、残り
3 カ所のラバースイッチの寿命が極端に
損なわれ、結果早期破損につながります。**

※ ラバースイッチは同時に全部交換することをおすすめします。
ラバースイッチはパネル 1 個につき 4 個あります。(全 64 個)

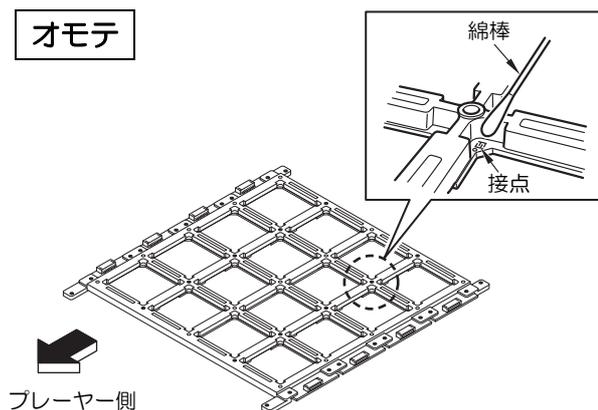
MEMO ● ラバースイッチを取り外すときは、接点部を触らないでください。手の脂など
が付着すると正常に作動しない場合があります。

14 接点の汚れを取り除く

綿棒を使って、基板の接点の汚れを取り除きます。

※清掃は基板裏側に手を添えて接点部を綿棒で強めにこすり、汚れを取り除いてください。

オモテ



MEMO ● 接点部の汚れを取るときは、シンナーやベンジン、アルコールなどの有機溶剤や研磨剤の入った洗剤などを使用しないでください。部品の変形や破損の原因になります。特にパネルなどのアクリル部には付着しないように注意してください。

15 ラバースイッチを取り付ける

新品のラバースイッチの突起部を持って、元通りに取り付けます。

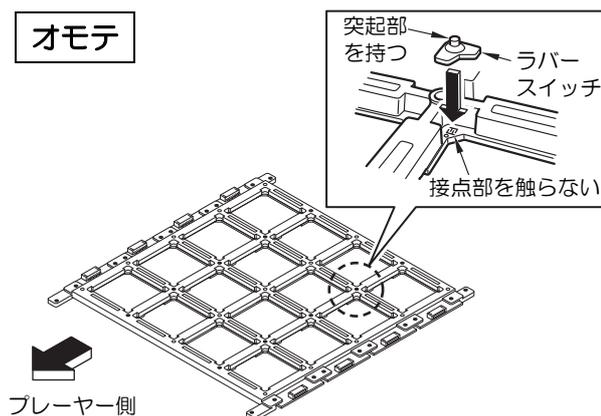
※ラバースイッチを取り付けるときは、接点部を触らないでください。手の脂などが付着すると正常に作動しない場合があります。

ウラから見る



接点部を触らない

オモテ



MEMO ● ラバースイッチは同時に全部交換することをおすすめします。
※ラバースイッチはパネル 1 個につき 4 個あります。(全 64 個)

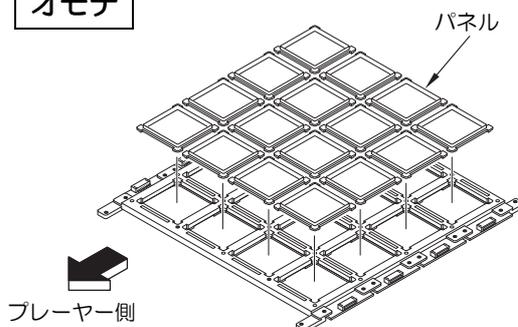
■取り付けかた

- メンテナンス時など、パネルユニットの取り付けを行う際には、必ず取り外した元のネジを使用してください。
- ラバースイッチの交換を行う際には、「押さえ板」の取り付け方向を間違えないようにしてください。

1 パネルを置く

パネル 16 個を元通りに置きます。

オモテ

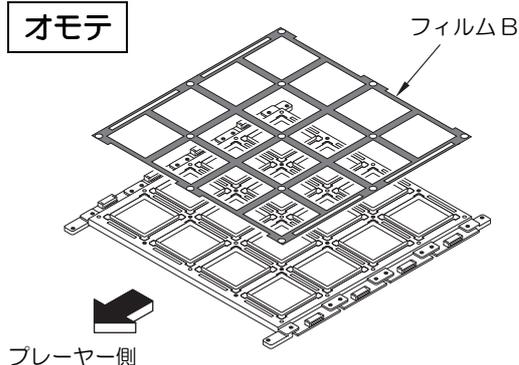


MEMO ● ラバースイッチが正しく取り付けられているか、確認してください。

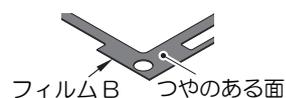
2 フィルム B を置く

ラバースイッチの位置がずれていないか確認してから、フィルム B を置きます。

オモテ



MEMO ● フィルム B はつやのある面が表になります。取り付けるときは、向きに注意してください。

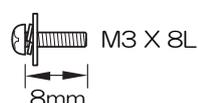


3 パネルカバーを取り付ける

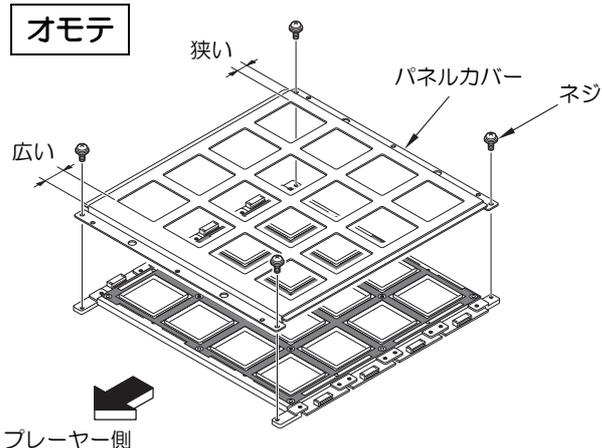
1 パネルカバーを元通りに取り付けます。

2 ネジでパネルカバーを固定します。

※ 取り付けるネジ(4 本)のサイズと形



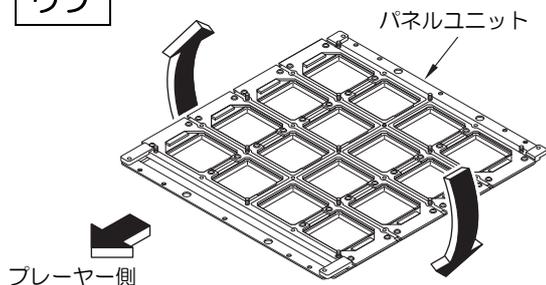
オモテ



4 パネルユニットを裏向ける

オモテ

ウラ



MEMO ● 必ず手順3でパネルカバーを取り付けてから、裏向けてください。

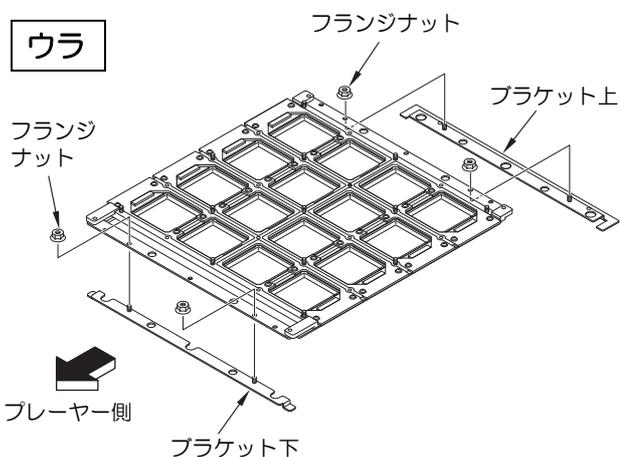
5 上下のブラケットを取り付ける

1 上下のブラケットを元の位置に置きます。

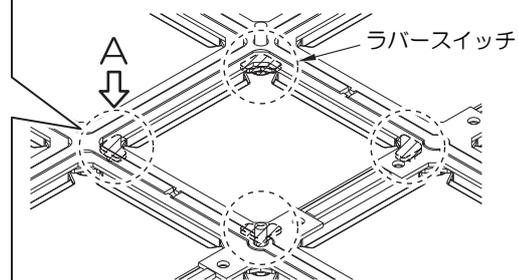
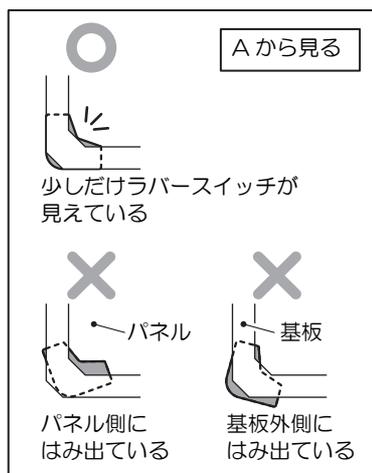
※ブラケットには上用と下用があります。

2 ボックスレンチ(対辺7mm)でフランジナット(4カ所)を締め付けます。

ウラ



MEMO ● ラバースイッチが正しく取り付けられているか、確認してください。

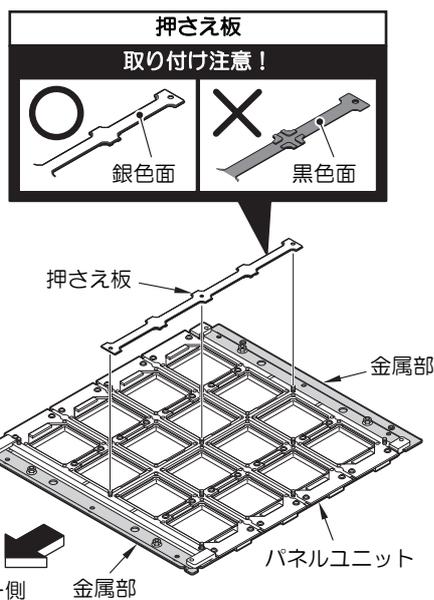


6 押さえ板を取り付ける

押さえ板を図の位置に取り付けます。

※ 押さえ板は銀色面が見えるように取り付けます。
また、図のように金属部に対して直角方向に取り付けてください。

ウラ



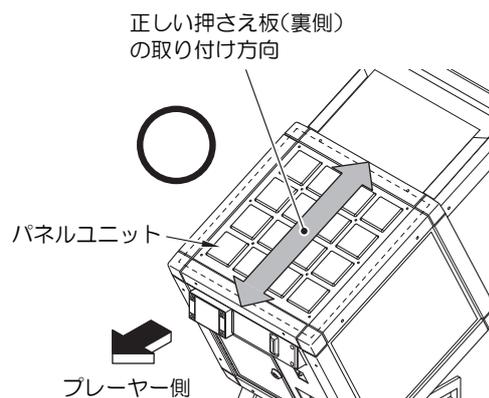
押さえ板を取り付ける場合は裏表だけでなく、縦横の取り付け方向にも注意して取り付けを行ってください。

押さえ板の取り付け方向を間違えるとラバースイッチの寿命が極端に損なわれ、結果早期破損を招きます。

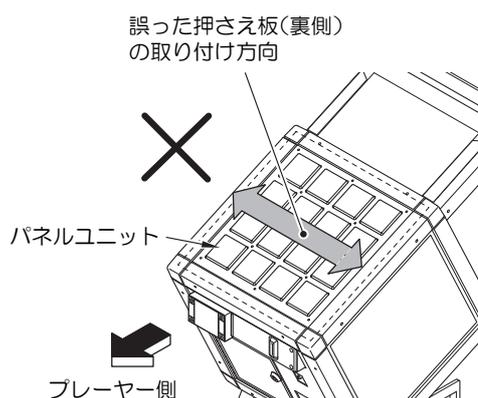
注意（押さえ板の取り付け方向を間違えないようにしてください！）

※ 押さえ板取り付け方向

正) プレーヤー側に対し縦



誤) プレーヤー側に対し横



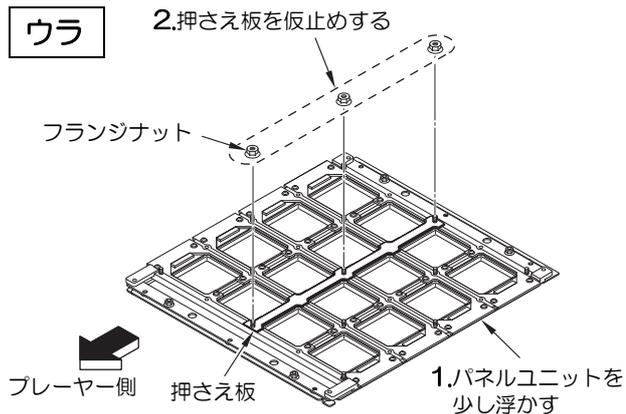
・ 図は本体にパネルユニットを取り付けた場合です。

7 押さえ板を仮止めする

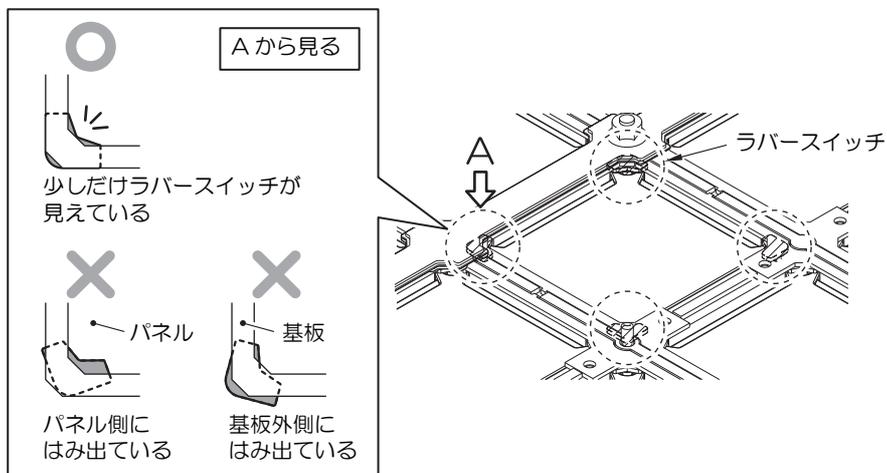
押さえ板をフランジナット(3カ所)で仮止めします。

※パネルに押されてラバースイッチがずれますので、パネルユニットを浮かしながらフランジナットを指で締め付けられる程度に仮止めしてください。

ウラ



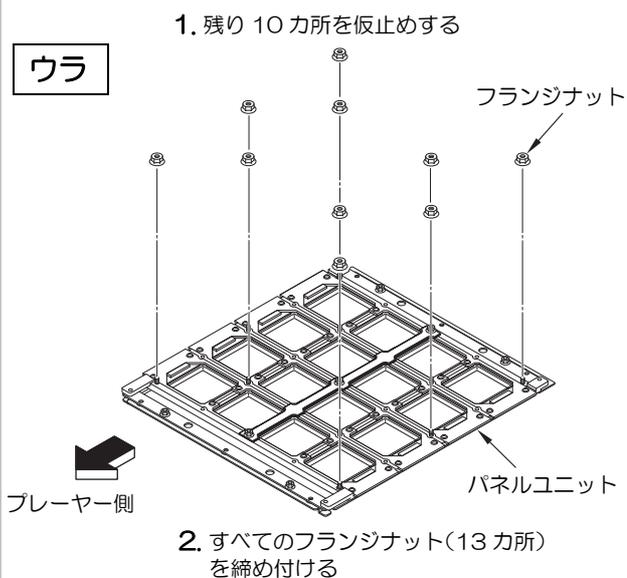
MEMO ● 再度、ラバースイッチが正しく取り付けられているか、確認してください。



8 フランジナットを取り付ける

- 1 続いて残り 10カ所をフランジナットで仮止めします。
- 2 ボックスレンチ(対辺7mm)でフランジナット(13カ所)を締め付けます。

ウラ

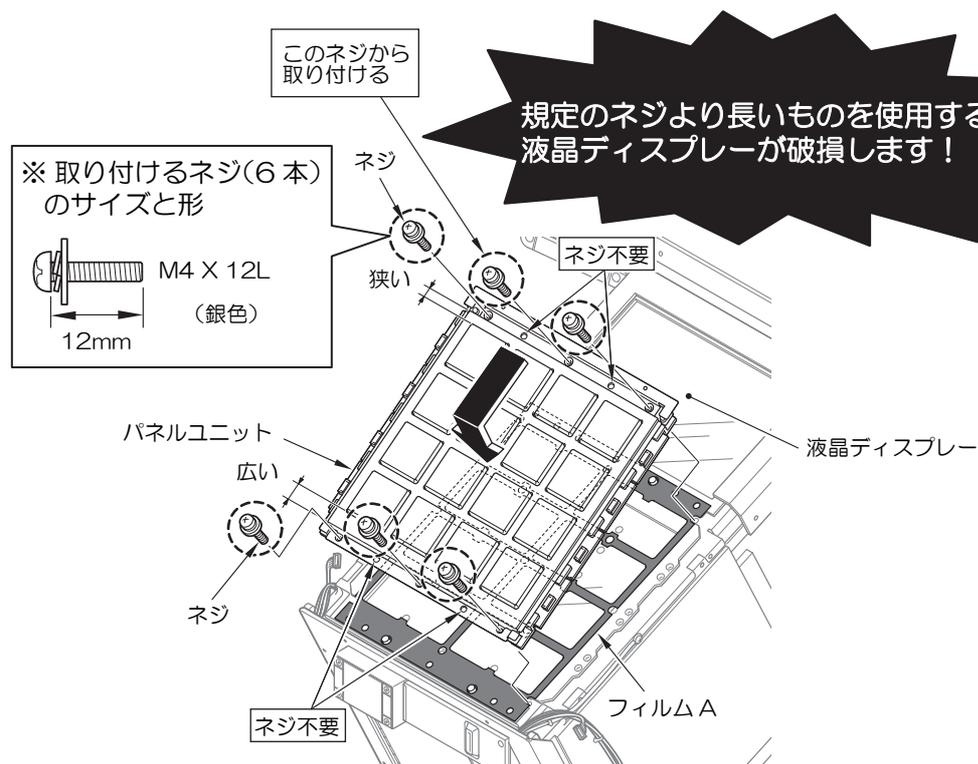


9 パネルユニットを取り付ける

- 1 パネルユニットをゆっくりと本体下側から差し込んで置きます。
※フィルム A がずれないように注意してください。
- 2 「取り外しかた」の手順 5 (⇒82 頁) で外した上下のネジで、パネルユニットを固定します。

注意 (必ず規定のネジを使用する！)

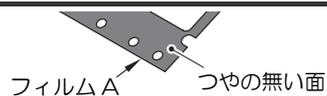
パネルユニットを取り付ける際は、ネジの長さを間違えないように注意してください。



※ 左右のカバーを取り外した際の下記ネジをパネルユニットの取り付けに使用しないでください。

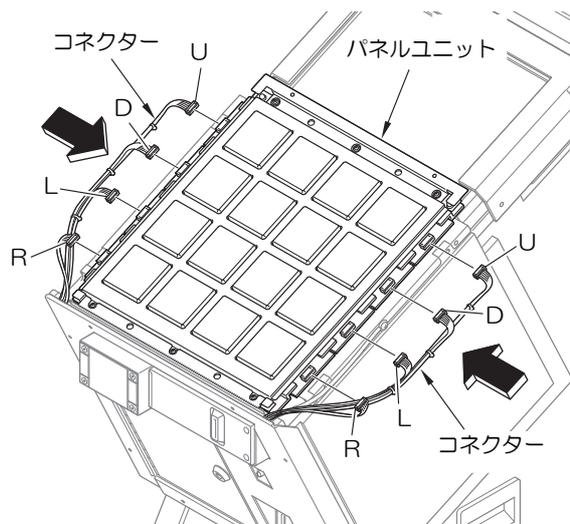


MEMO ● フィルム A はつやの無い面が表になります。取り付けるときは、向きに注意してください。



10 コネクターを接続する

82 頁の手順 4 で取り外したコネクターを元通りの位置に接続します。

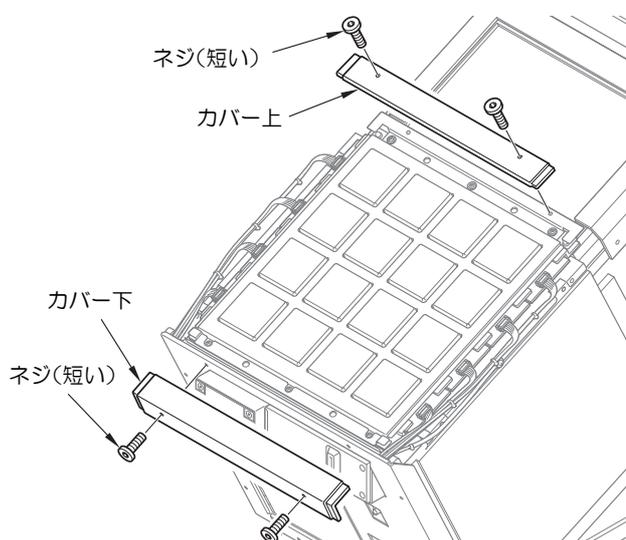


11 上下のカバーを取り付ける

1 82 頁の手順 3 で取り外した上下のカバーを元通りに取り付けます。

2 ネジ(短い)で固定します。

※取り付けるネジ(4 本)のサイズと形



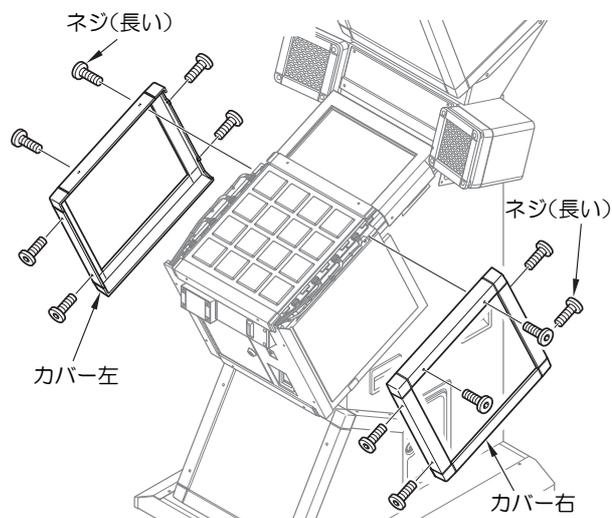
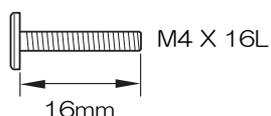
12 左右のカバーを取り付ける

1 81 頁の手順 2 で取り外した左右のカバーを元通りに取り付けます。

2 ネジ(長い)で固定します。

※カバーには右用と左用があります。

取り付けるネジ(12 本)のサイズと形



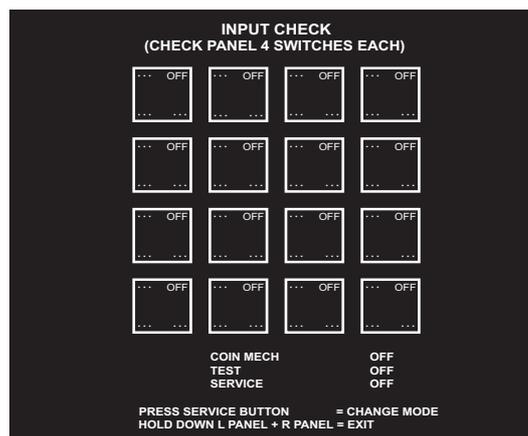
MEMO ● ワイヤハーネスの挟み込みに注意してください。

13 電源を入れる (⇒31 頁)

- 1 コンセントに電源プラグを接続し、主電源スイッチを入れます。
- 2 本体背面の電源ユニットカバーを取り付けます。

14 作動チェックを行う

- 1 サービスドアを開けます。
(⇒32 頁)
- 2 テストボタンを押してテストモードを起動します。
- 3 MAIN MENUの「I/O CHECK >> INPUT CHECK」の「□」で 16 個すべてのパネルの入力状態を確認します。
(ソフトウェア説明書参照)
- 4 作動確認後、サービスドアを閉めて施錠します。



SSD 本体の交換



- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口に応し付ける(有料)
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- SSD本体を交換するときは、静電気による事故を防止するためにアースバンドを装着する
- カーペットなどの上では作業を行わない
- SSD本体を取り扱う場合の注意事項を守る(⇒14頁)
- SSD本体は確実に取り付ける
 - ・不完全な取り付けで電源を入れると、エラー発生、またはSSD本体が破損する場合があります。
- SSD本体をぬらしたり、端子部に触れたりしない

SSD 本体の交換が必要な場合は、下記の手順で行ってください。

SSD 本体の交換を行うと、それまでご使用のテストモードで設定された値は引き継ぎできません。

今までと同じ設定で運用される場合は、交換を行う前に現在の設定値を記録(メモ)しておくことをおすすめします。

■取り外しかた

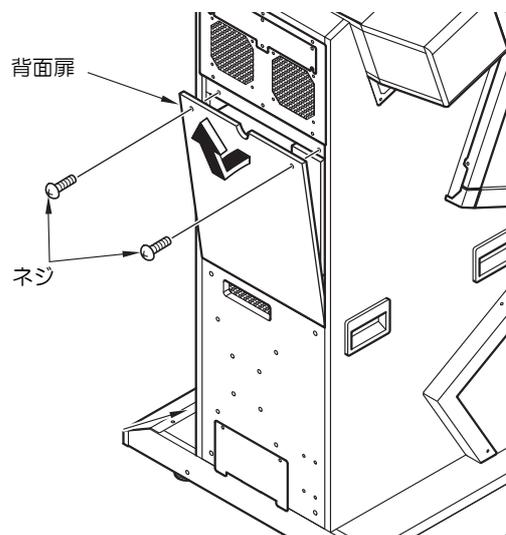


1 電源を切る(⇒31頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

2 背面扉を取り外す

図のネジ(2本)を外して、本体の背面扉を取り外します。

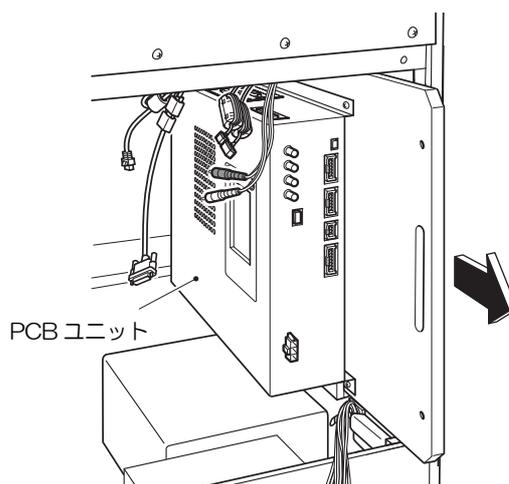


3 アースバンドを装着する



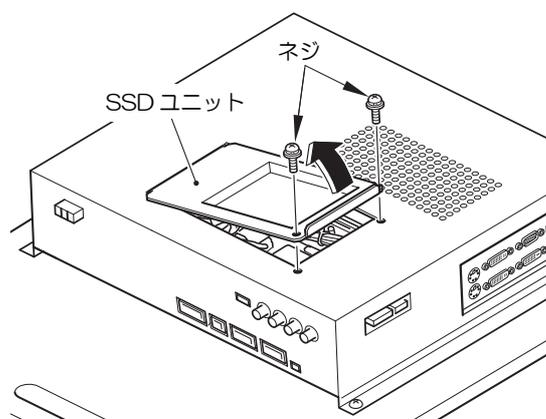
4 PCBユニットを取り外す

「通風孔のお手入れ」42～48頁を参照し、PCBユニットを取り外します。



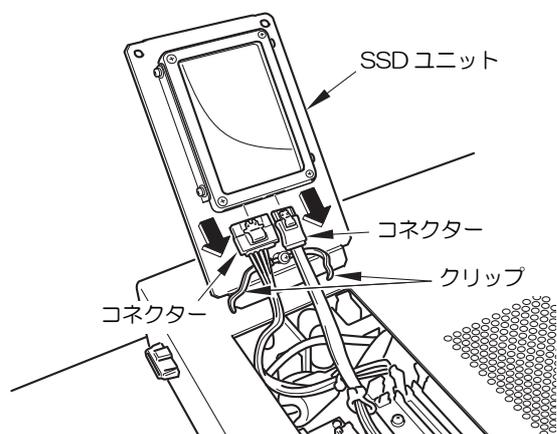
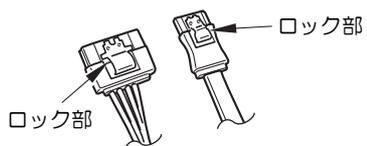
5 SSDユニットを取り外す

1 図のネジ(2本)を外し、SSDユニットを裏返します。



2 図のクリップを緩めてコネクタ(2カ所)を抜き、PCBユニットからSSDユニットを取り外します。

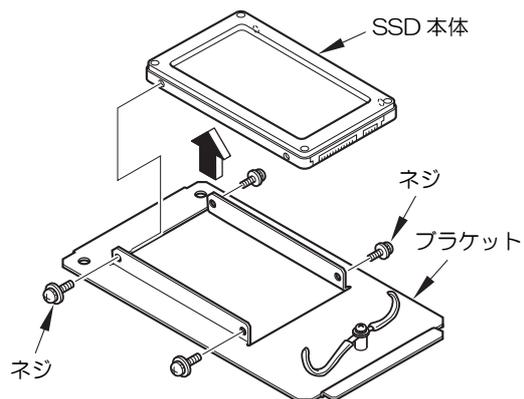
※ ロック部を押しながら抜きます。



MEMO ● ワイヤハーネスを引っ張ると、断線する場合がありますので必ずコネクタ部を持ってください。

6 ブラケットを取り外す

図のネジ(4本)を外し、ブラケットからSSD本体を取り外します。

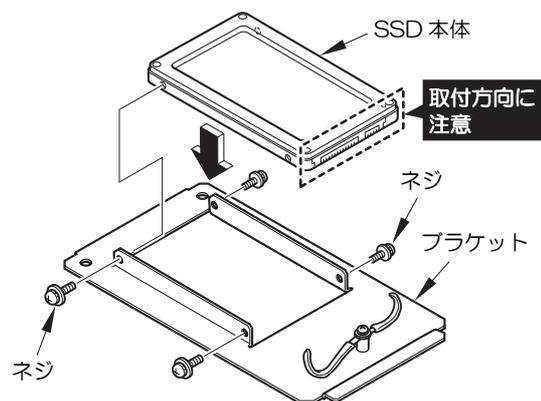


MEMO ● SSD 本体を落とさないように注意してください。

■取り付けかた

7 ブラケットを取り付ける

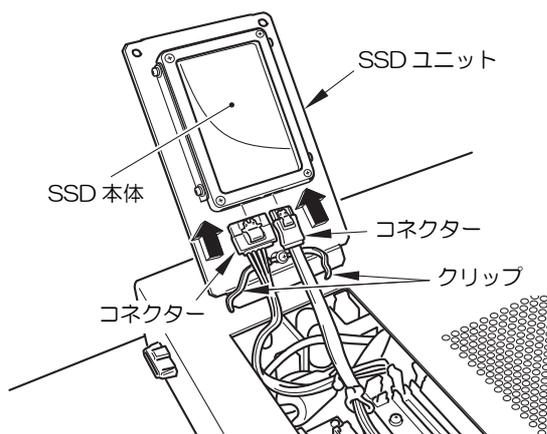
新しいSSD本体にブラケットを取り付け、外したネジ(4本)で固定します。



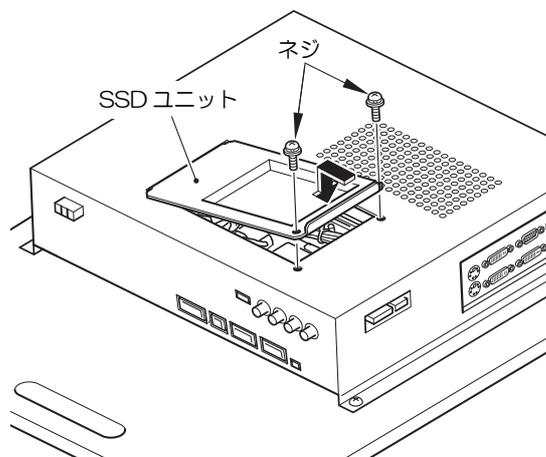
8 SSDユニットを取り付ける

- 1 SSDユニットにコネクタ(2カ所)を接続し、クリップでワイヤハーネスを固定します。

※コネクタの向きに注意してください。

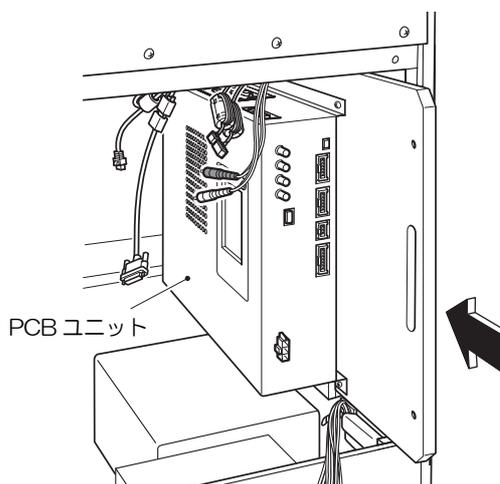


- 2 SSDユニットをPCBユニットに取り付け、外したネジ(2本)で固定します。



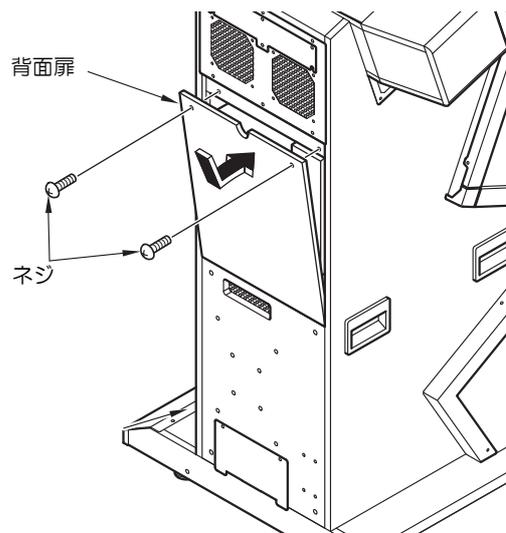
9 PCBユニットを取り付ける

「通風孔のお手入れ」42～48頁を参照してPCBユニットを取り付けます。



10 背面扉を閉める

ネジで背面扉を固定してください。



11 電源を入れる (⇒31 頁)

- 1 コンセントに電源プラグを接続し、主電源スイッチを入れます。
- 2 本体背面に電源ユニットカバーを取り付けます。

- 以上で「SSD 本体の交換」が完了しました。
続いて、ソフトウェア説明書を参照して各種設定を行ってください。

コインカウンターを移設する場合

コインカウンターは、出荷時にはコインドアを開けて見るようになっていますが、これをサービスドアに移設することができます。



- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口に応し付ける(有料)
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う

■移設のしかた

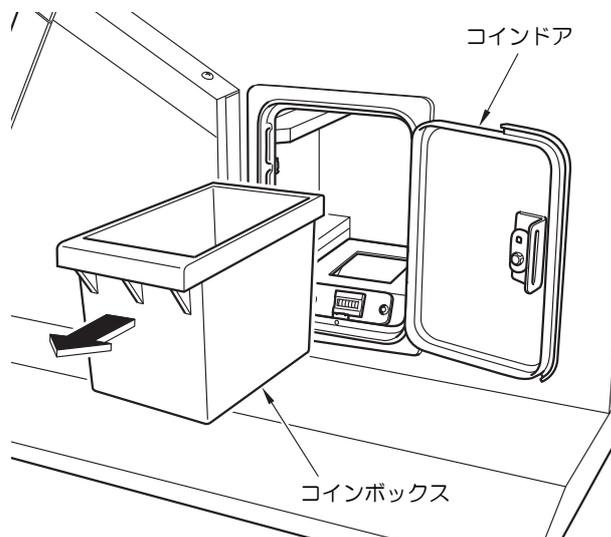


1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

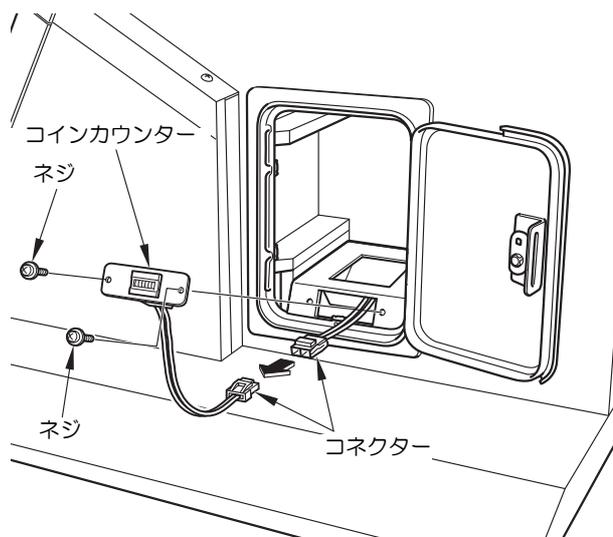
2 コインボックスを取り出す

- 1 コインドアを開けます。
(⇒34 頁)
- 2 コインボックスを取り出します。



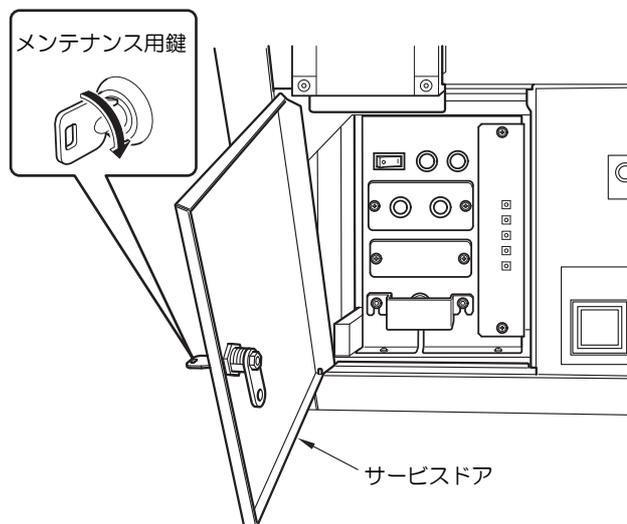
3 コインカウンターを取り外す

- 1 ネジ(2本)を外します。
 - 2 コインカウンターを引き出しながらコネクターを外します。
- ※外したネジは、手順7で使用します。



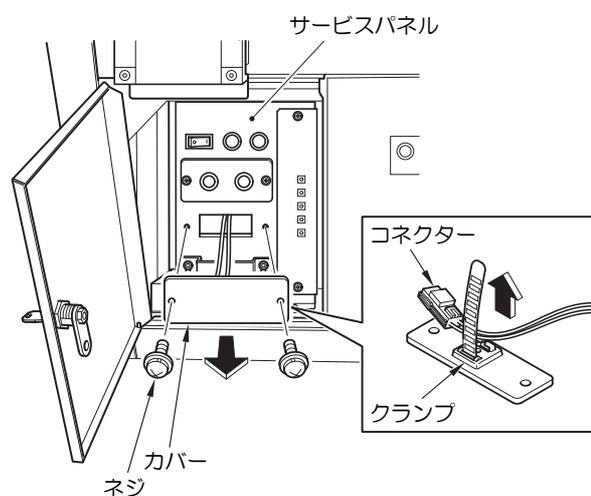
4 サービスドアを開ける

- 1 メンテナンス用鍵を差し込み右に回します。
- 2 サービスドアを開けます。



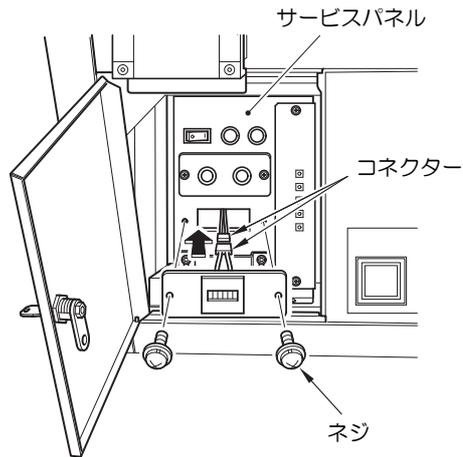
5 移設用のカバーを取り外す

- 1 図のネジ(2本)を外します。
- 2 サービスパネルのカバーを取り外します。
- 3 カバー裏のクランプを外して、コネクターを外します。



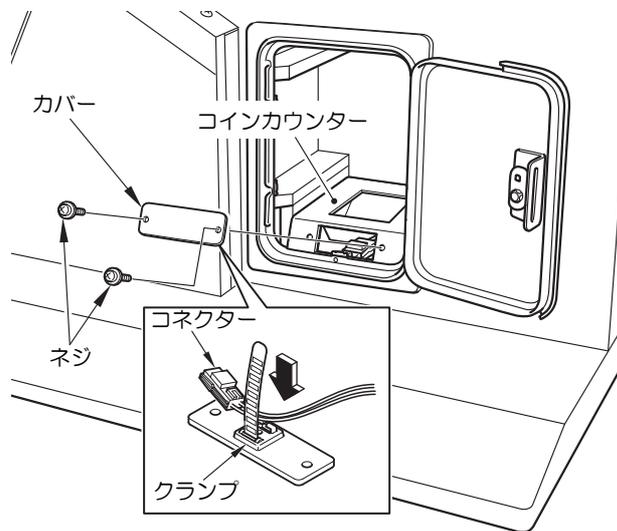
6 コインカウンターを取り付ける

- 1 手順3で外したコインカウンターにコネクタを接続します。
- 2 手順5で外したネジでサービスパネルに取り付けます。



7 カバーを取り付ける

- 1 コネクタを手順5で取り外したカバー裏のクランプで固定します。
- 2 カバーを、コインカウンターの元の位置に手順3で外したネジで取り付けます。



8 コインボックスを元通りにセットする

- 1 取り出したコインボックスを元通りにセットします。
- 2 コインドアを閉めて施錠します。

9 サービスドアを閉める

- 1 サービスドアを元通りに閉めます。
- 2 施錠します。

コイン集計機器などを接続する場合

本製品に市販のコイン集計機器や課金端末機器を接続することができます。



- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口に申し付ける(有料)
- 必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて作業を行う
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う
- 本体内の電源コンセントには、コイン集計機器や課金端末機器のみを接続する

■接続のしかた

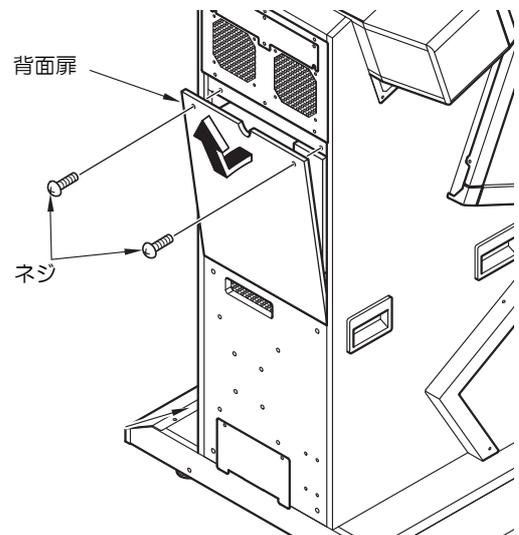


1 電源を切る (⇒31 頁)

- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

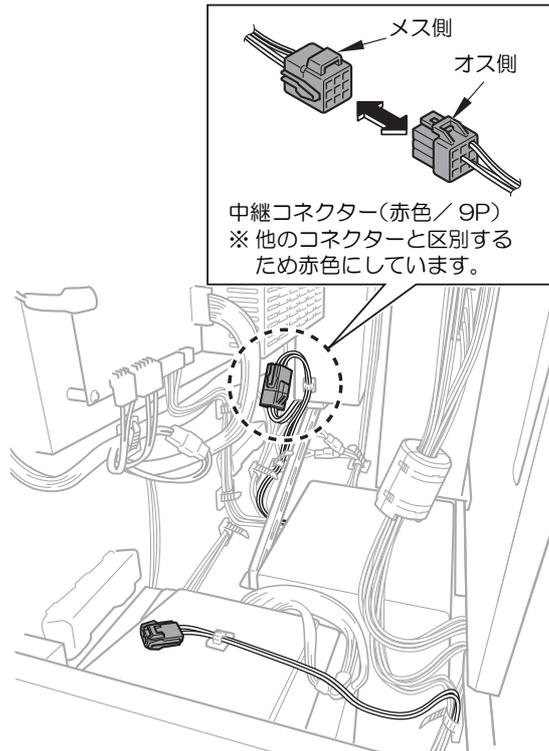
2 背面扉を取り外す

図のネジ(2 本)を外して、本体の背面扉を取り外します。



3 本体の中継コネクタを抜く

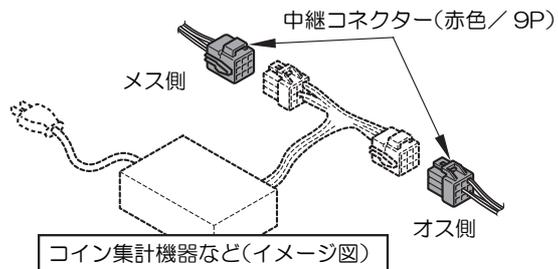
中継コネクタ(赤色 / 9P)のオス側とメス側を分割します。



- MEMO**
- 中継コネクタには、(社)日本アミューズメントマシン工業協会が定める基準を満たしたコイン集計機器や課金端末機器のみ接続することができます。
 - 機器の接続はお客様の責任で行ってください。
また、接続についての適合詳細や、機器の運用・管理・メンテナンス・トラブルなどは、それらの機器メーカーにお問い合わせください。

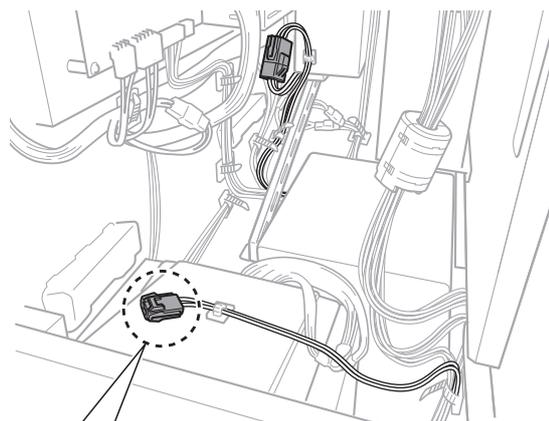
4 コイン集計機器などを接続する

中継コネクタ(赤色 / 9P)のオス側とメス側の間にコイン集計機器などのコネクタを接続します。



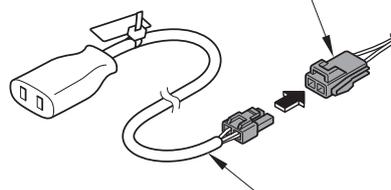
5 電源ハーネスを取り付ける

本体内の電源コネクタ(赤色/2P)に付属の電源ハーネスのコネクター部を接続します。



※ 他のコネクタと区別するため赤色にしています。

電源コネクタ(赤色/2P)

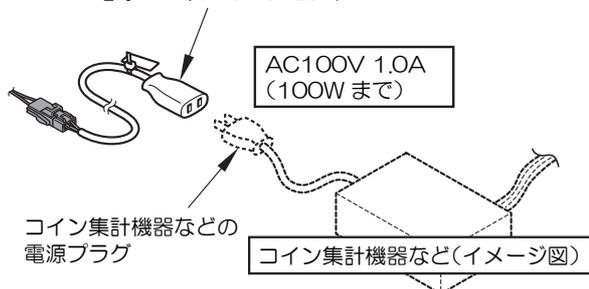


付属の電源ハーネス

6 コイン集計機器などの電源プラグを接続する

手順5で取り付けした電源ハーネスにコイン集計機器などの電源プラグを接続します。

電源ハーネスのコンセント

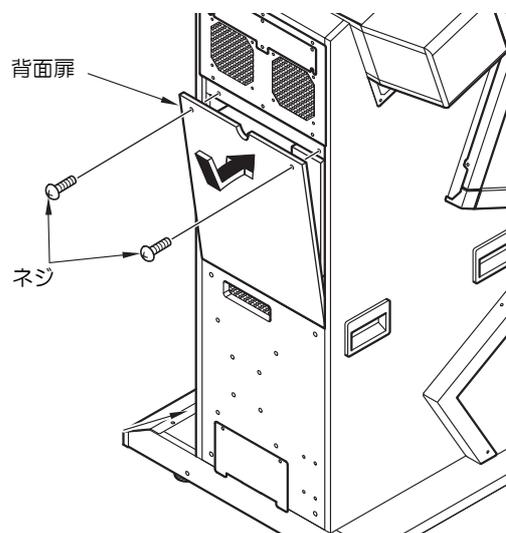


コイン集計機器などの電源プラグ

コイン集計機器など(イメージ図)

7 背面扉を閉める

ネジで背面扉を固定してください。



7 トラブルシューティング

7 トラブルシューティング

サーキットプロテクターの復帰

過電流や短絡(ショート)が発生したとき、サーキットプロテクターが自動的に作動して本製品の電気回路を保護します。

復帰させるときは主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、原因を取り除いてからサーキットプロテクターのボタンを押してください。

■復帰のしかた



- 本製品の部品交換や保守点検、および異常時の対処は「店舗メンテナンス担当者」、または「技術者」が行うか、アフターサービス窓口に応じ付ける(有料)
- サーキットプロテクターを復帰させる前に、必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10秒以上経過後に行う
- サーキットプロテクターを復帰させてもすぐに切れるときは、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口に連絡する
- 技術者以外は、本体の背面扉を開けない
- 背面扉を開けたときは、周辺の機器を不用意に触らないよう十分注意する
- 背面扉を開けたときは、必ず電源ユニットの主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜く
- 異常な状態が続いたり、正常に作動しないなどの場合は、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口に連絡する



1 電源を切る (⇒31 頁)

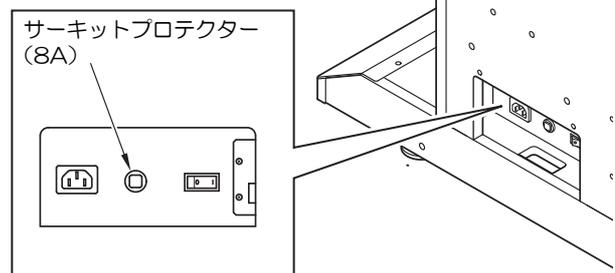
- 1 本体背面にある電源ユニットカバーを開けます。
- 2 主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

2 原因を取り除く

※ 対処のしかたが分からないときは無理に行わずにアフターサービス窓口にお問い合わせください。

3 サーキットプロテクターのボタンを押す

電源ユニットのサーキットプロテクターのボタンを押します。



正常に作動しないとき



- 対処を行っても同じエラーが表示されたり、本書にない表示がされるときは、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口に連絡する
- 電源を切った後に再度電源を入れる場合は、10 秒以上経過後に行う
- 対処のしかたが分からないときは、無理に行わずにアフターサービス窓口にお問い合わせ
- 不具合や故障と診断されたときは、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口に連絡する

主電源スイッチを入れても正常に作動しないときは、次の対処を行ってみてください。画面にエラーコードやメッセージが表示されたときは、ソフトウェア説明書の「エラーコード・メッセージ一覧」を参照してください。

症 状	考えられる原因	対 処
電源を入れてから 90 秒以上経過しても画面で次のいずれかの症状が続く場合。 <ul style="list-style-type: none"> ・画面が乱れる ・画面に「No Cable」と表示される ・画面に何も表示されない(黒表示) ・画面に「DISK BOOT FAILURE, INSERT SYSTEM DISK AND PRESS ENTER」と表示される 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ PCBユニットに接続されているワイヤハーネス(コネクター)が抜けている。 ▶ SSDのコネクターが正しく接続されていない。 ▶ PCBユニットに何らかの異常があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワイヤハーネス(コネクター)を正しく接続してください。(⇒47～48 頁) ▶ コネクターを正しく接続してください。(⇒97 頁) ▶ 一度主電源スイッチを切り、10 秒以上経過後に再度主電源スイッチを入れ直してください。 <p style="text-align: center;">▼</p> <p>上記の対処を行っても改善されない場合は、アフターサービス窓口までご連絡ください。</p>
画面に何も映らず、ランプ類も点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源が入っていない。 <ul style="list-style-type: none"> ・主電源スイッチ ・サブ電源スイッチ ・店舗プレーカー ▶ AC 電源コードが本体側、またはコンセント側で抜けている。 ▶ サーキットプロテクターが作動している。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源スイッチを入れてください。(⇒31 頁、33 頁) また、店舗のプレーカーが落ちていることが考えられますので、確認してみてください。 ▶ AC電源コードを正しく確実に接続してください。(⇒31 頁) ▶ 原因を取り除き、サーキットプロテクターの復帰を行ってください。(⇒106 頁)

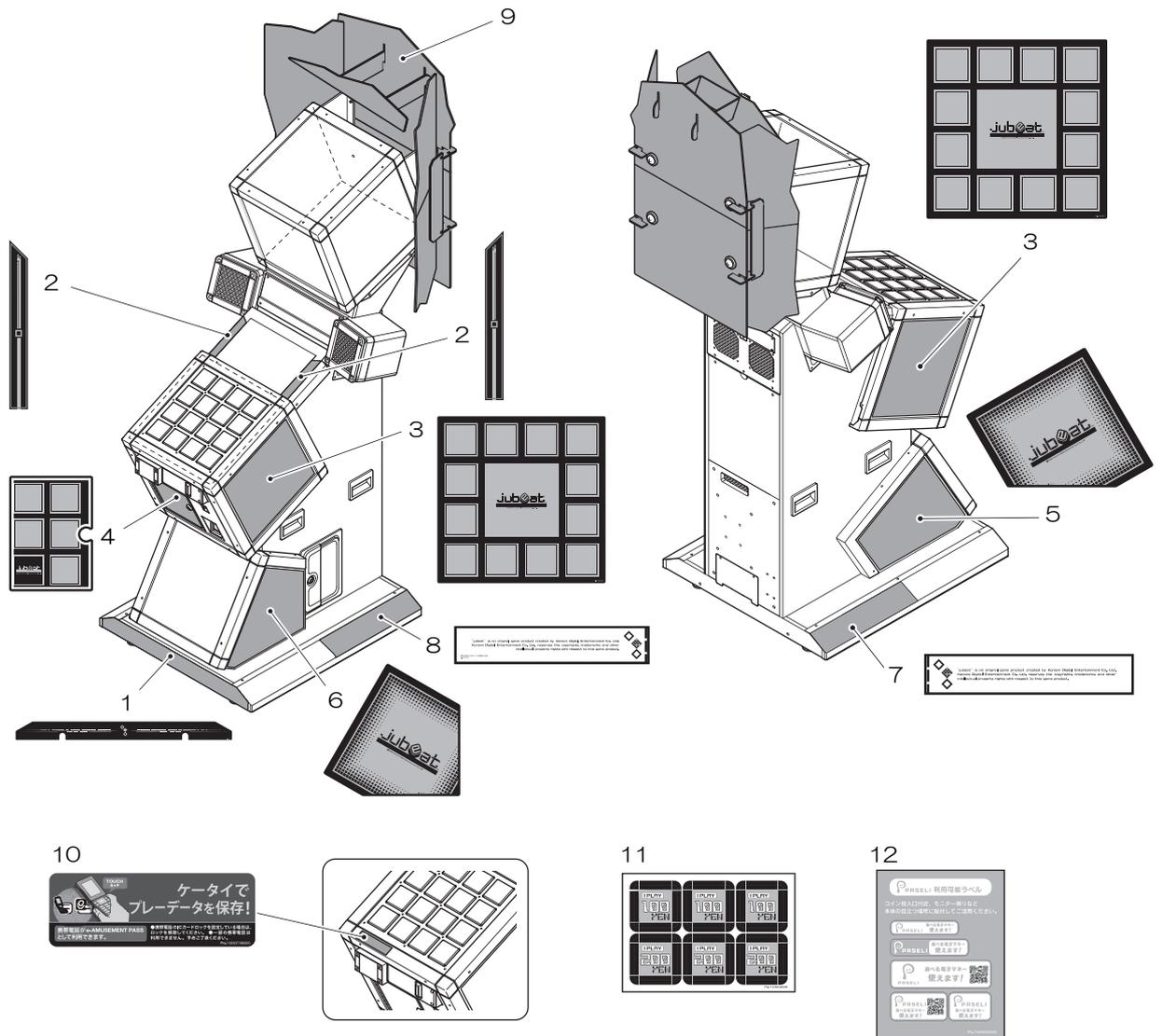
症 状	考えられる原因	対 処
画面には何も映らないが、ランプ類は点灯している。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ PCBユニットに接続されているワイヤハーネス(コネクター)が正しく接続されていない。 ▶ RGBケーブルが正しく接続されていない。 ▶ PCBユニットに異常がある。 ▶ 液晶ディスプレイに異常がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワイヤハーネス(コネクター)を正しく接続してください。(⇒47～48頁) ▶ 直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口までご連絡ください。
ランプ類が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワイヤハーネス(コネクター)が正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワイヤハーネス(コネクター)を正しく接続してください。(⇒47～48頁) <p style="text-align: center;">▼</p> <p>上記の対処を行っても改善しない場合は、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口までご連絡ください。</p>
画面が暗すぎる。 または明るすぎる。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 液晶ディスプレイ調整が適切でない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口までご連絡ください。
コインを入れても画面の「CREDIT」部にクレジットが正常にカウントされない。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コインセレクターのマイクロスイッチ、またはコインセレクターに異常がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ テストモードの「I/O CHECK」⇒「INPUT CHECK」で作動を確認し、異常な場合はマイクロスイッチを、正常な場合はコインセレクターを交換してみてください。(ソフトウェア説明書、79頁)

症 状	考えられる原因	対 処
音がでない。 または小さすぎる。 (大きすぎる)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ サービスパネルのスピーカー用音量調整ノブ、またはウーファー用音量調整ノブが絞られている。 ▶ PCBユニットに接続されているワイヤハーネス(コネクター)が正しく接続されていない。 ▶ スピーカーに接続されているワイヤハーネス(コネクター)が正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ スピーカー用音量調整ノブ、およびウーファー用音量調整ノブを右に回して調整してください。(⇒33 頁) ▶ ワイヤハーネス(コネクター)を正しく接続してください。(⇒47 ~ 48 頁) ▶ 直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口までご連絡ください。
正常に起動しない。 たびたびエラーが発生する。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ SSD のデータに何らかの異常が発生した。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ テストモードの「ROM CHECK」を行ってください。 (ソフトウェア説明書) 「BAD」と表示された場合は、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口までご連絡ください。
パネルの一部、または全部が機能していない。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ パネルユニットのワイヤハーネスが抜けている。 ▶ パネルのラバースイッチの接点が汚れている。 ▶ PCBユニットに接続されているワイヤハーネス(コネクター)が抜けている。 ▶ パネルのラバースイッチの破損。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワイヤハーネス(コネクター)を正しく接続してください。(⇒92 頁) ▶ ラバースイッチの接点の汚れを取り除いてください。(⇒86 頁) ▶ ワイヤハーネス(コネクター)を正しく接続してください。(⇒47 ~ 48 頁) ▶ ラバースイッチの交換を行ってください。(⇒81 頁)

症 状	考えられる原因	対 処
e-AMUSEMENT PASS を認識しない。	<ul style="list-style-type: none"> ▶ e-AMUSEMENT PASS、 または IC カードリーダー に異常がある。 ▶ IC カードリーダーユニット のコネクターが抜けてい る。 またはワイヤハーネスが断 線している。 ▶ e-AMUSEMENT サービス の利用手続きを行っていな い。 ▶ LAN ケーブルが正しく接続 されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 別の機器の IC カードリー ダーで e-AMUSEMENT PASS が認識できるか確 認してください。 認識しない場合 ・該当の e-AMUSEMENT PASS の破損が考えられ ます。 認識した場合 ・IC カードリーダーの異 常が考えられますので 下記の対処を行ってく ださい。 ▶ テストモードの「IC CARD CHECK」で e-AMUSEMENT PASS が認識できるか確認して ください。 (ソフトウェア説明書) ▼ 認識できない場合はアフ ターサービス窓口までご 連絡ください。 ▶ e-AMUSEMENT サービ スの利用手続きを行って ください。 ▶ LAN ケーブルを正しく接 続してください (⇒67 頁)

8 付属資料

装飾部材

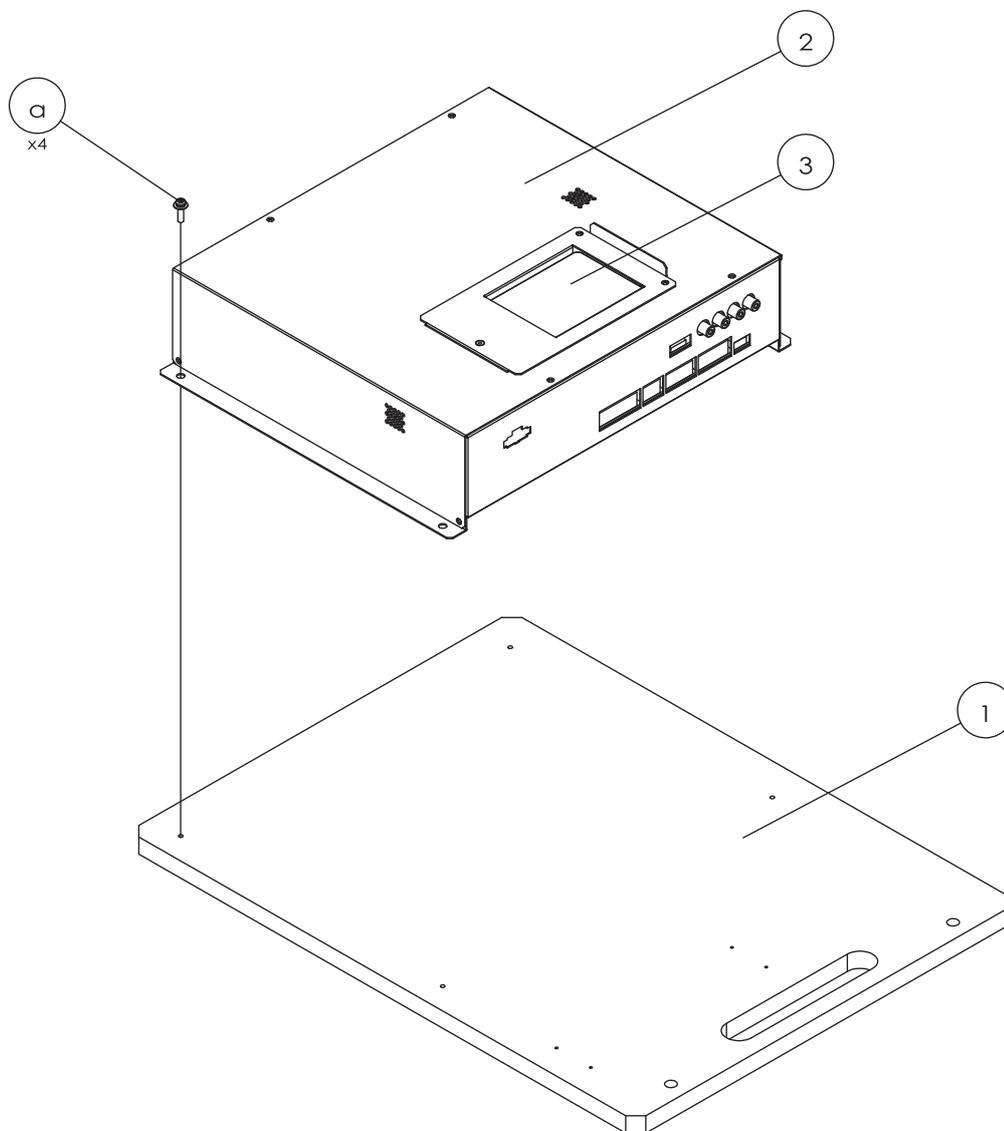


No.	部品番号	品名	個数	備考
1	112366420000	LABEL, FRONT	1	
2	112366370000	LABEL, COVERLATTICE	1	左右セット
3	112366380000	LABEL, SIDE, H	2	
4	112366390000	LABEL, CENTER	1	
5	112366400000	LABEL, SIDE, L/L	1	
6	112366410000	LABEL, SIDE, L/R	1	
7	112366430000	LABEL, COVERFLOOR/L	1	
8	112366440000	LABEL, COVERFLOOR/R	1	
9	115007220000	ASS'Y, POP, U	1	ポップセット(説明書付属)
10	115007190000	LABEL, FELI	1	ICカードリーダー案内ラベル
11	112366490000	LABEL, COIN	1	コインラベル
12	113349230000	LABEL, PASELI	1	PASELIシール

出荷時期によりラベル内容が異なる場合があります。

部品図

■Fig.1 ASS'Y, MAIN PCB

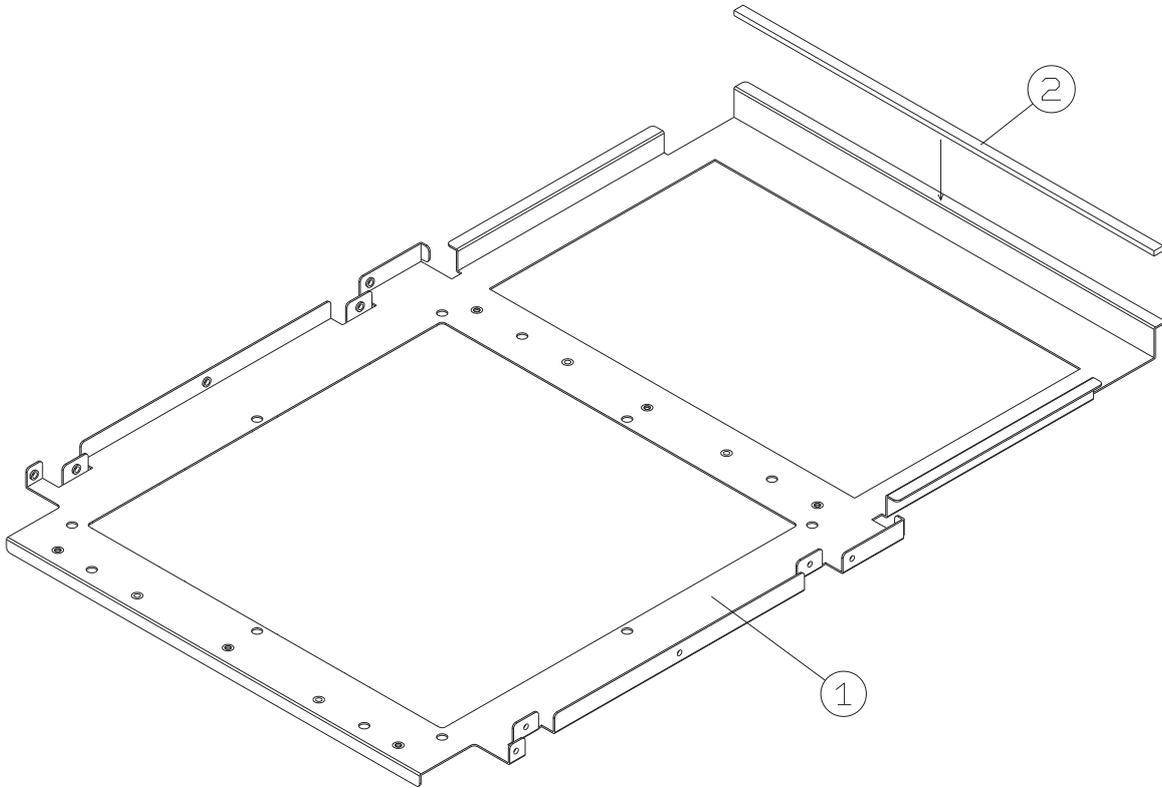


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114993920000	BASE,PCB		1	
2		UNIT,PCB BOX		1	
3		UNIT,SSD		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

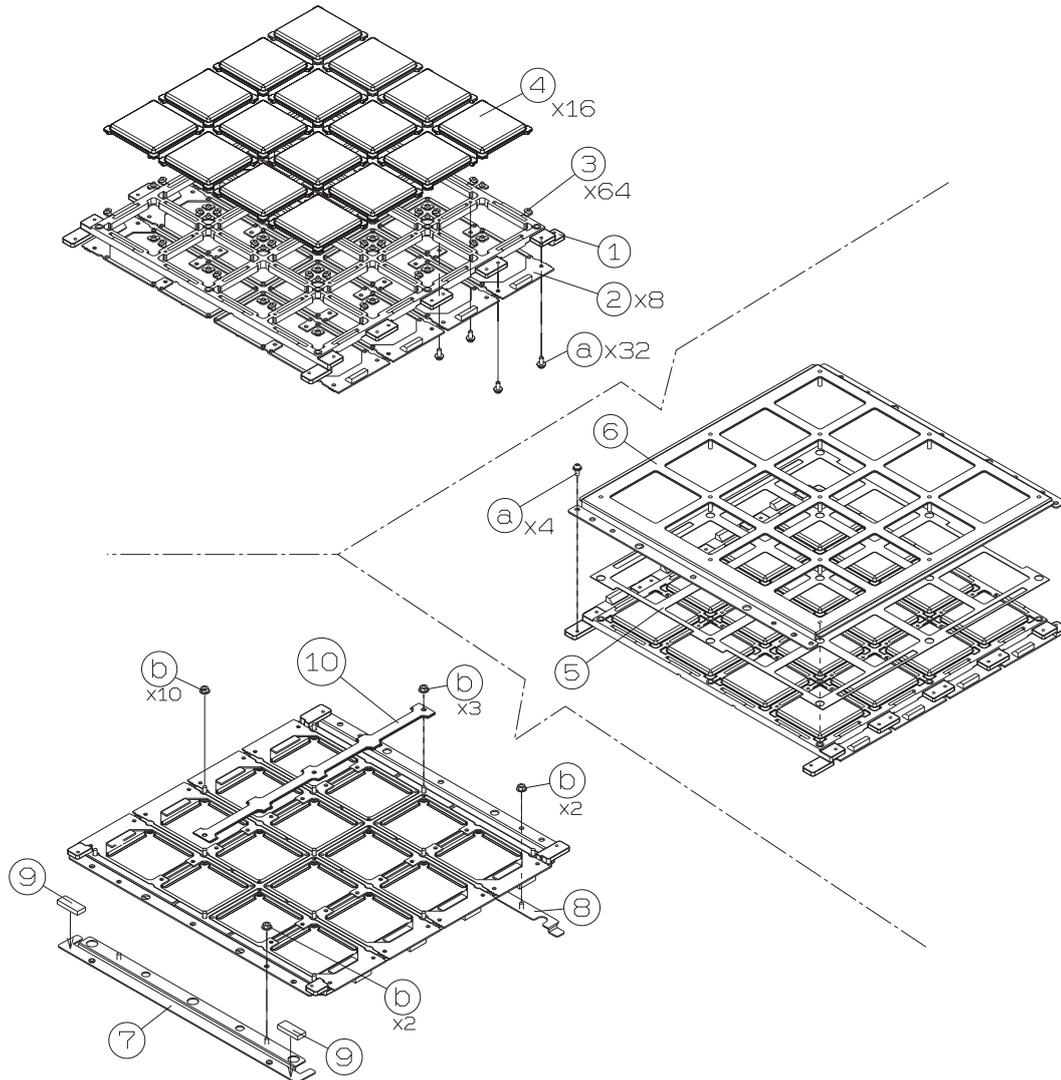
■Fig.2 ASS'Y, BASE



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112883660000	BRACKET, BASE		1	
2	112368600000	TAPE, SPONGE(F)		1	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.3 UNIT, CONTROL (1/2)

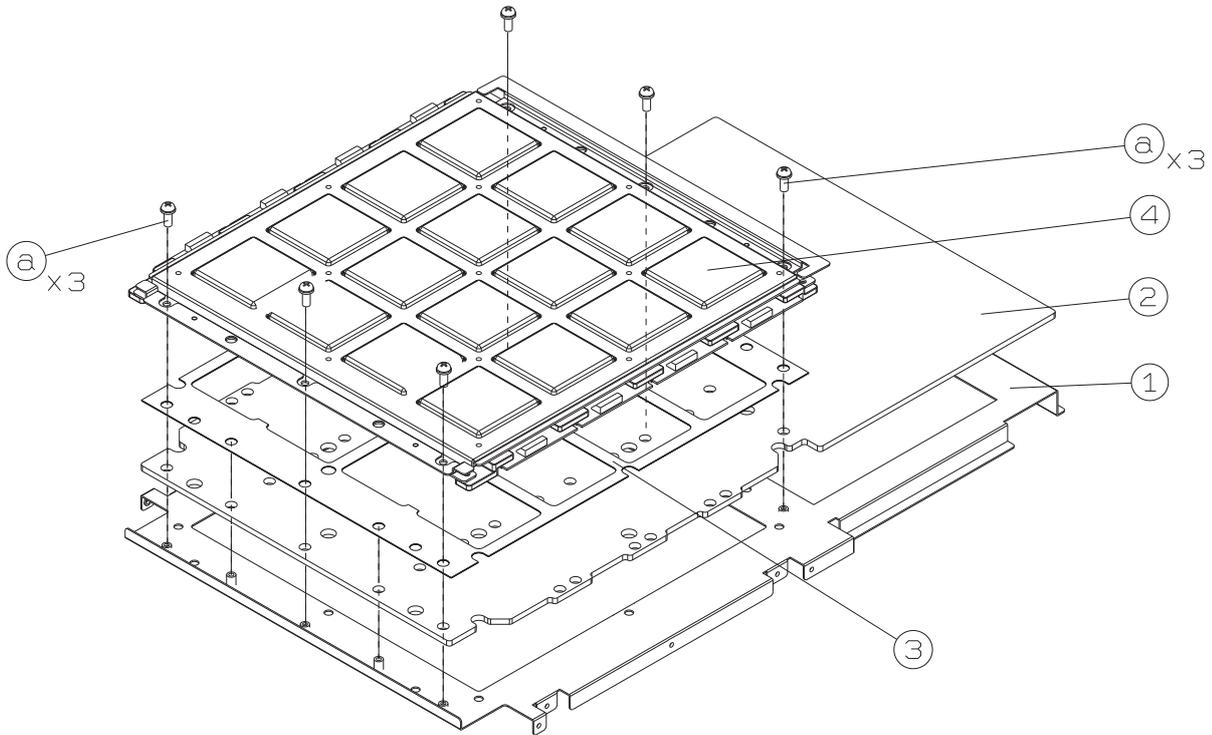


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112317130000	LATTICE		1	
2	112518860000	UNIT,PCB(D)		8	
3	112317280000	CONTACT,RUBBER		64	消耗品
4	112317140000	PANEL,BUTTON		16	
5	112368510000	COVER,BUTTON		1	
6	112899360000	COVER,LATTICE		1	
7	112899370000	FIXTURE,FRAME(UP)		1	
8	112899380000	FIXTURE,FRAME(LOW)		1	
9	112483610000	TAPE,SPONGE(H)		2	
10	112737880000	ASSY,STOPPER		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	36	三価クロメート
b	フランジ付き六角ナット	M4	17	三価クロメート セレート付

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.4 UNIT, CONTROL (2/2)

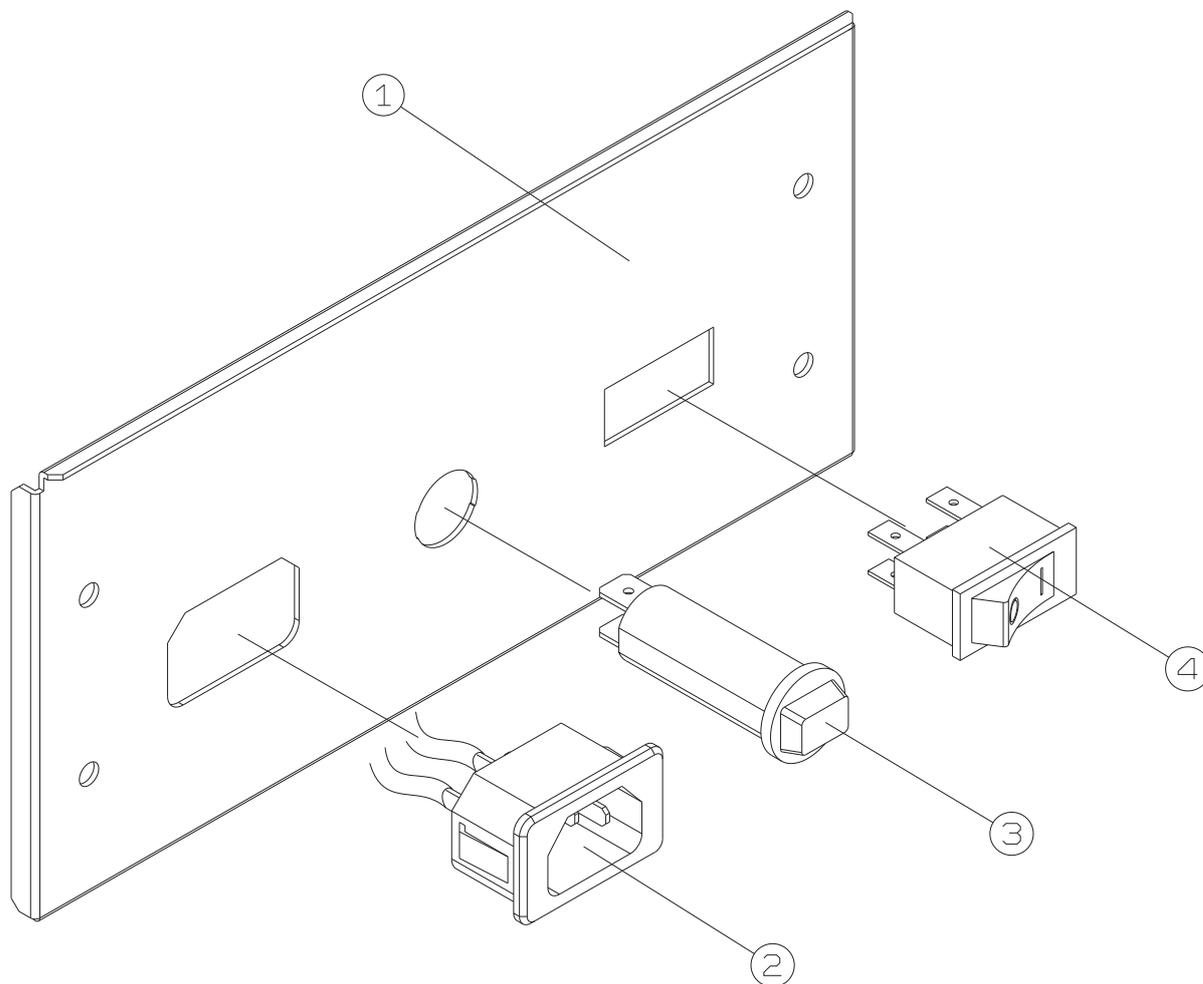


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112901040000	ASS'Y,BASE		1	Fig.2 参照
2	112368380000	BASE,LATTICE		1	
3	112368520000	FLOOR,BUTTON		1	
4		UNIT,CONTROL(1/2)		1	Fig.3 参照

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組み込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x12 SW,PW (2号+みがき丸)	6	三価クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

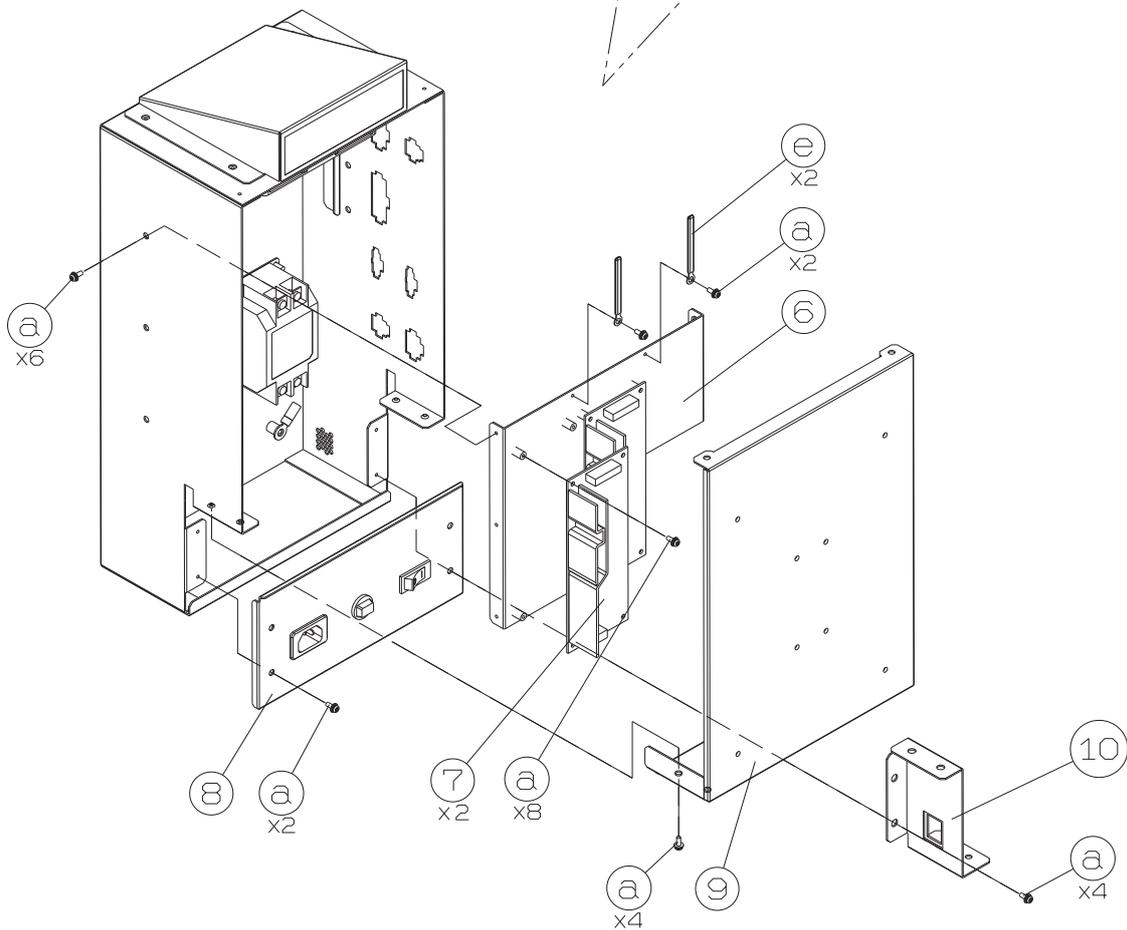
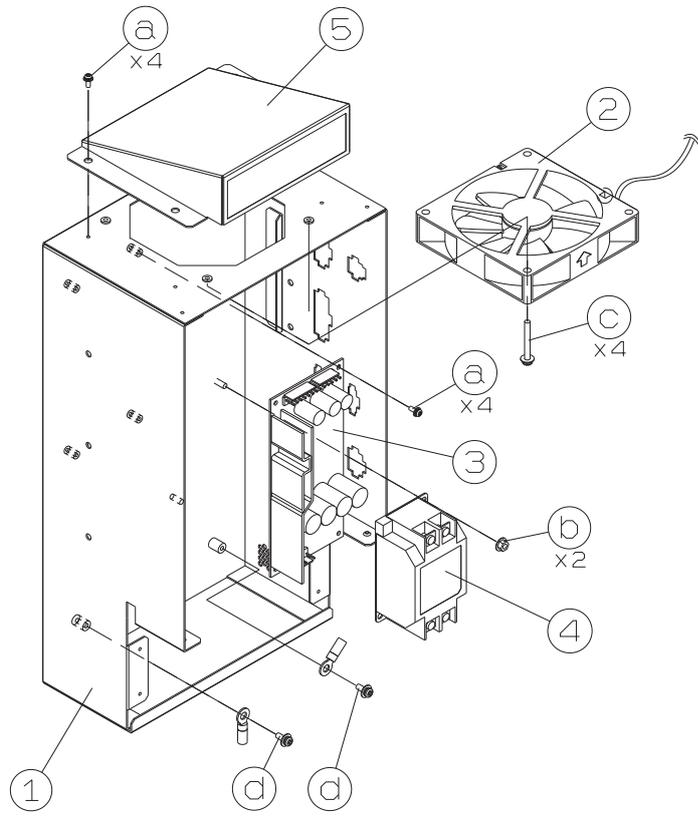
■Fig.5 ASS'Y, POWER PANEL



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112373800000	PANEL,POWER		1	
2	113535340000	WIRING HARNESS		1	
3	112330420000	PROTECTOR,CIRCUIT		1	
4	110794730000	SWITCH,ROCKER		1	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.6 ASS'Y, POWER BOX

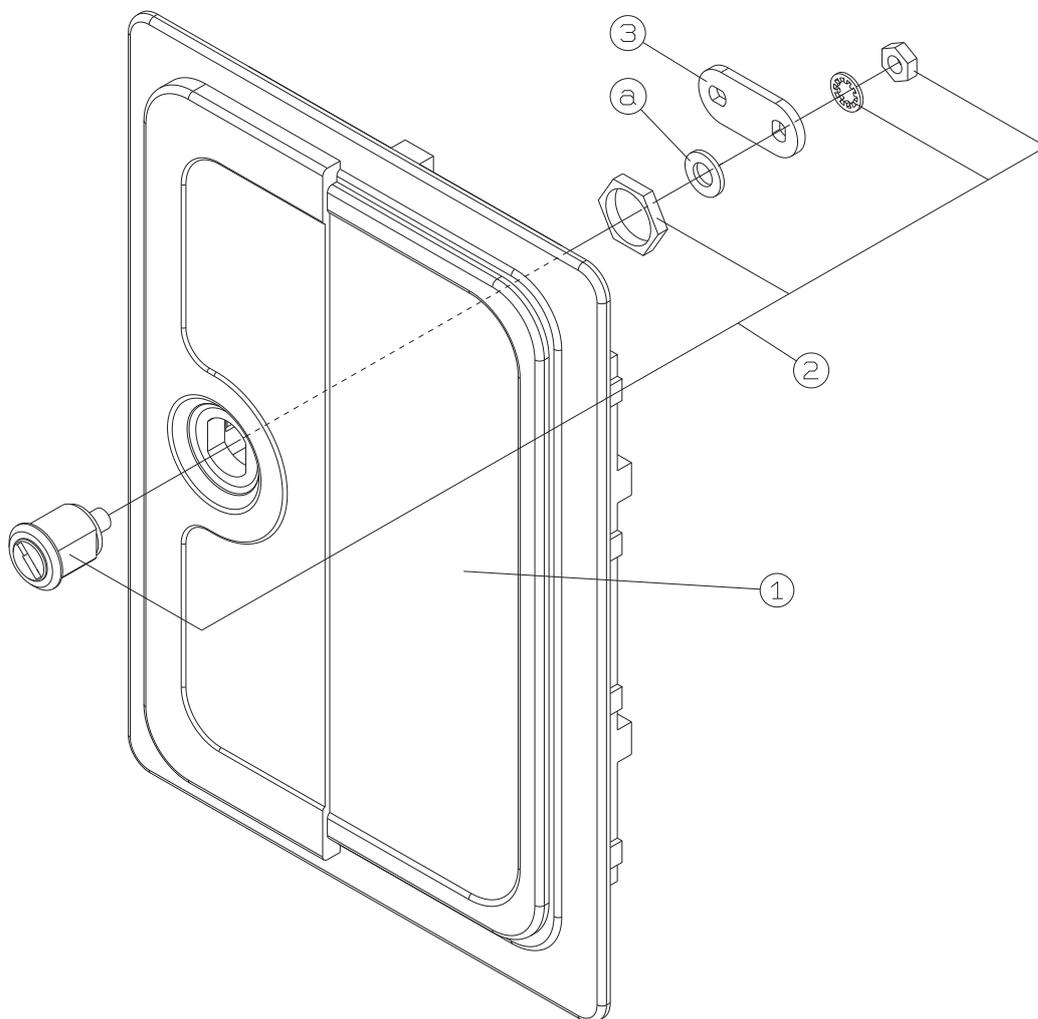


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114375680000	BOX,POWER		1	
2	112302600000	MOTOR,FAN		1	
3	114303770000	REG.,SWITCHING		1	
4	111995190000	FILTER,NOISE		1	
5	112373810000	DUCT		1	
6	114375690000	BRACKET,REG.		1	
7	113033050000	SUPPLY,POWER		2	
8	113535880000	ASS'Y,POWER PANEL		1	Fig.5 参照
9	114375670000	COVER,POWER		1	
10	112373830000	FIXTURE,CONNECTOR		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	34	クロメート
b	フランジ付き六角ナット	M4	2	クロメート セレート付
c	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x35 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
d	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
e	コーティングクリップ	CS-7 (φ4.4 L76)	2	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.7 ASS'Y, COIN DOOR

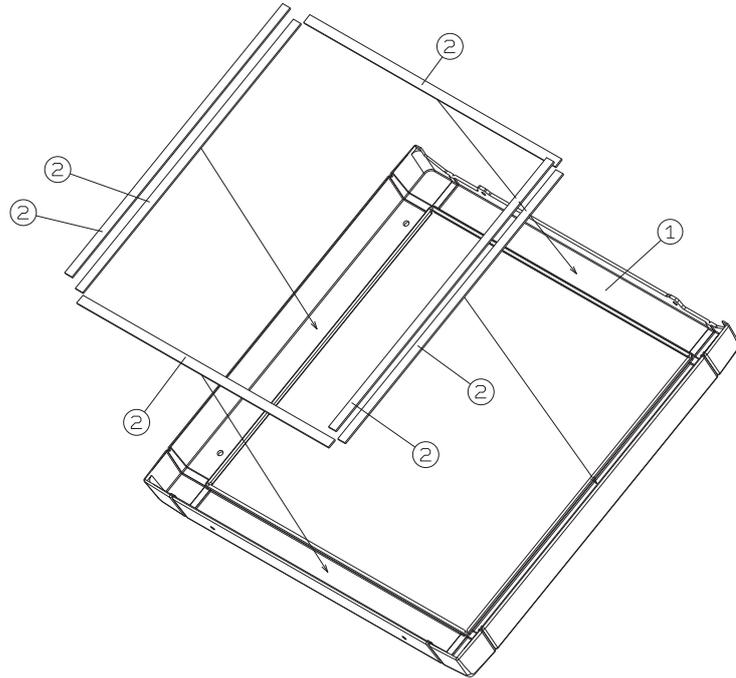


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	111688690000	DOOR,CASHBOX		1	
2	002652030000	LOCK		1	キー 2 個 + シリンダー
3	002544330000	PLATE,LOCK		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	平座金	呼 8 D15,T2	1	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

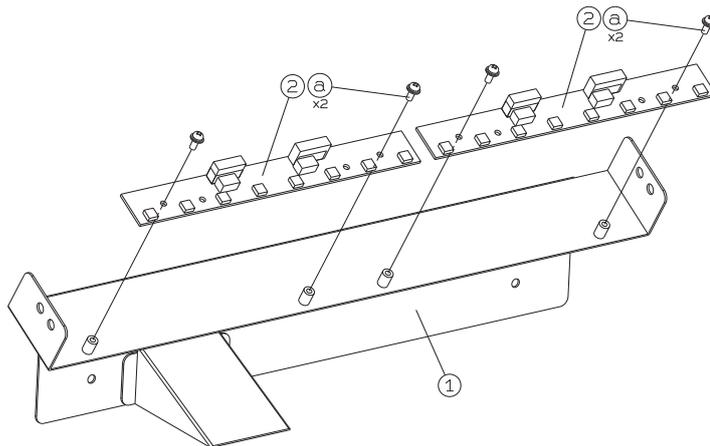
■Fig.8 ASS'Y, COVER (AT)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112317170000	COVER,CUBE(AT)		1	
2	112368550000	TAPE,SPONGE(A)		6	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.9 ASS'Y, WOOFER LED

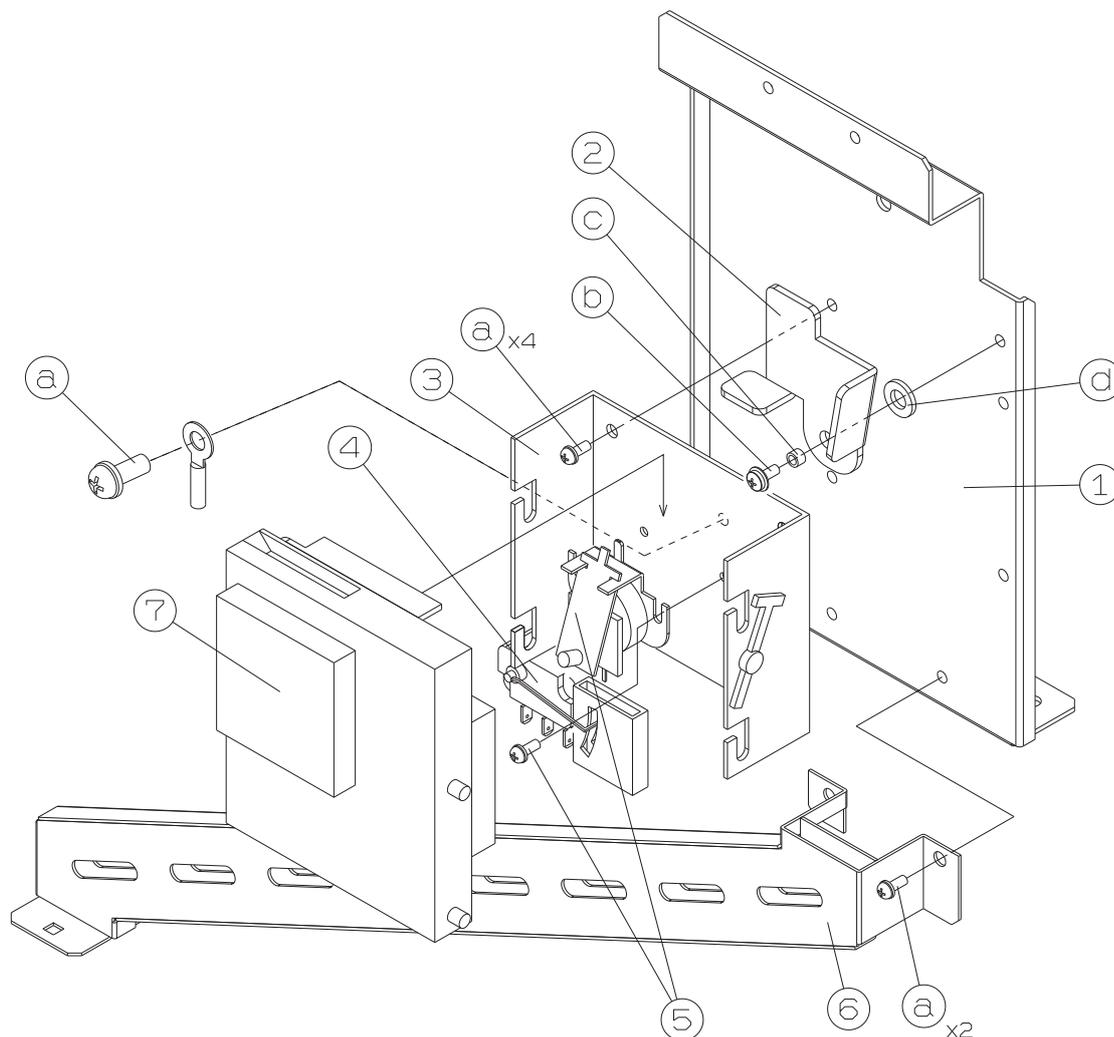


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112885360000	FRAME,WOOFER(UP)		1	
2	114659100000	UNIT,PCB(C)		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.10 ASS'Y, COIN MECH

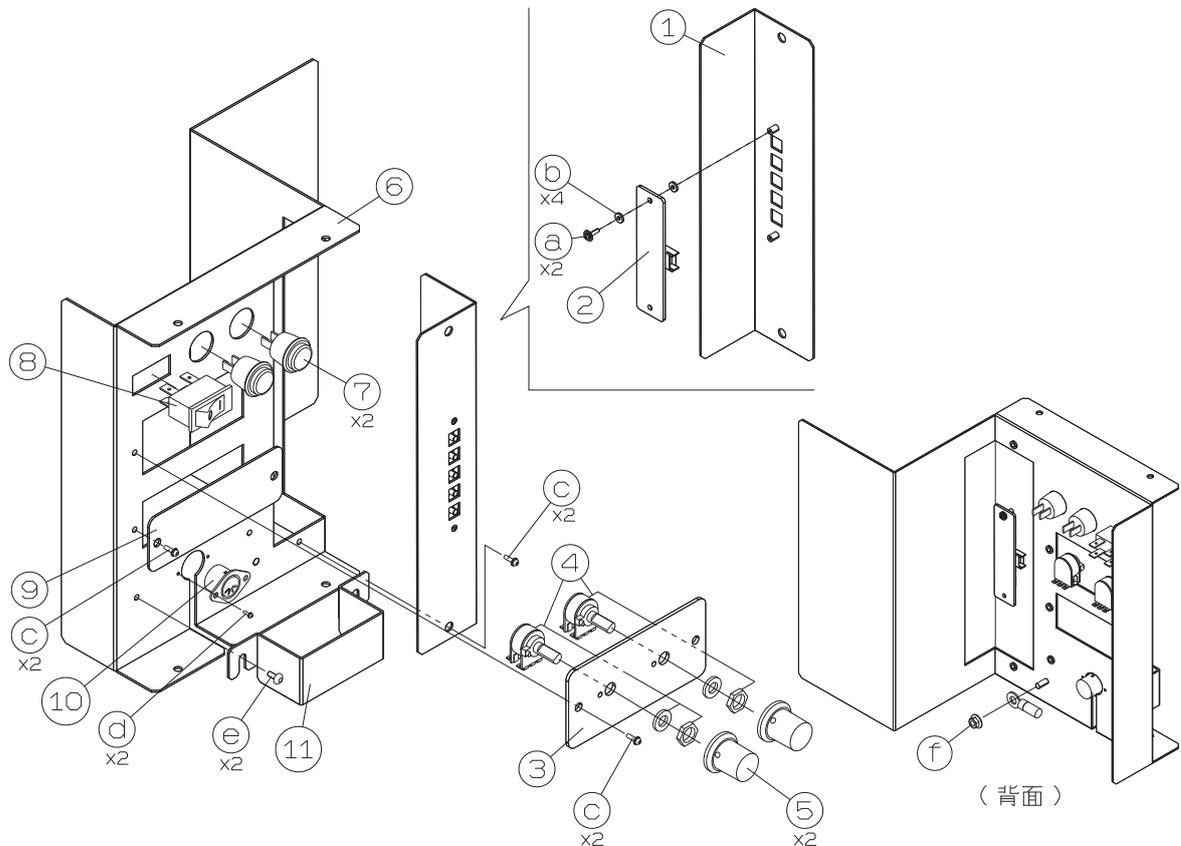


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112373980000	BRACKET,SELECTOR		1	
2	112899870000	PLATE,ARM		1	
3	111764230000	BRACKET,CHANNEL		1	No.4 を含む
4	111718820000	MICRO SWITCH	V4-5210M-A	1	消耗品
5	113176390000	BLOCKER		1	ネジ付属
6	112373970000	RAIL,COIN(B)		1	
7	111718780000	SELECTOR,COIN		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	7	クロメート
b	TP 小ねじ	M4x8	1	三価クロメート
c	スペーサー	呼4 L=4	1	三価クロメート
d	POM ワッシャー	CC-0612-08	1	POM

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.11 ASS'Y, SERVICE

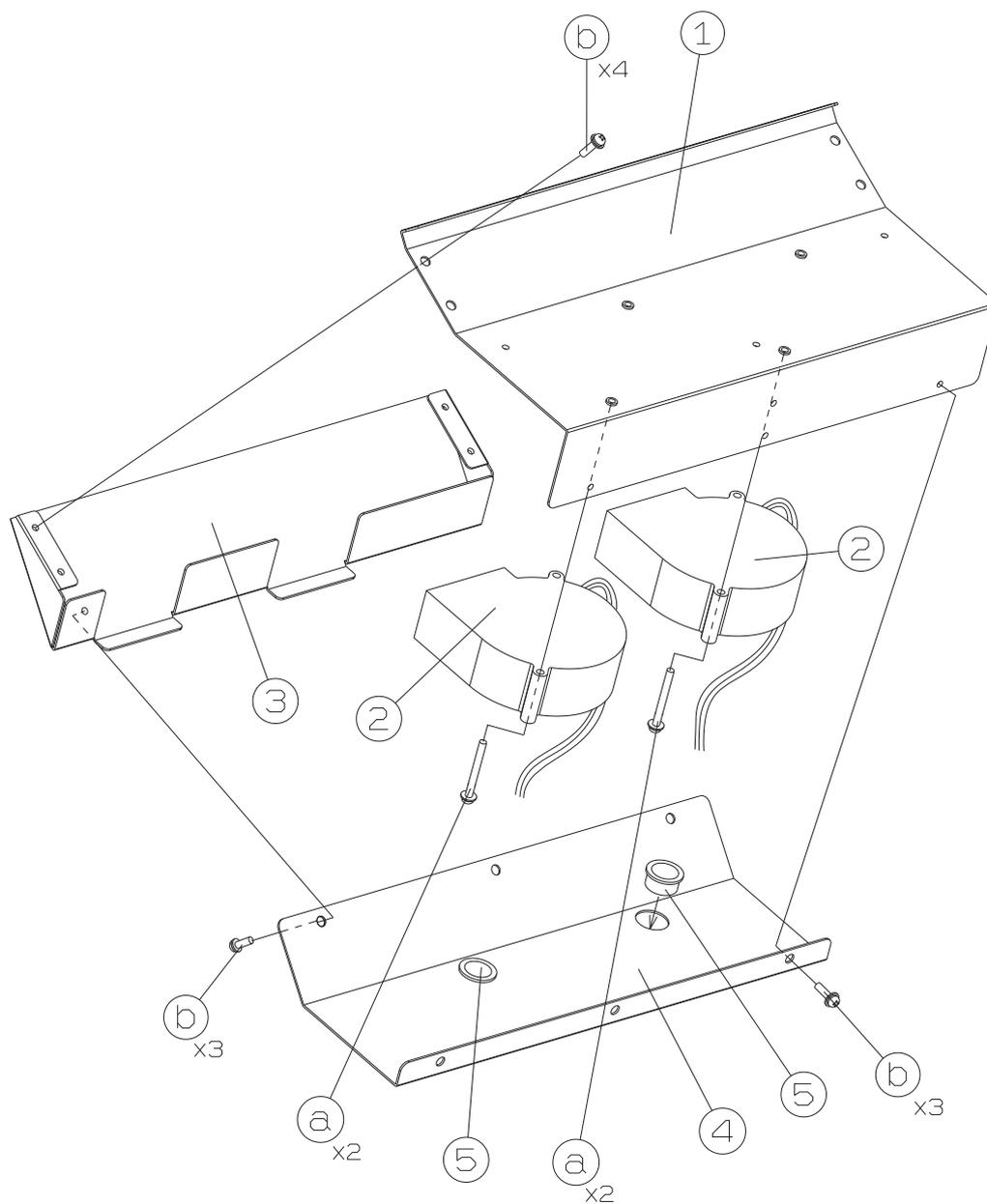


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114993770000	PLATE,PCB(CTL)		1	
2		LCD SWITCH BOARD		1	114945500000 付属品
3	114640950000	PLATE,VOLUME		1	
4	113535350000	WIRING HARNESS		1	
5	000314360000	KNOB		2	
6	114640970000	PLATE,SERVICE		1	
7	113655510000	WIRING HARNESS		2	
8	110794730000	SWITCH,ROCKER		1	
9	000961480000	COVER,COUNTER		1	
10	113535360000	WIRING HARNESS		1	
11	112374220000	COVER,PLUG		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M2x8 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
b	POM ワッシャー	CC-0255-10	4	POM
c	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	6	クロメート
d	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M2x6 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
e	六角穴付きボタンプルト	M4x10	2	クロム
f	フランジ付き六角ナット	M4	1	クロメート セレート付

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.12 ASS'Y, FAN

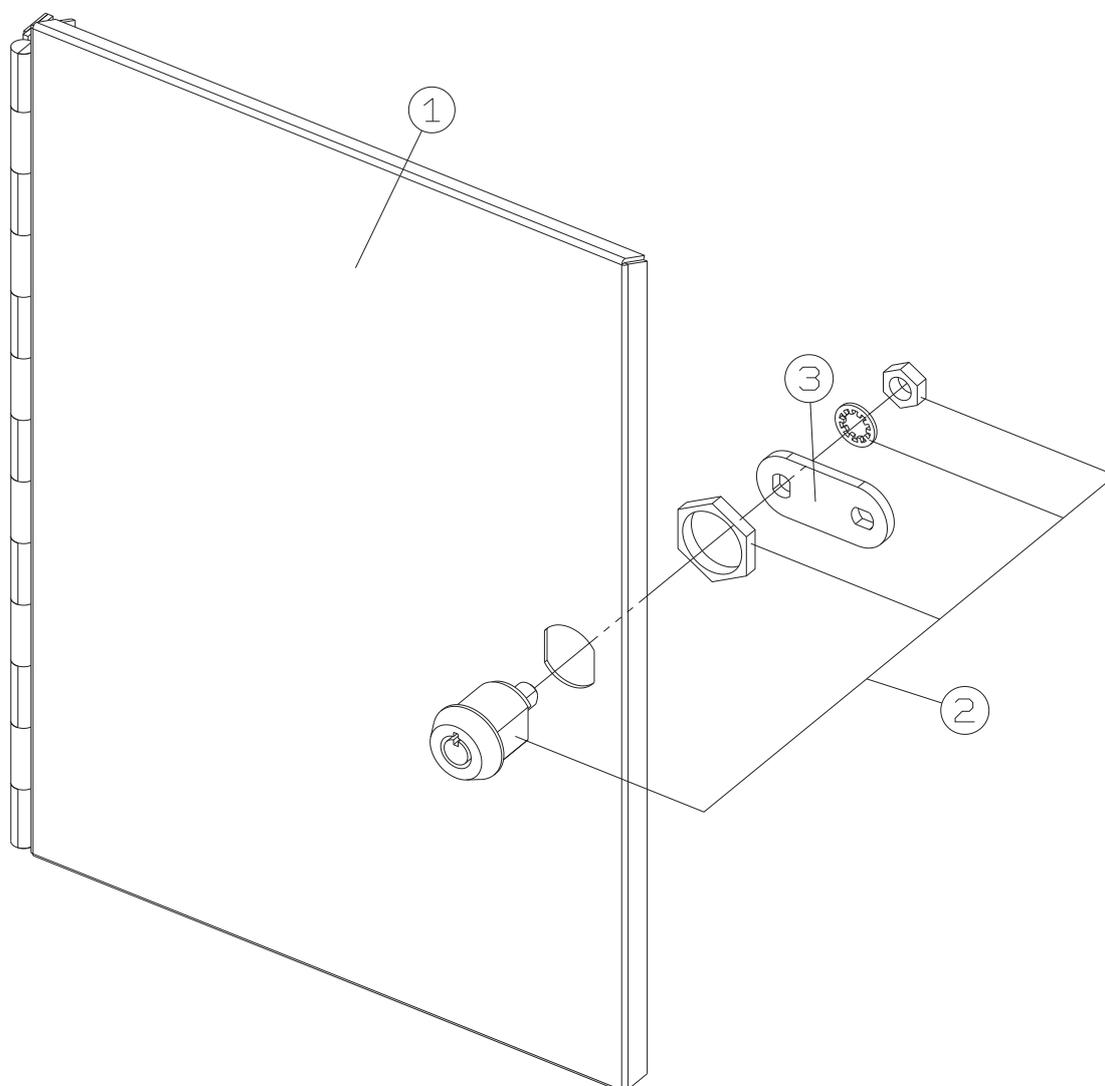


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112899770000	BRACKET,FAN		1	
2	112302610000	MOTOR,FAN		2	
3	112899780000	DUCT,LCD		1	
4	112899790000	COVER,DUCT		1	
5	112358450000	BUSH		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x40 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
b	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x8 SW,PW (2号+みがき丸)	10	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

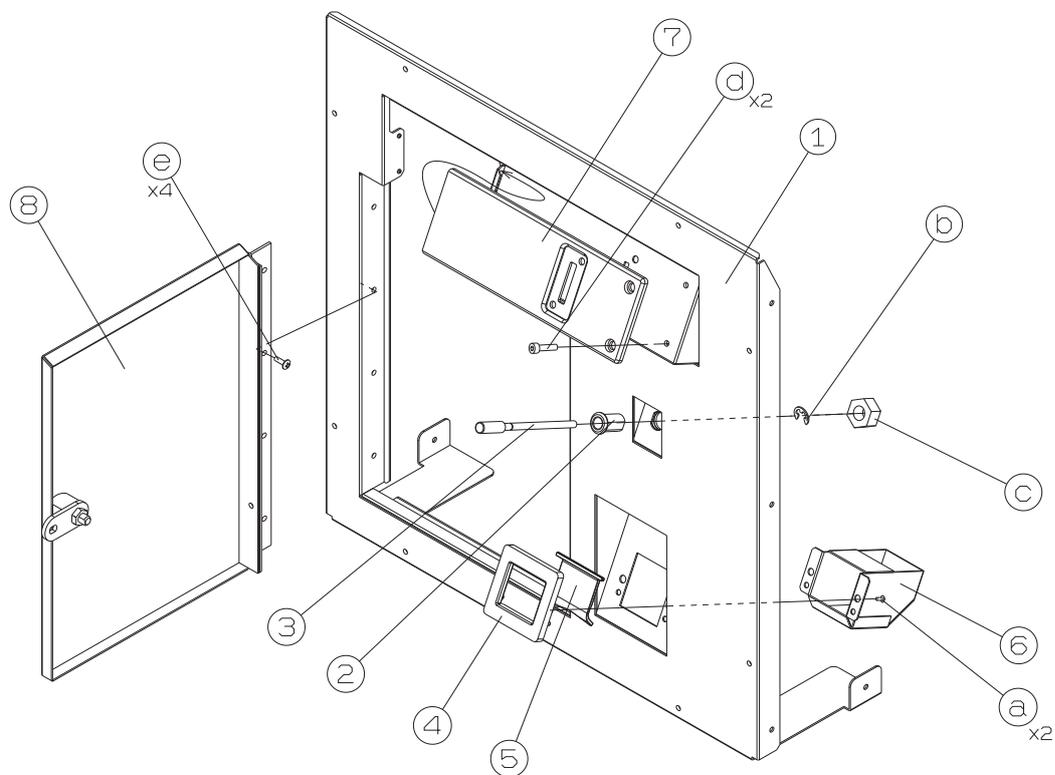
■Fig.13 ASS'Y, MAINTE DOOR



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112885340000	DOOR,MAINTE		1	
2	000974240000	LOCK		1	キー2個+シリンダー
3	002544330000	PLATE,LOCK		1	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.14 ASS'Y, FRONT PANEL

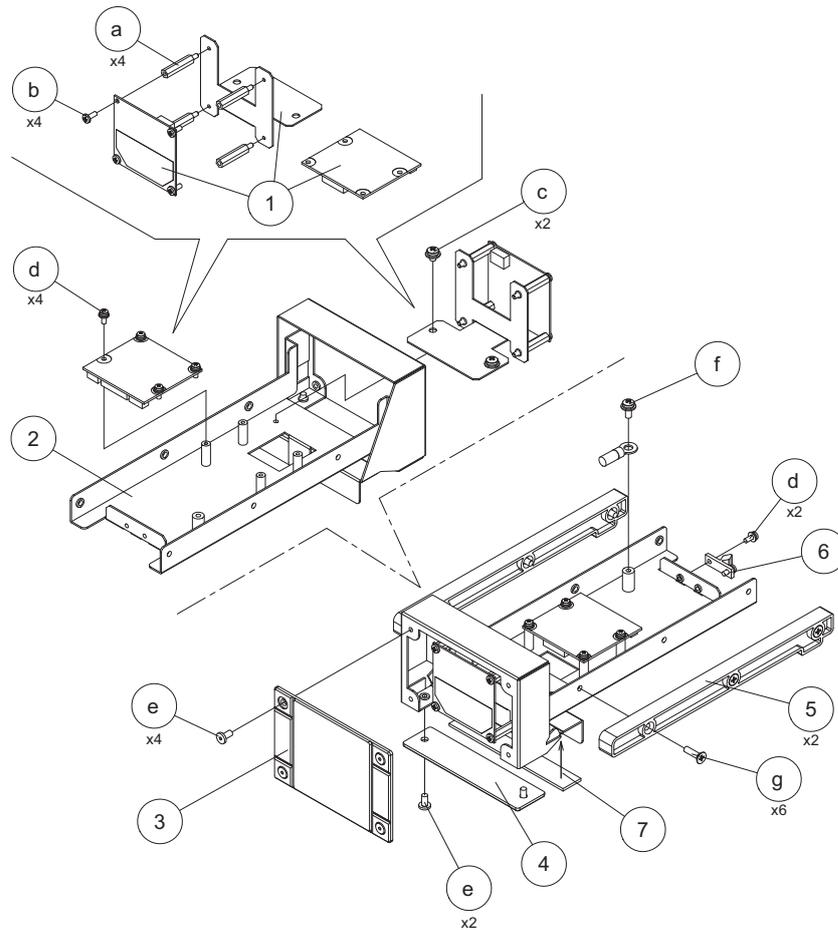


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112883630000	PANEL,FRONT		1	
2	112374200000	GUIDE,BUTTON		1	
3	112374190000	BUTTON,RETURN		1	
4	111764190000	FRAME,COIN CANCEL		1	
5	111492550000	COVER,COIN CANCEL		1	
6	112373990000	BOX,RETURN		1	
7	112368430000	PANEL,ENTRY(R)		1	
8	112901060000	ASS'Y,MAINTE DOOR		1	Fig.13 参照

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付きバインド小ねじ	M3x5	2	クロメート
b	E型止め輪	呼3	1	三価クロメート
c	六角ナット	M12 1種 / 並目	1	クロメート
d	六角穴付きボルト	M4x10	2	クロム
e	十字穴付きトラス小ねじ	M4x10	4	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.15 UNIT, IC CARD

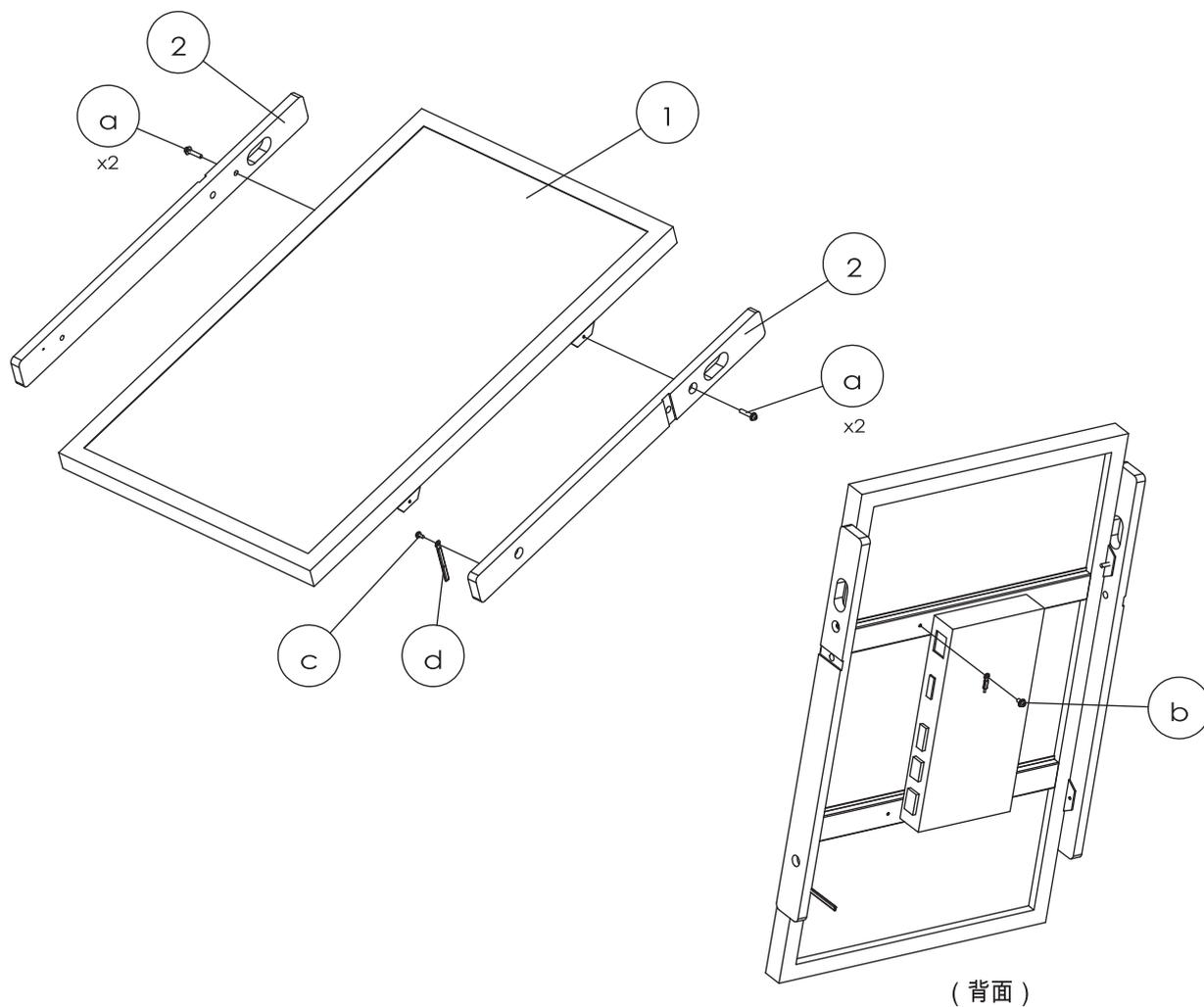


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	115676960000	ASSY,IC CARD/NFCJ		1	
2	114197110000	BASE,PCB		1	
3	114197190000	PANEL,PCB		1	
4	114197200000	PANEL,PCB(BT)		1	
5	114382020000	RAIL		2	
6	112330290000	CATCH		1	
7	114289110000	TAPE,SPONGE(IC)		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	六角 POM スペーサー	BS-325WE	4	
b	十字穴付きバインド小ねじ	M3x8	4	三価クロメート
c	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x6 SW,PW (2号+みがき丸)	2	三価クロメート
d	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	6	三価クロメート
e	六角穴付き極低頭ボルト	M4x8	6	三価黒クロメート
f	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	1	三価クロメート
g	十字穴付き皿小ねじ	M4x15	6	三価クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.16 ASS'Y, LCD

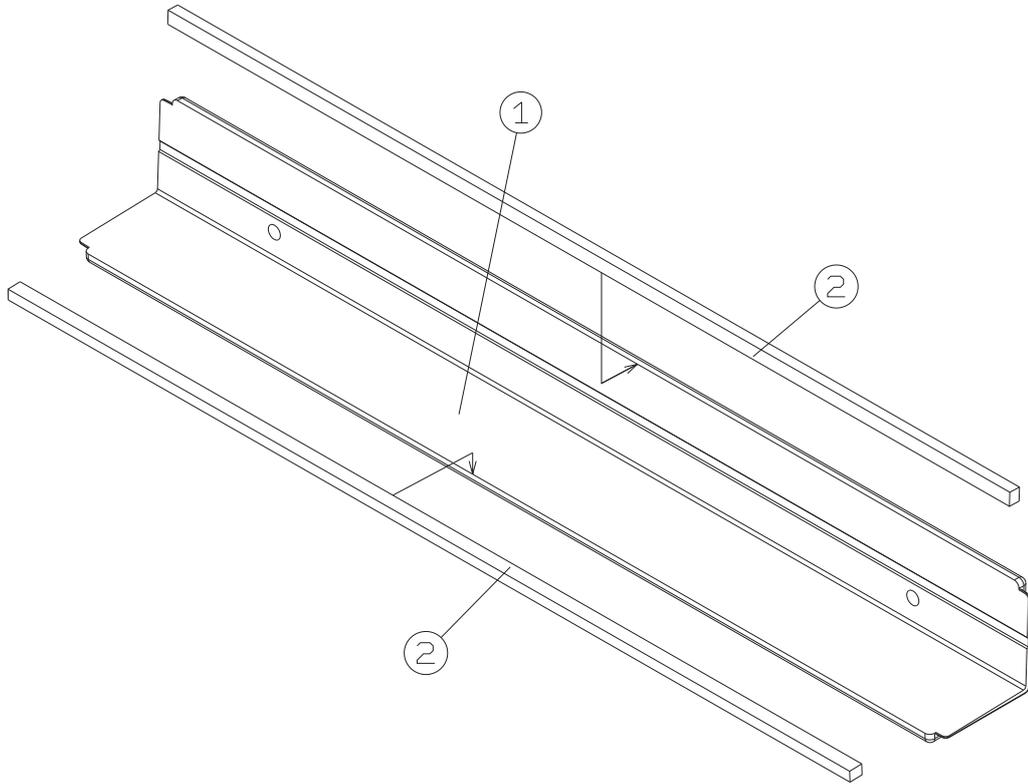


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114945500000	LCD,TFT		1	
2	112441260000	BRACKET,LCD		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x20 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
b	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x8 SW,PW (2号+みがき丸)	1	クロメート
c	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x8	1	クロメート
d	コーティングクリップ	CS-7 (φ4.4 L76)	1	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

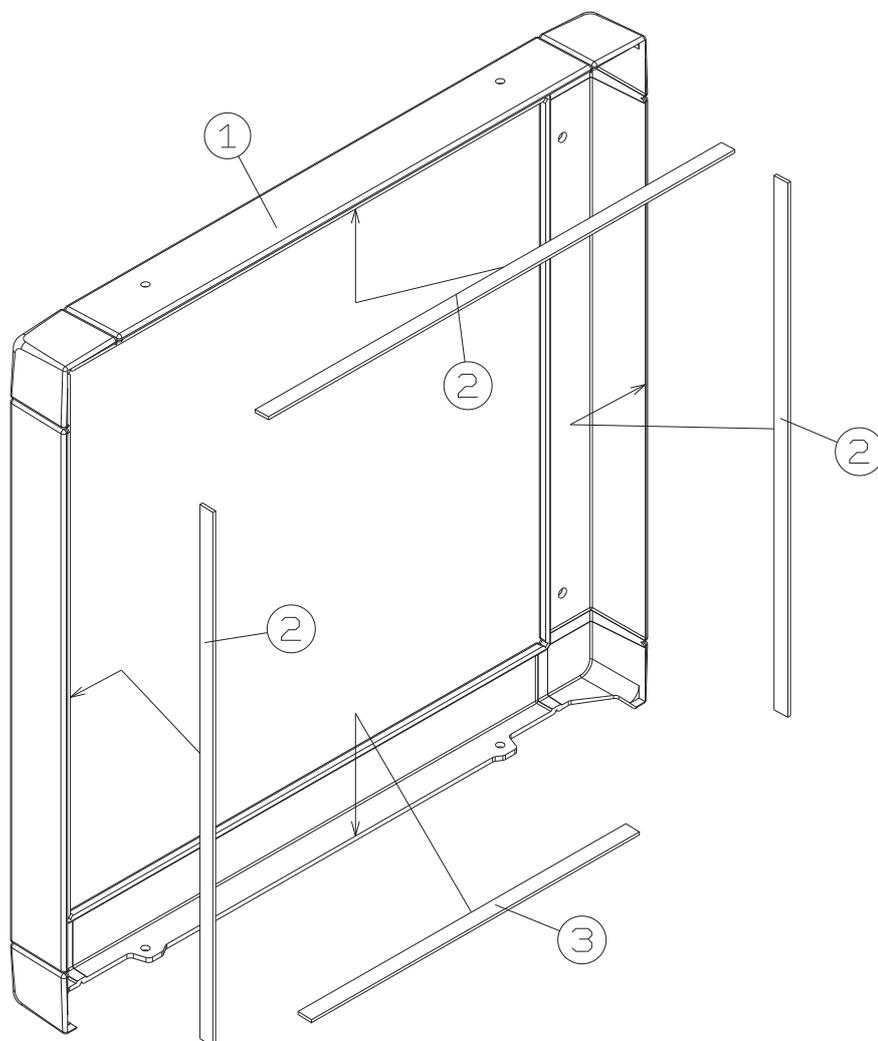
■Fig.17 ASS'Y, COVER (B)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112317190000	COVER,CUBE(B)		1	
2	112368570000	TAPE,SPONGE(C)		2	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

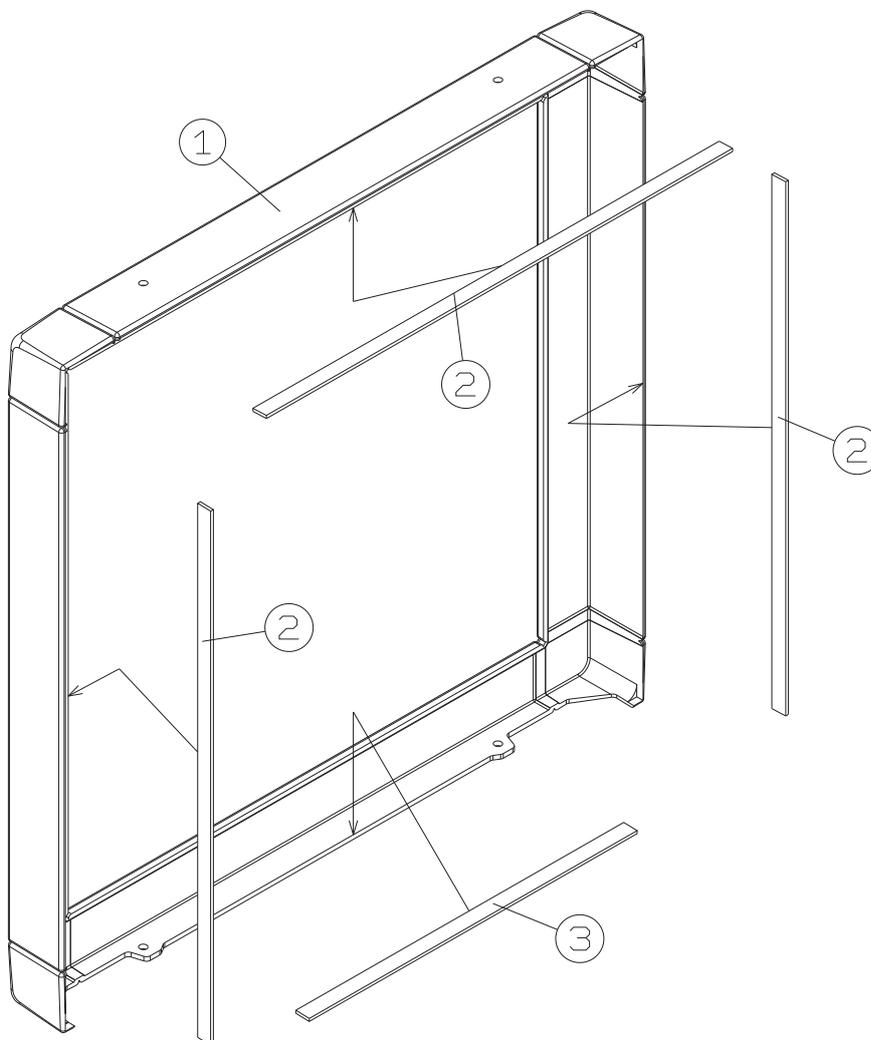
■Fig.18 ASS'Y, COVER (ATL)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112357610000	COVER,CUBE(ATL)		1	
2	112368550000	TAPE,SPONGE(A)		3	
3	112368560000	TAPE,SPONGE(B)		1	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

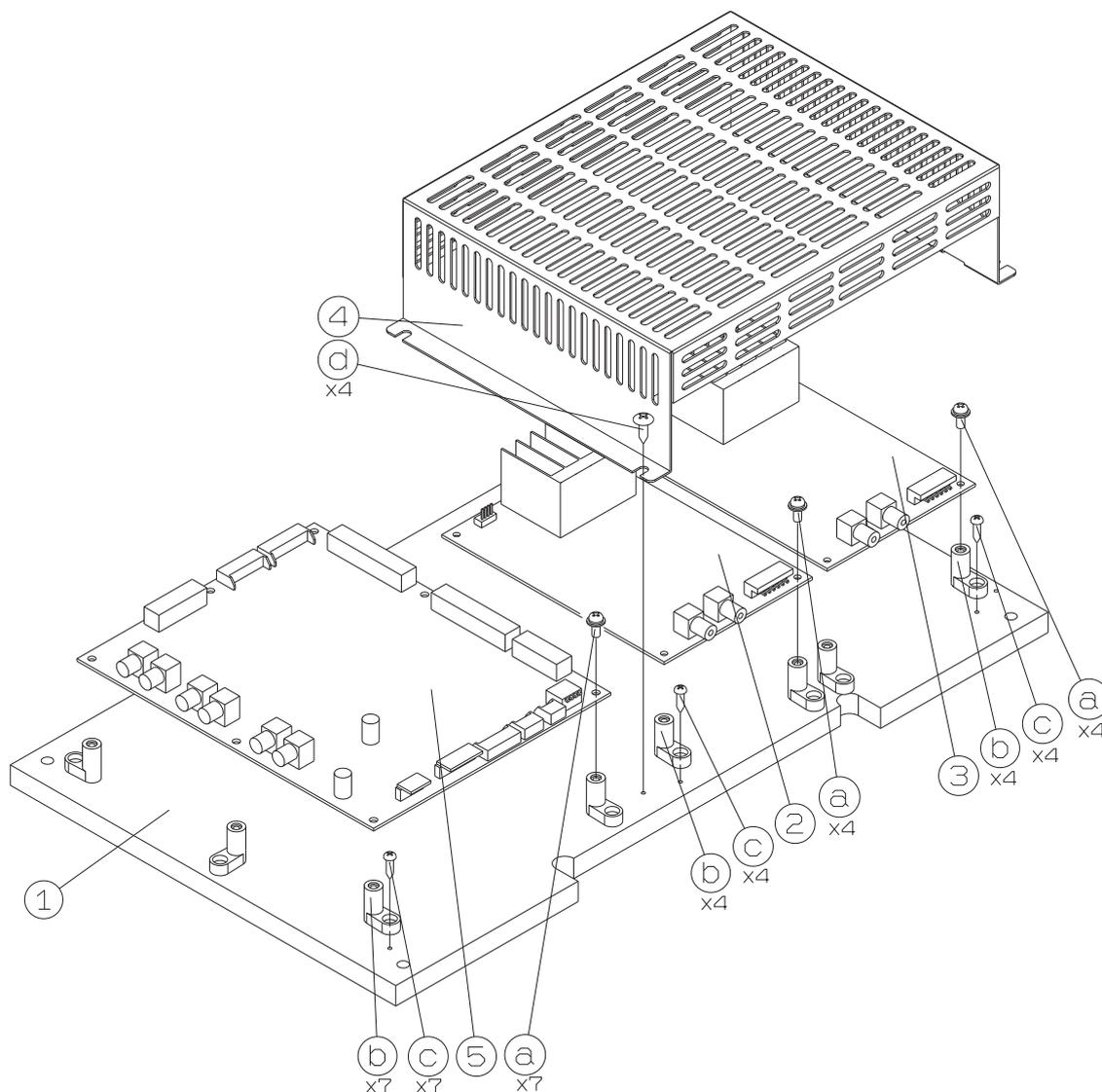
■Fig.19 ASS'Y, COVER (ATR)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112357620000	COVER,CUBE(ATR)		1	
2	112368550000	TAPE,SPONGE(A)		3	
3	112368560000	TAPE,SPONGE(B)		1	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.20 ASS'Y, BOARD PCB

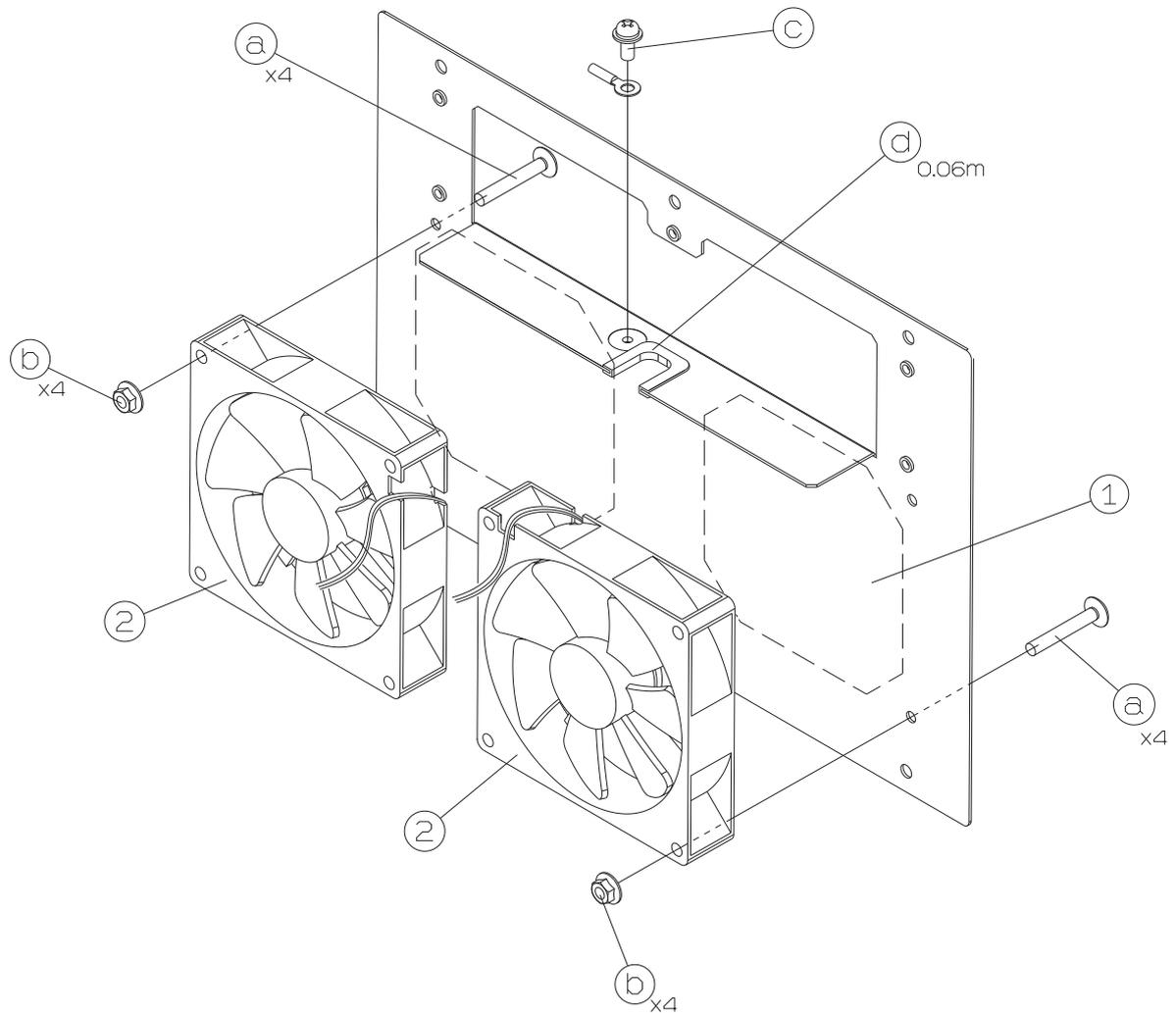


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112373650000	BOARD,PCB		1	
2	113135780000	AMP (FULL)		1	
3	113200150000	AMP (WOOFER)		1	
4	112899810000	COVER,PCB		1	
5	115076420000	UNIT,PCB(B)		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	15	クロメート
b	レスロックスペーサー	LL-2	15	
c	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x13	15	クロメート
d	十字穴付きトラスタップンねじ	呼 3.5x12 (1種)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.21 ASS'Y, FAN PANEL

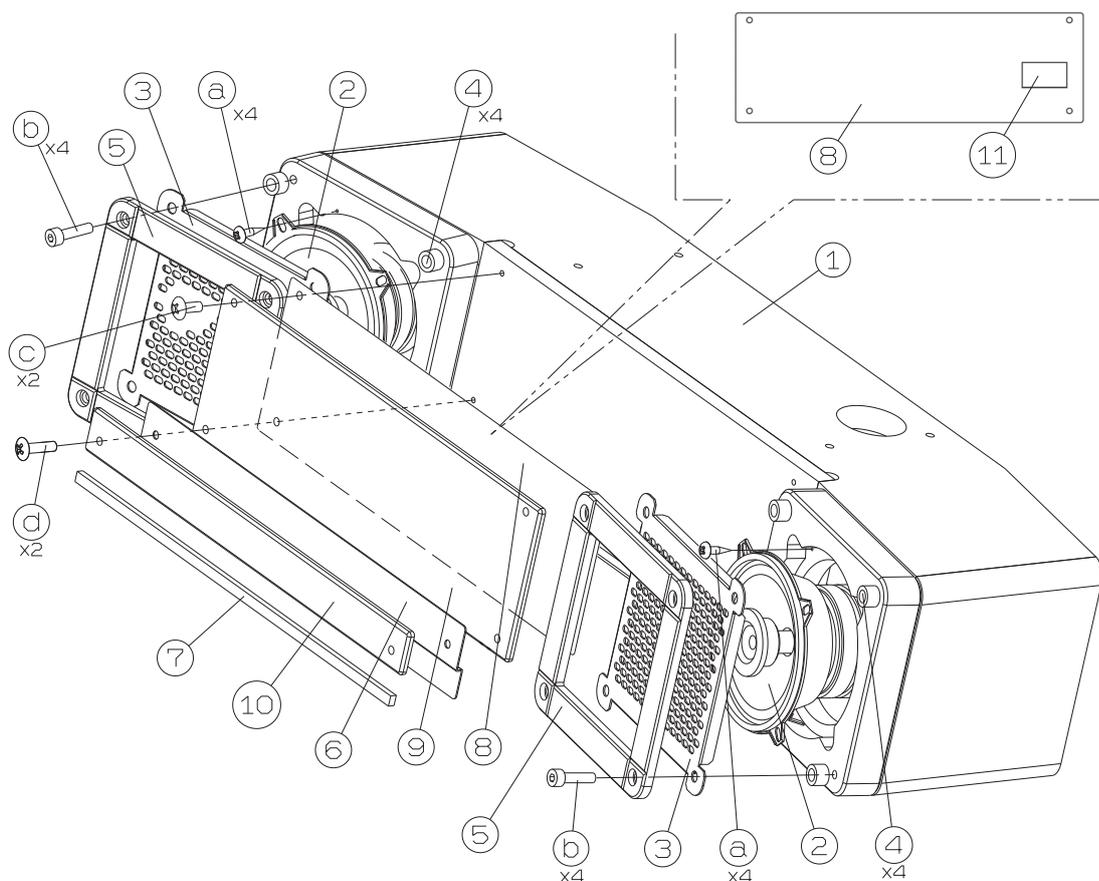


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112899750000	PANEL,DUCT		1	
2	112302600000	MOTOR,FAN		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付きトラス小ねじ	M4x35	8	黒クロメート
b	フランジ付き六角ナット	M4	8	クロメート セレート付
c	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	1	クロメート
d	自在ブッシュ	KG-012-2	0.06m	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.22 ASS'Y, SPEAKER BOX

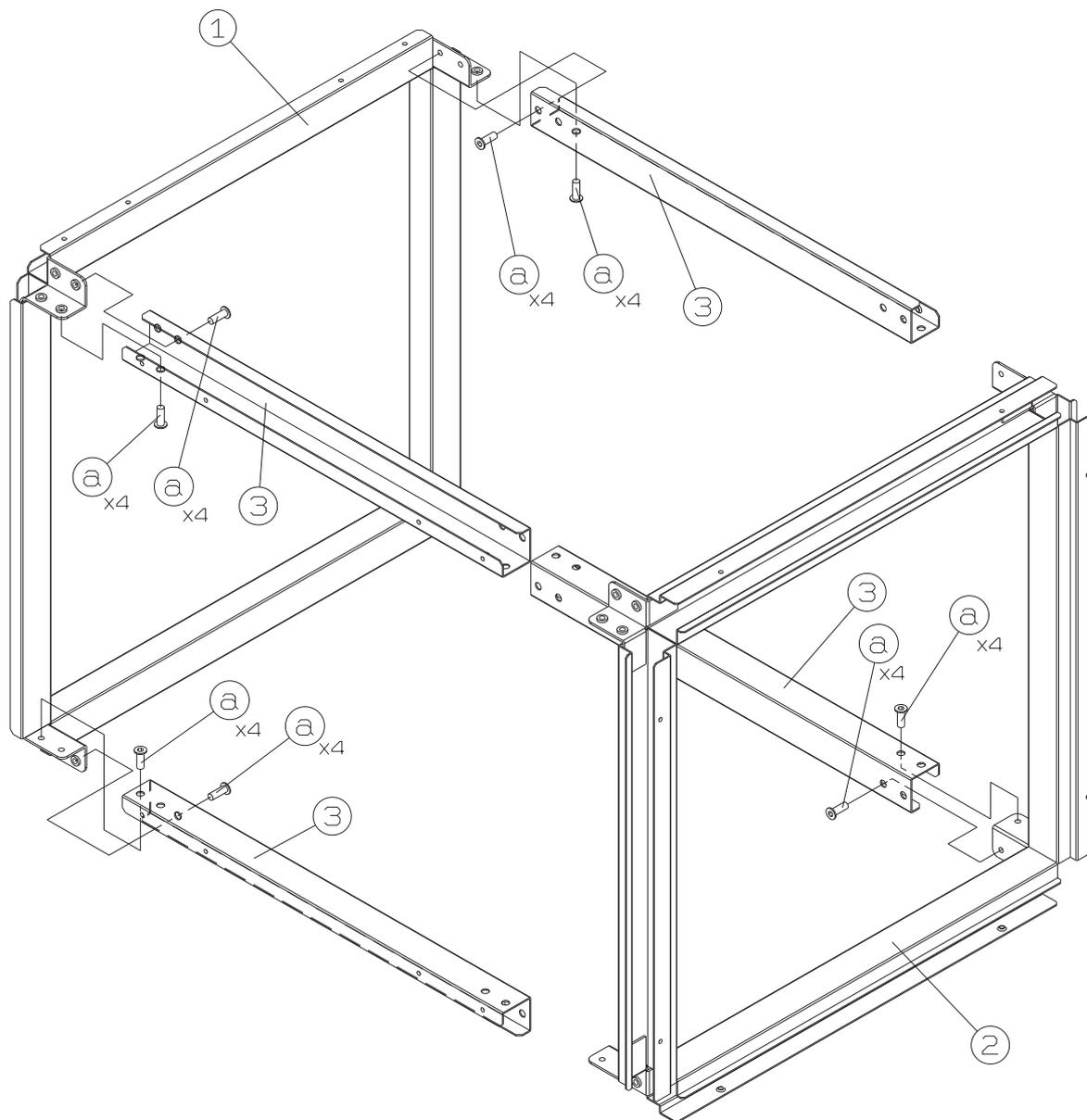


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112373600000	BOX,SPEAKER		1	
2	112330320000	SPEAKER		2	
3	112899820000	COVER,SPEAKER		2	
4	112368530000	SPACER		8	
5	112368390000	COVER,SPEAKER		2	
6	112374130000	BRACKET,PANEL		1	
7	112368580000	TAPE,SPONGE(D)		1	
8	114998060000	SHEET,CENTER		1	ASS'Y,SPEAKER BOX には含みません
9	114998050000	PANEL,CENTER		1	ASS'Y,SPEAKER BOX には含みません
10	115627060000	PANEL,EMBLEM		1	ASS'Y,SPEAKER BOX には含みません
11		SEAL,LICENSE		1	ASS'Y,SPEAKER BOX には含みません

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付きトラスタッピンねじ	呼 4x15 (1種)	8	黒クロメート
b	六角穴付きボルト	M6x45	8	クロム
c	十字穴付きトラス小ねじ	M4x20	2	クロム
d	十字穴付きトラス小ねじ	M4x30	2	クロム

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.23 ASS'Y, CUBE FRAME

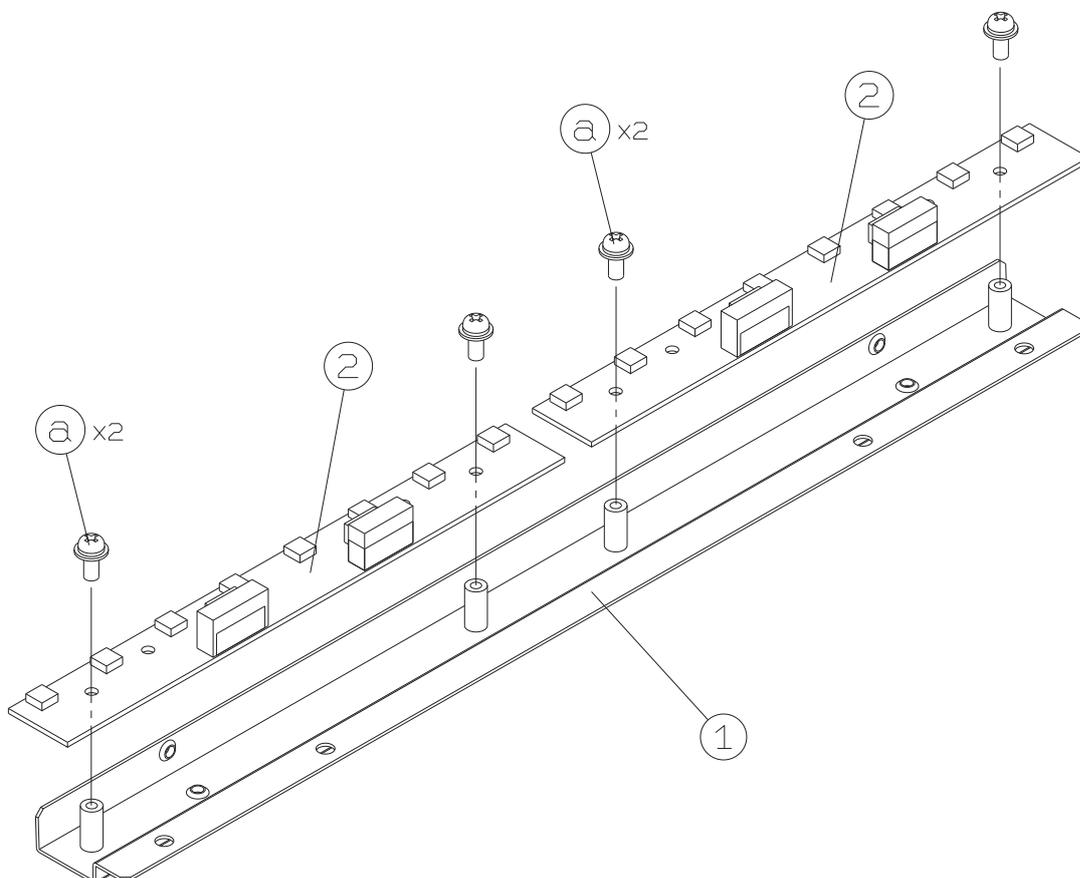


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114993790000	FRAME,CUBE(A)		1	
2	112883650000	FRAME,CUBE(B)		1	
3	114993800000	FRAME,CUBE(C)		4	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	六角穴付き極低頭ボルト	M4x10	32	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.24 ASS'Y, LED FRAME (A)

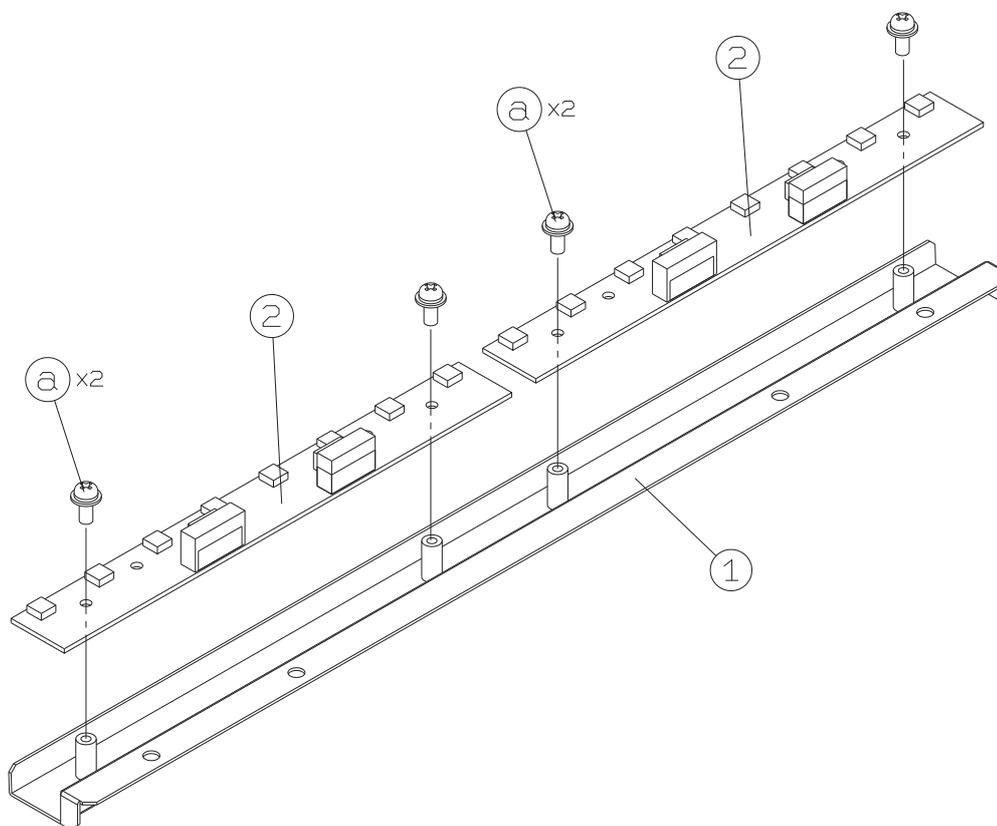


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114993820000	BRACKET,LED(A)		1	
2	114659100000	UNIT,PCB(C)		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.25 ASS'Y, LED FRAME (B)

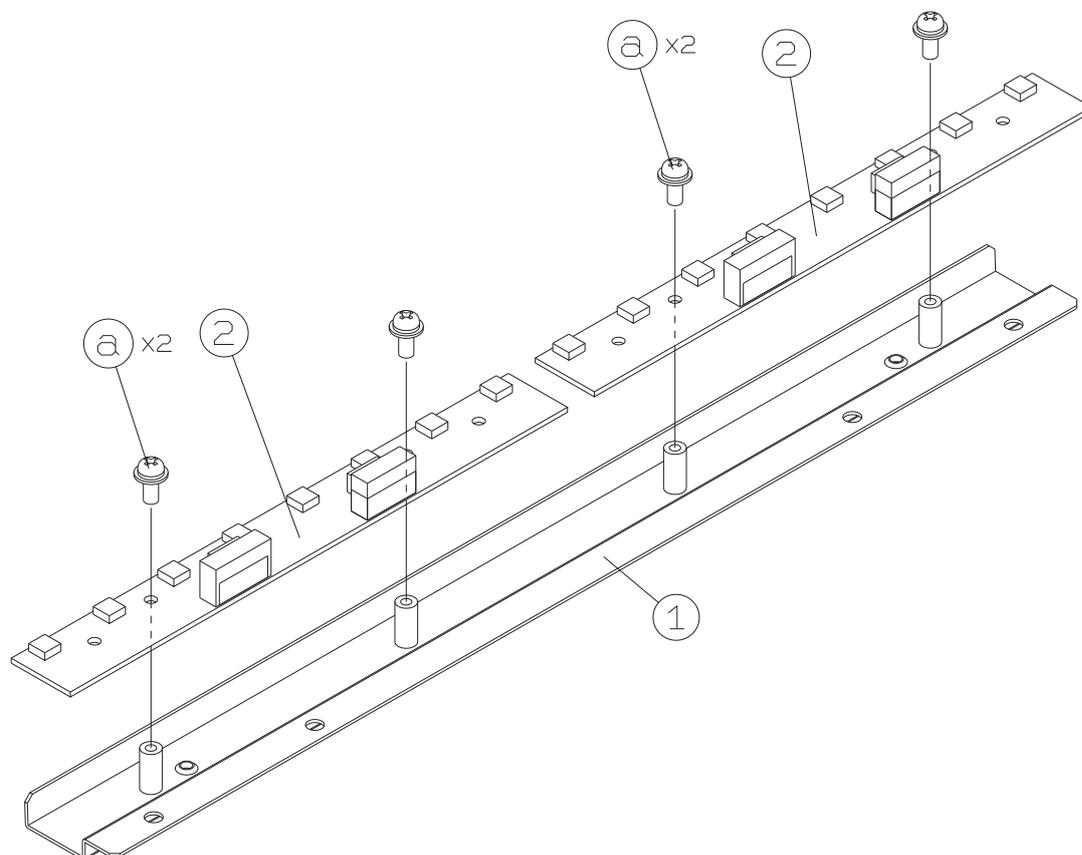


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114993830000	BRACKET,LED(B)		1	
2	114659100000	UNIT,PCB(C)		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.26 ASS'Y, LED FRAME (C)

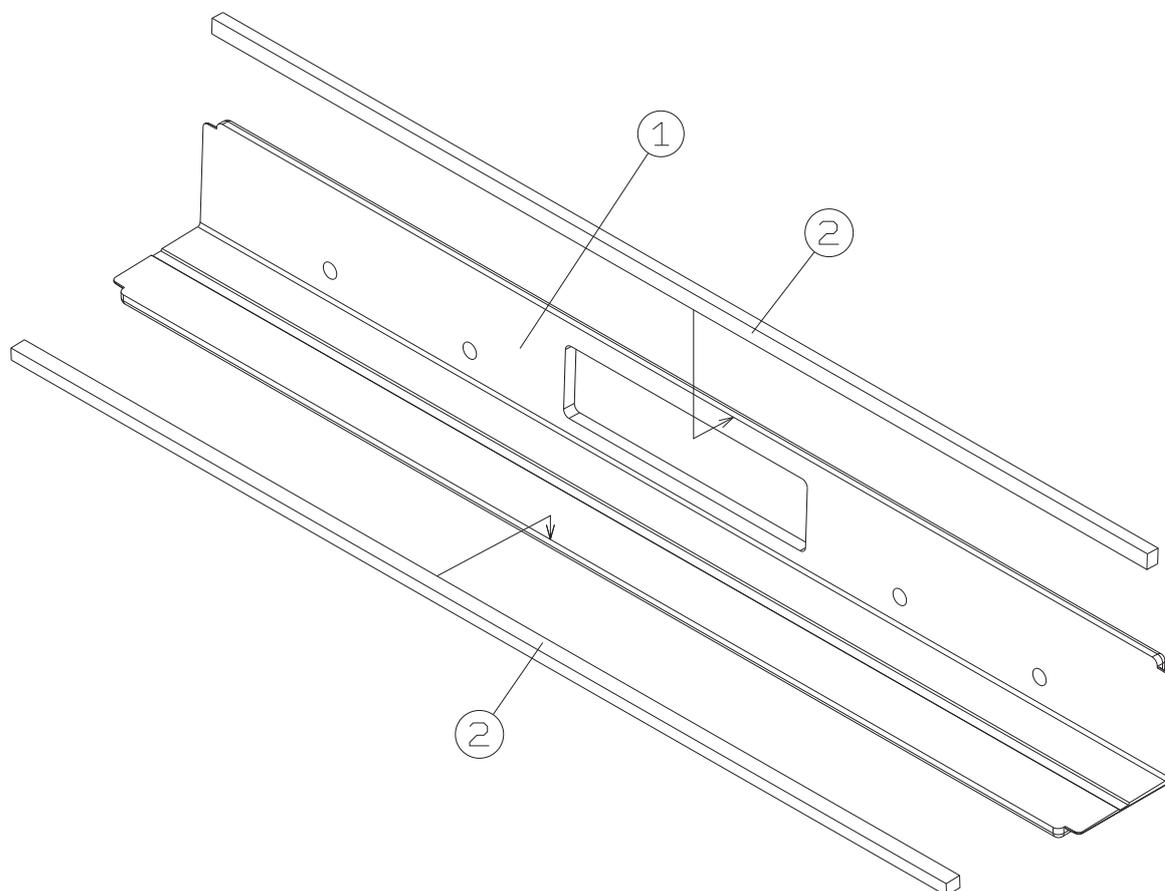


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	114993850000	BRACKET,LED(C)		1	
2	114659100000	UNIT,PCB(C)		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

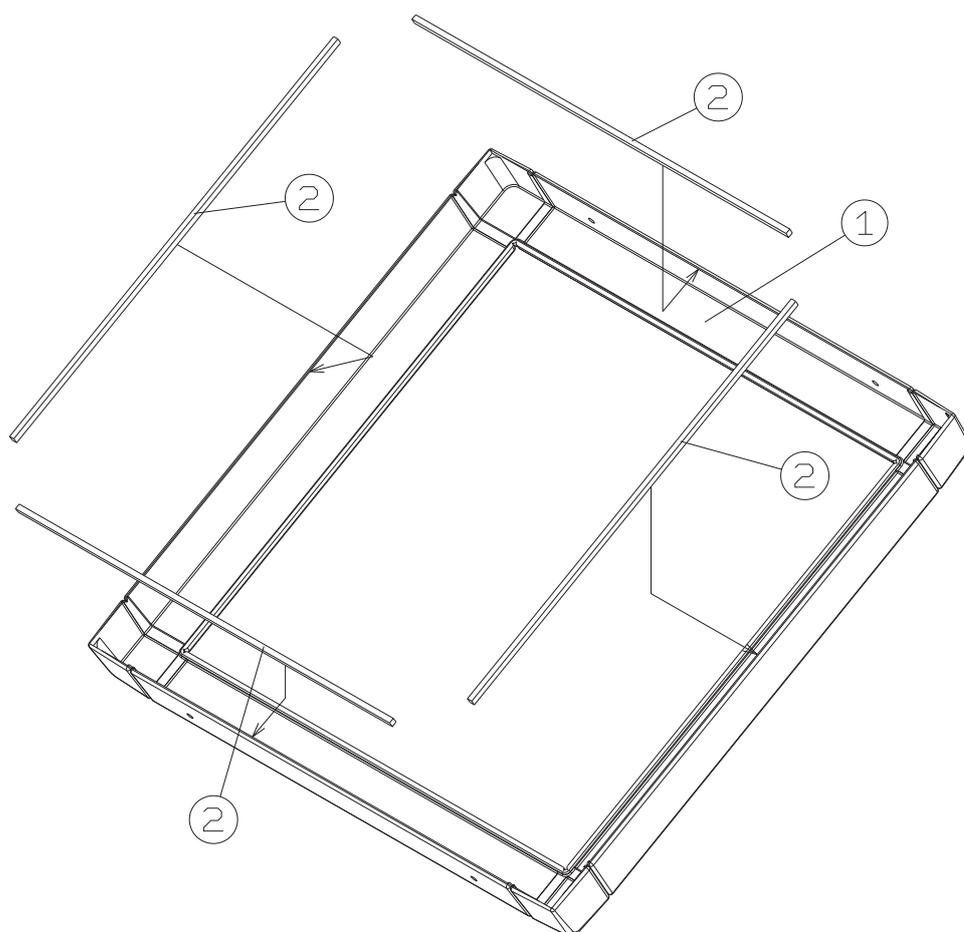
■Fig.27 ASS'Y, COVER (BT)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112317200000	COVER,CUBE(BT)		1	
2	112368570000	TAPE,SPONGE(C)		2	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

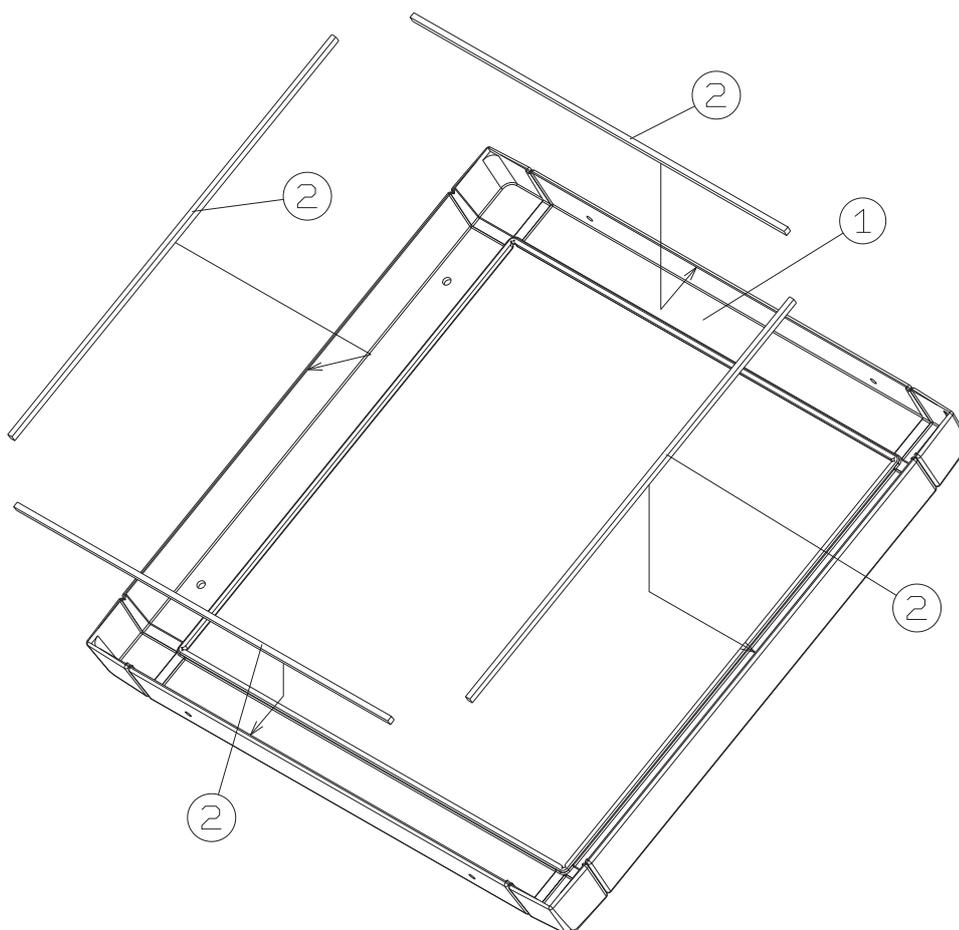
■Fig.28 ASS'Y, COVER (A)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112317150000	COVER,CUBE(A)		1	
2	112368570000	TAPE,SPONGE(C)		4	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

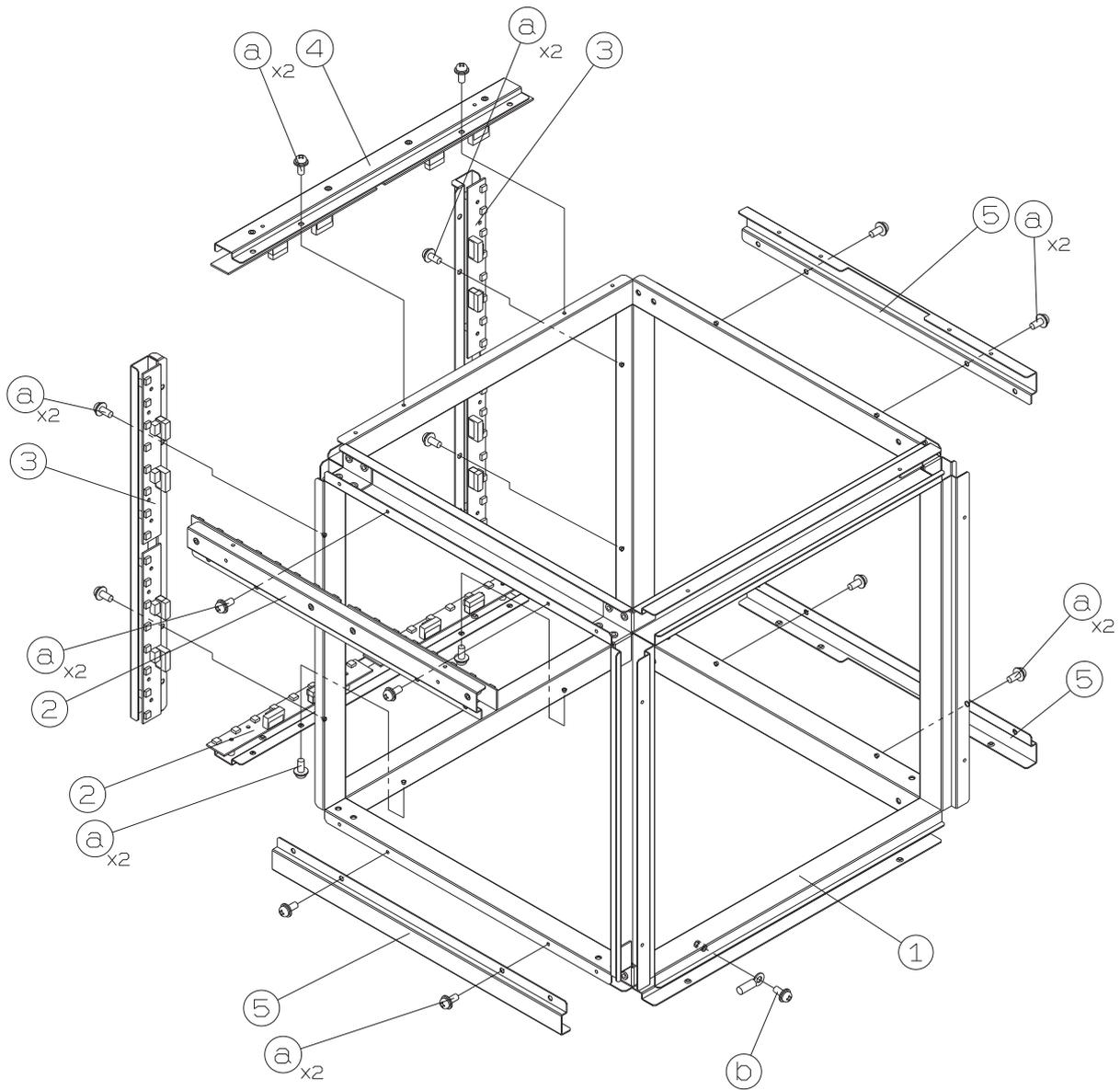
■Fig.29 ASS'Y, COVER (AP)



No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	112317160000	COVER,CUBE(AP)		1	
2	112368570000	TAPE,SPONGE(C)		4	

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.30 UNIT, TITLE (1/2)

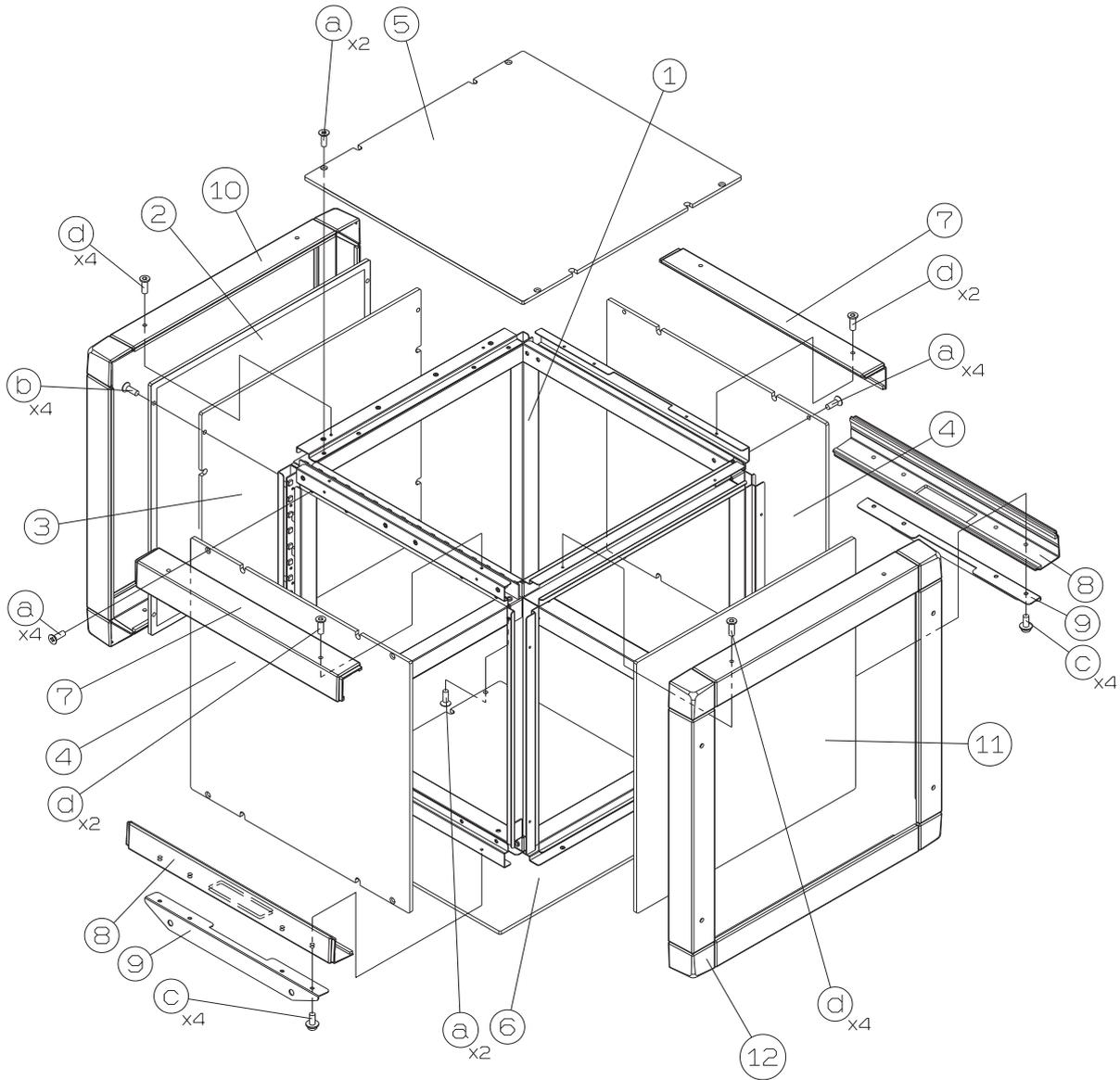


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	115006360000	ASS'Y,CUBE FRAME		1	Fig.23 参照
2	115006370000	ASS'Y,LED FRAME(A)		2	Fig.24 参照
3	115006380000	ASS'Y,LED FRAME(B)		2	Fig.25 参照
4	115006390000	ASS'Y,LED FRAME(C)		1	Fig.26 参照
5	114993810000	FRAME,CUBE(D)		3	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x8 SW,PW (2号 + 小形丸)	16	黒クロメート
b	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号 + みがき丸)	1	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.31 UNIT, TITLE (2/2)

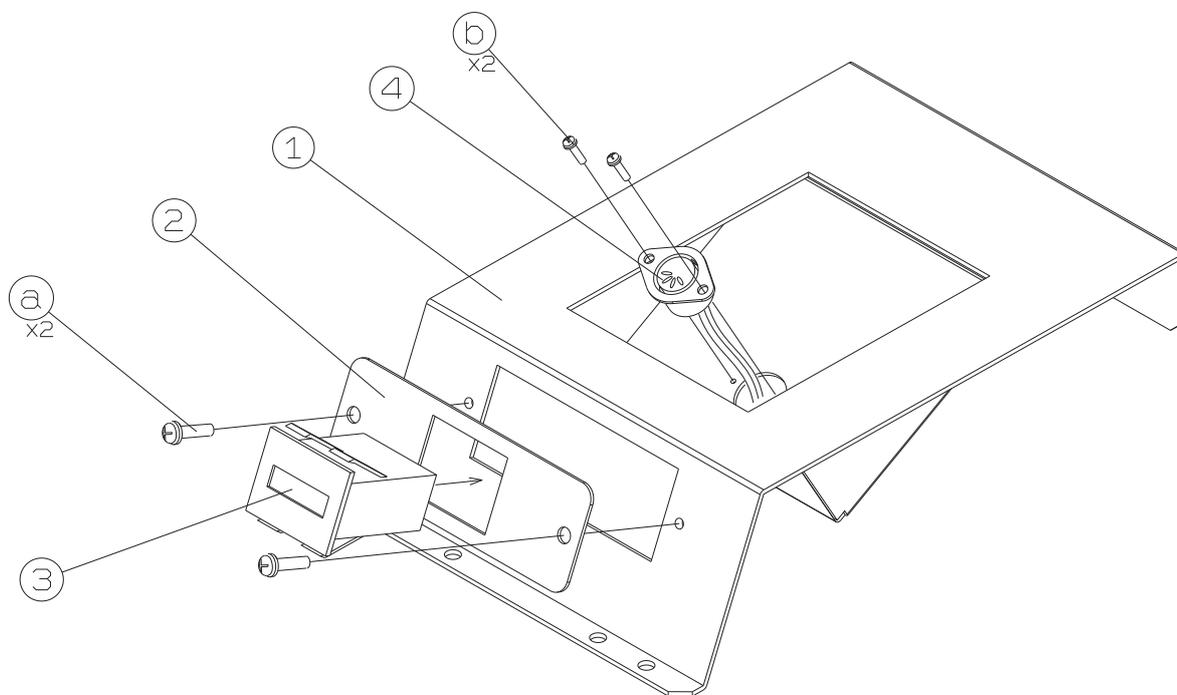


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,TITLE(1/2)		1	Fig.30 参照
2	112368440000	PANEL,TITLE		1	
3	112368450000	PANEL,FRONT		1	
4	112368460000	PANEL,SIDE		2	
5	112368470000	PANEL,CEILING		1	
6	112368480000	PANEL,BOTTOM		1	
7	112374660000	ASS'Y,COVER(B)		2	Fig.17 参照
8	112374810000	ASS'Y,COVER(BT)		2	Fig.27 参照
9	112885320000	BRACKET,CUBE		2	
10	112374820000	ASS'Y,COVER(A)		1	Fig.28 参照
11	112368490000	PANEL,BACK		1	
12	112374830000	ASS'Y,COVER(AP)		1	Fig.29 参照

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付き皿小ねじ	M4x10	12	クロメート
b	十字穴付き皿小ねじ	M4x15	4	クロメート
c	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	8	クロメート
d	六角穴付き極低頭ボルト	M4x10	12	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.32 ASS'Y, COIN BASE

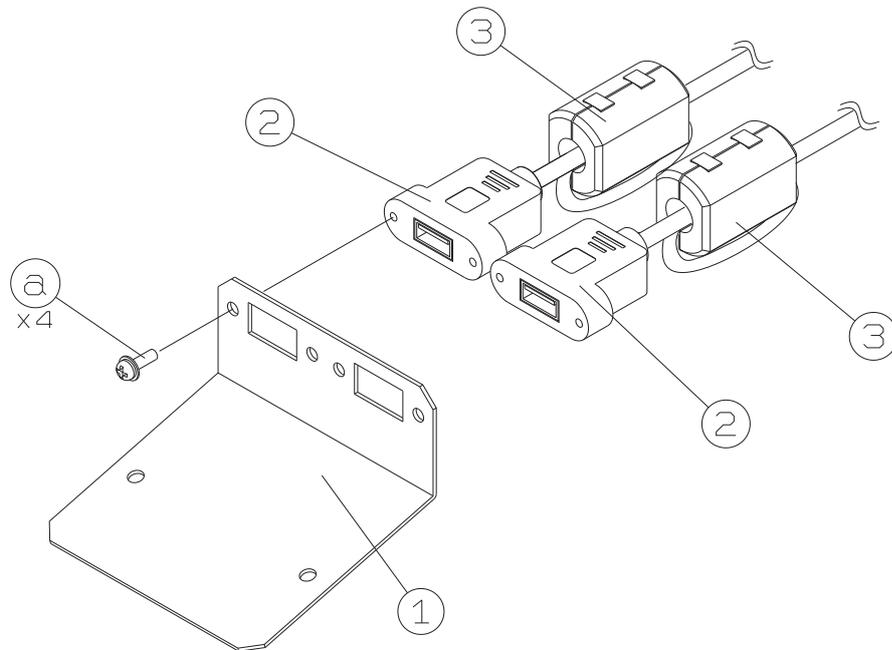


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	111716650000	BASE,COIN BOX		1	
2	000961470000	BRACKET,COUNTER		1	
3	001100500000	COUNTER		1	
4	113535370000	WIRING HARNESS		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
b	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M2x6 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.33 ASS'Y, USB SLOT

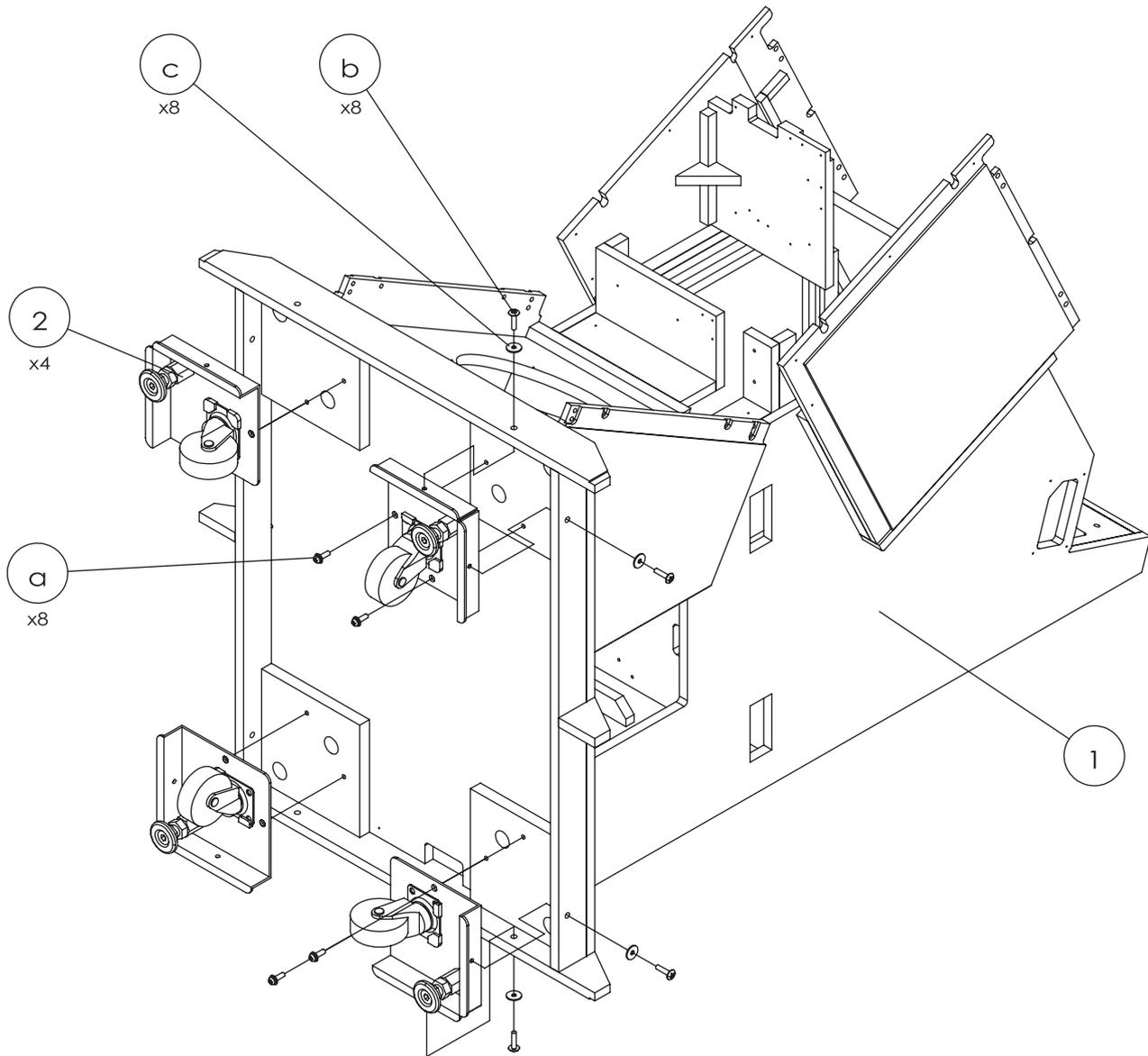


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1	113311170000	BRACKET,USB(B)		1	
2	113348190000	CABLE,USB		2	
3	112376290000	FILTER,CLAMP		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x10 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.34 ASS'Y, CABINET

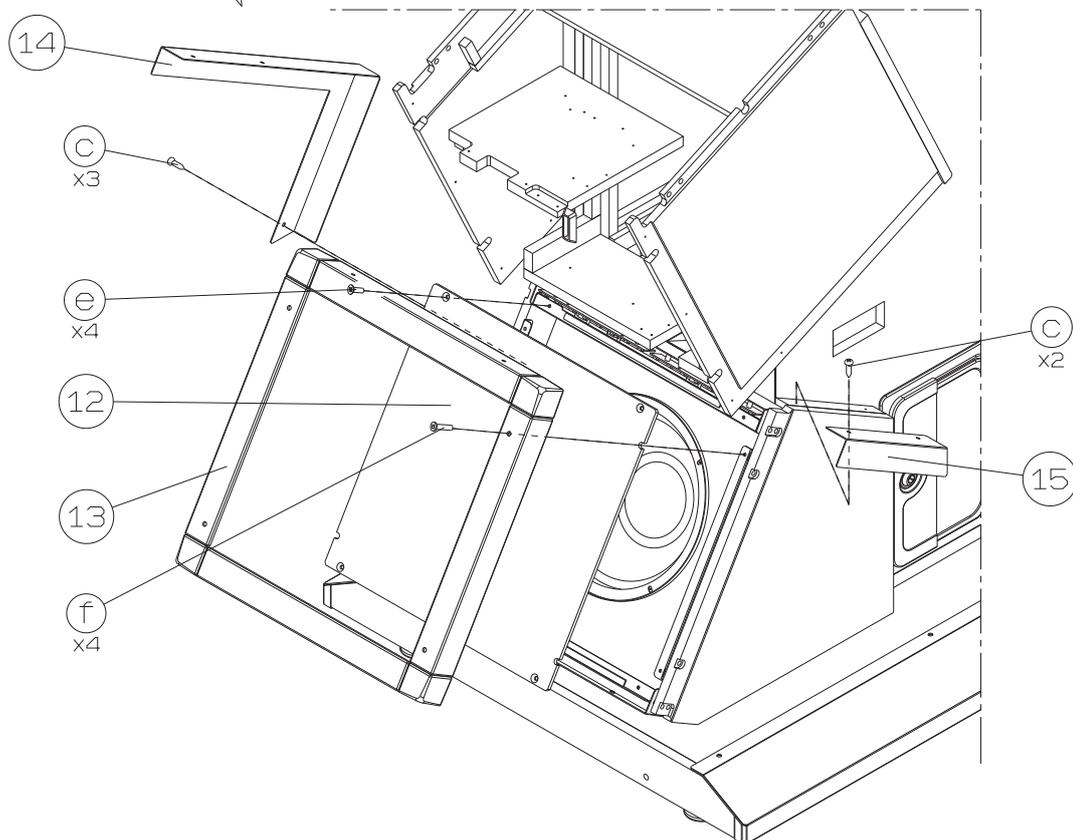
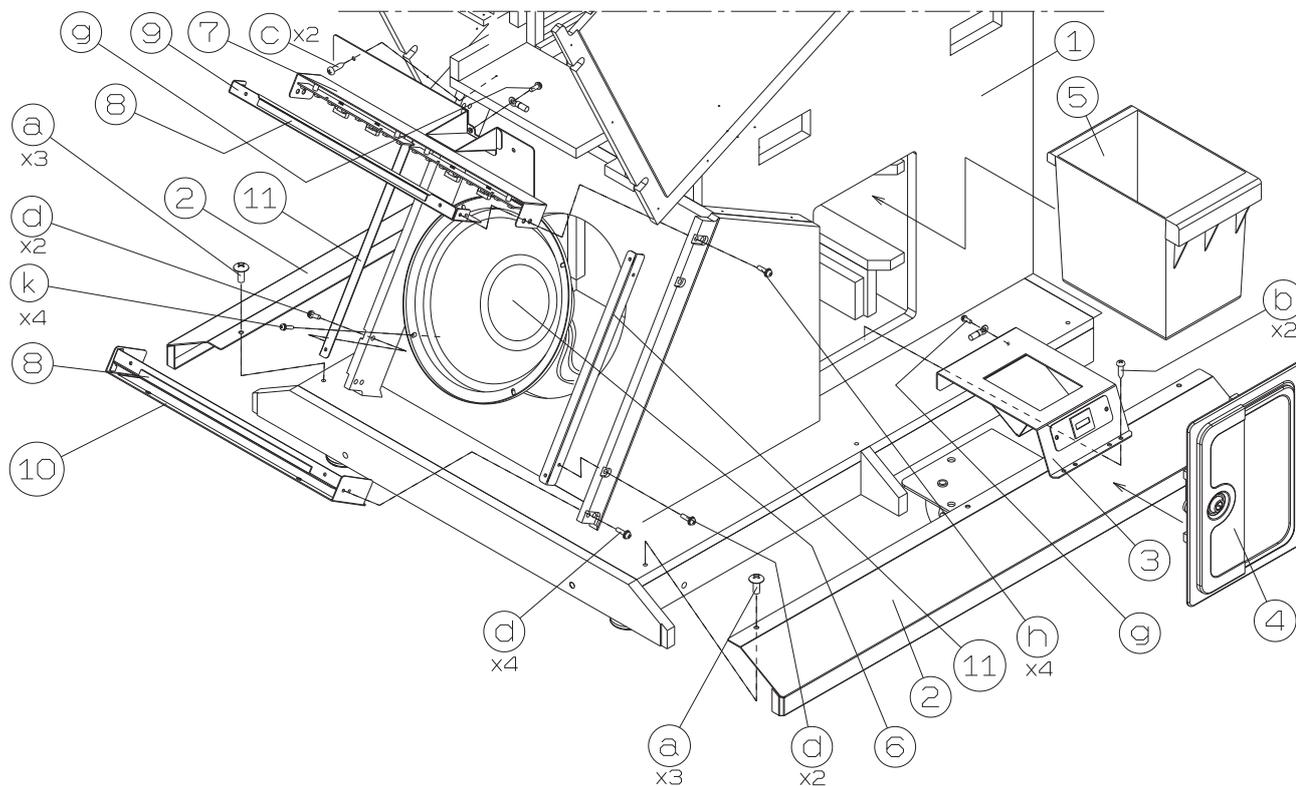


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		CABINET,MAIN		1	
2	000725910000	SET,ADJUSTER		4	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M6x20 SW,PW (2号+みがき丸)	8	クロメート
b	十字穴付きトラス小ねじ	M6x25	8	黒クロメート
c	平座金	呼6 (D20 T1.6)	8	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.35 UNIT, CABINET (1/6)

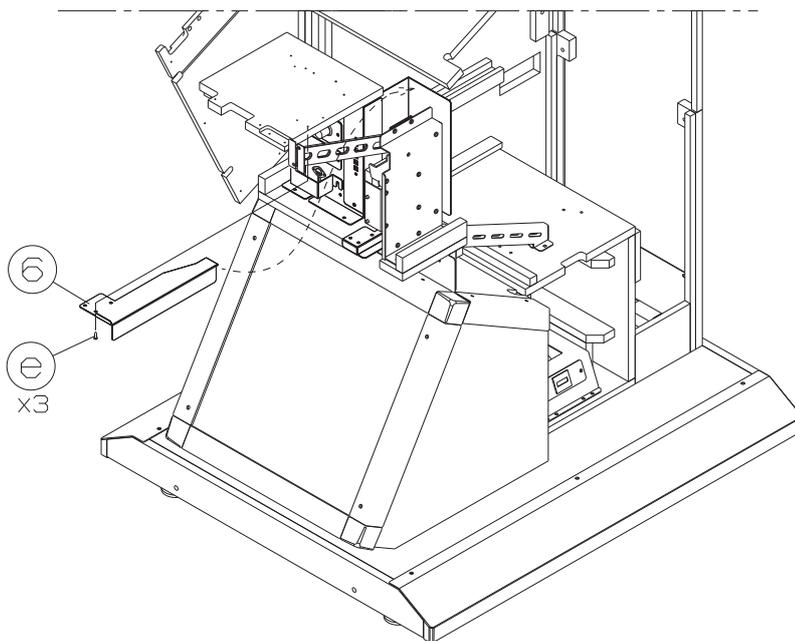
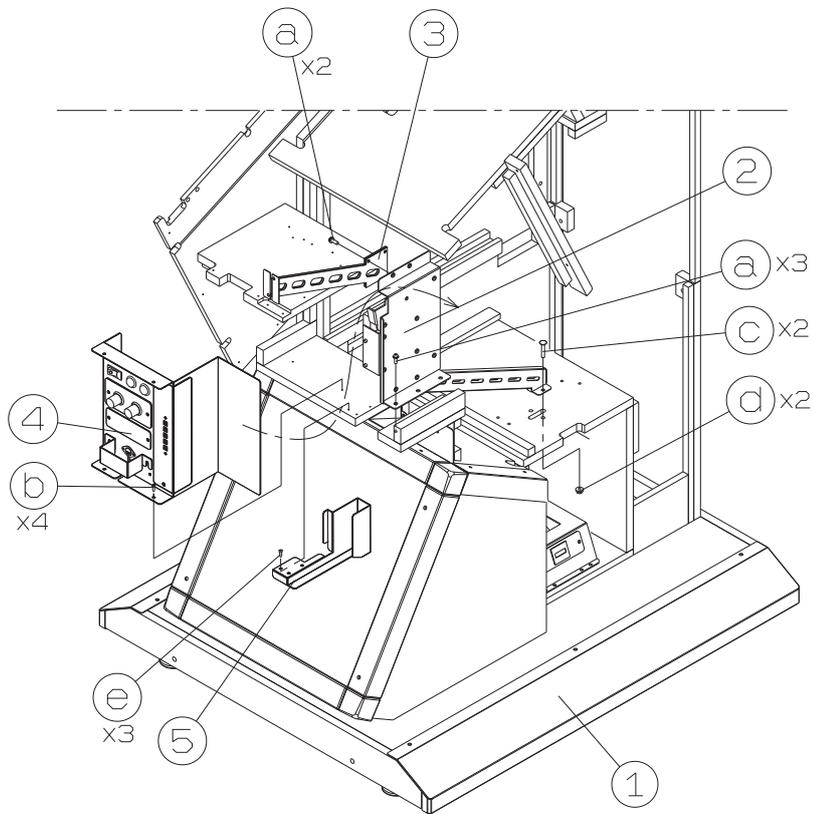


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		ASS'Y,CABINET		1	Fig.34 参照
2	112373860000	COVER,FLOOR		2	
3	113535810000	ASS'Y,COIN BASE		1	Fig.32 参照
4	112374500000	ASS'Y,COIN DOOR		1	Fig.7 参照
5	002396790000	BOX,COIN		1	
6	115268980000	SPEAKER		1	
7	114646350000	ASS'Y,WOOFER LED		1	Fig.9 参照
8	112483010000	TAPE,SPONGE(G)		2	
9	112899280000	COVER,LED		1	
10	112899290000	FRAME,WOOFER(LOW)		1	
11	112899320000	BRACKET,COVER(W)		2	
12	112368500000	PANEL,WOOFER		1	
13	112483830000	ASS'Y,COVER(AT)		1	Fig.8 参照
14	112899300000	COVER,WOOFER(L)		1	
15	112899310000	COVER,WOOFER(R)		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付きトラス小ねじ	M5x15	6	クロム
b	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x13	2	クロメート
c	十字穴付きトラスタッピンねじ	呼 4x12 (1種)	7	黒クロメート
d	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	8	クロメート
e	十字穴付き皿小ねじ	M4x10	4	クロメート
f	六角穴付き極低頭ボルト	M4x16	4	黒クロメート
g	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
h	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x20 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
k	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x18 SW,PW (2号+小形丸)	4	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.36 UNIT, CABINET (2/6)

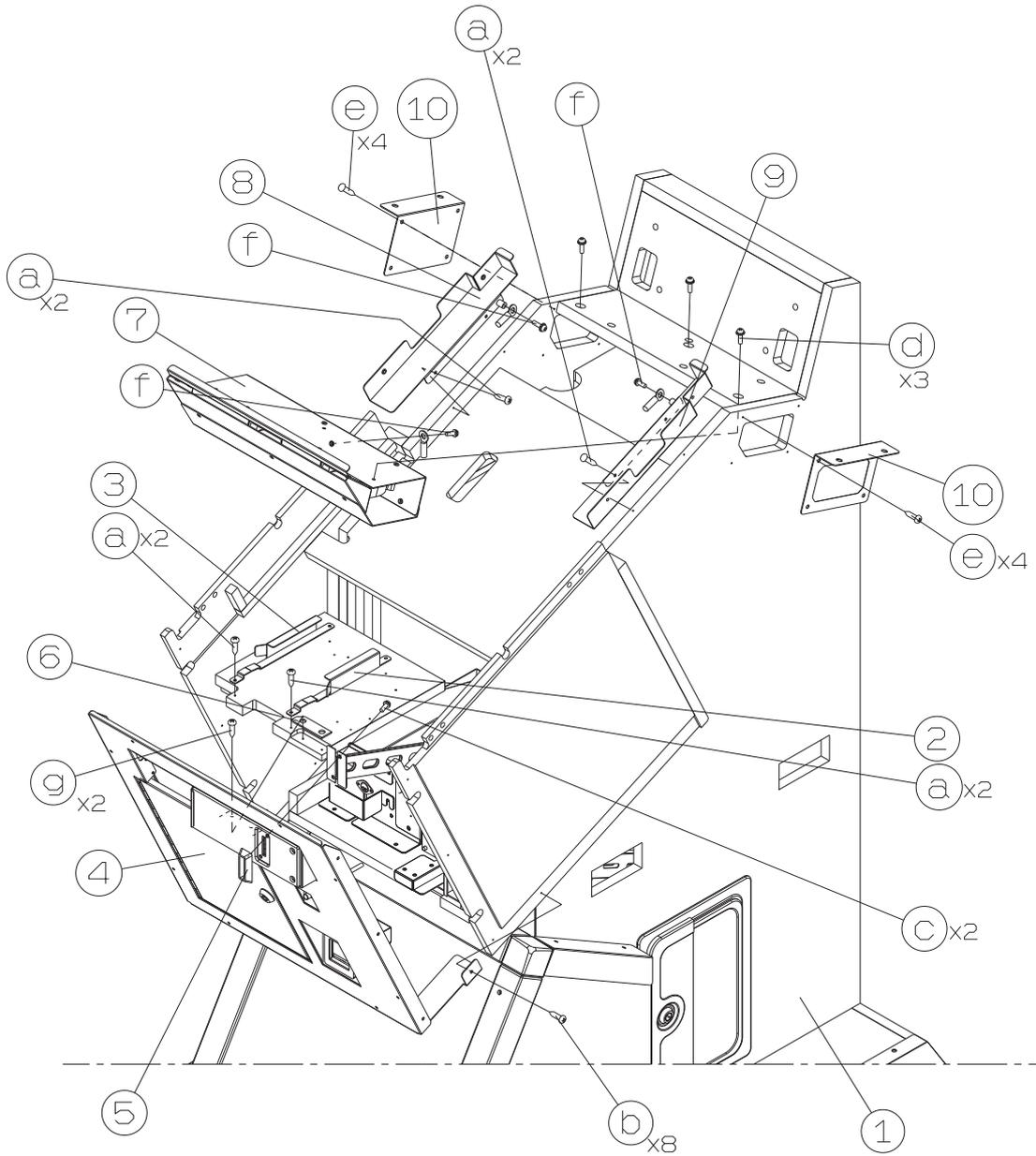


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,CABINET(1/6)		1	Fig.35 参照
2	113337940000	ASS'Y,COIN MECH		1	Fig.10 参照
3	112899350000	RAIL,COIN(A)		1	
4	115006330000	ASS'Y,SERVICE		1	Fig.11 参照
5	114644960000	COVER,BOTTOM		1	
6	114644930000	COVER,TOP		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	5	クロメート
b	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x13	4	クロメート
c	角根丸頭ボルト	M4x20 (A型1種)	2	クロム
d	フランジ付き六角ナット	M4	2	クロメート セレート付
e	十字穴付きトラスタッピンねじ	呼 3.5x12 (1種)	6	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.37 UNIT, CABINET (3/6)

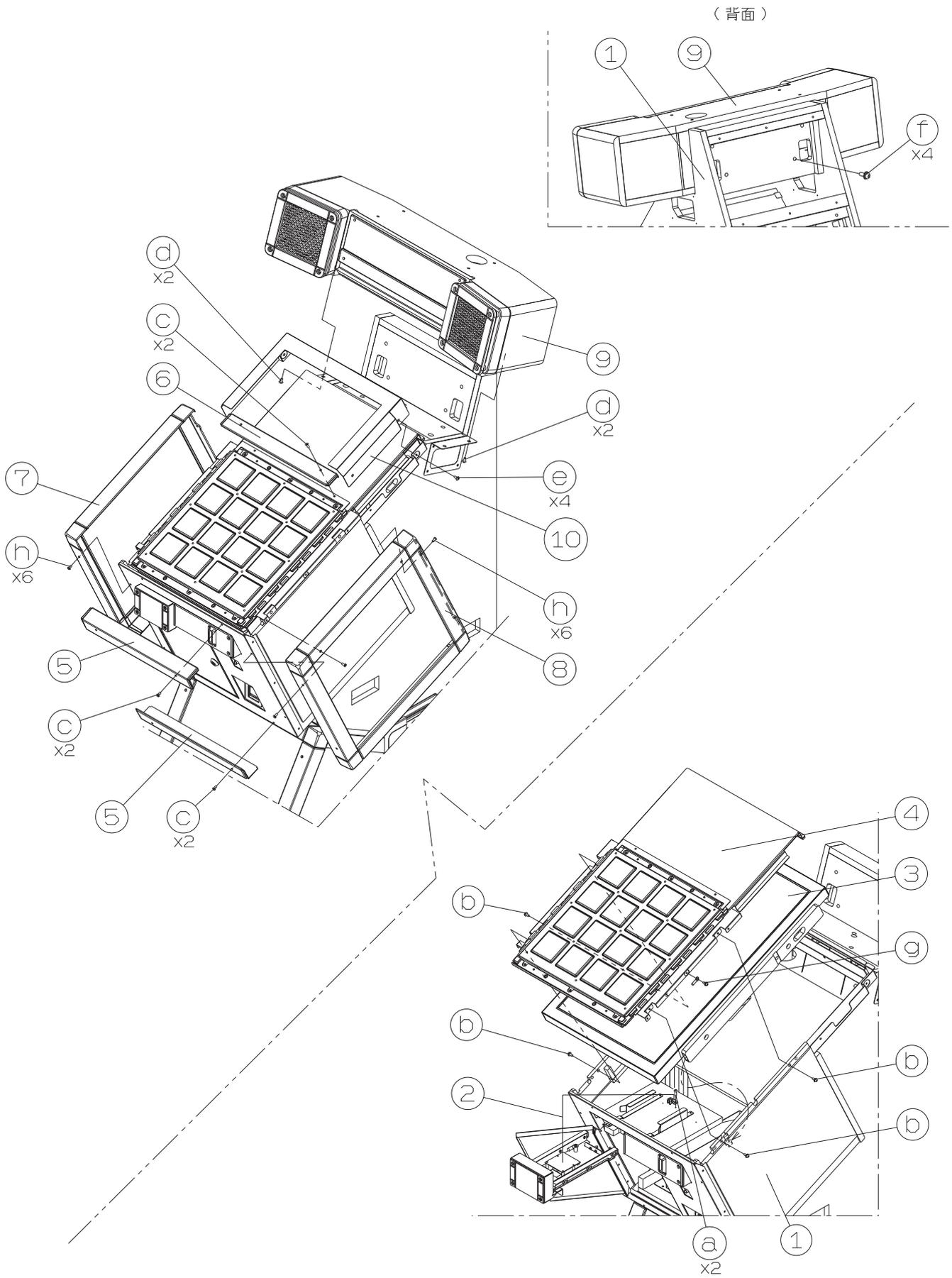


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,CABINET(2/6)		1	Fig.36 参照
2	112899330000	RAIL,GUIDE(A)		1	
3	112899340000	RAIL,GUIDE(B)		1	
4	112901070000	ASS'Y,FRONT PANEL		1	Fig.14 参照
5	111764210000	ENTRY,COIN		1	
6	112477280000	PLATE,SPACER		1	
7	112901140000	ASS'Y,FAN		1	Fig.12 参照
8	112899730000	BKT,LCD COVER(L)		1	
9	112899740000	BKT,LCD COVER(R)		1	
10	112899830000	BKT,SPEAKER BOX		2	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x13	8	クロメート
b	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x8	8	クロメート
c	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M3x8 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
d	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x20 SW,PW (2号+みがき丸)	3	クロメート
e	十字穴付きトラスタップピンねじ	呼 3.5x12 (1種)	8	黒クロメート
f	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	3	クロメート
g	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x10	2	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.38 UNIT, CABINET (4/6)

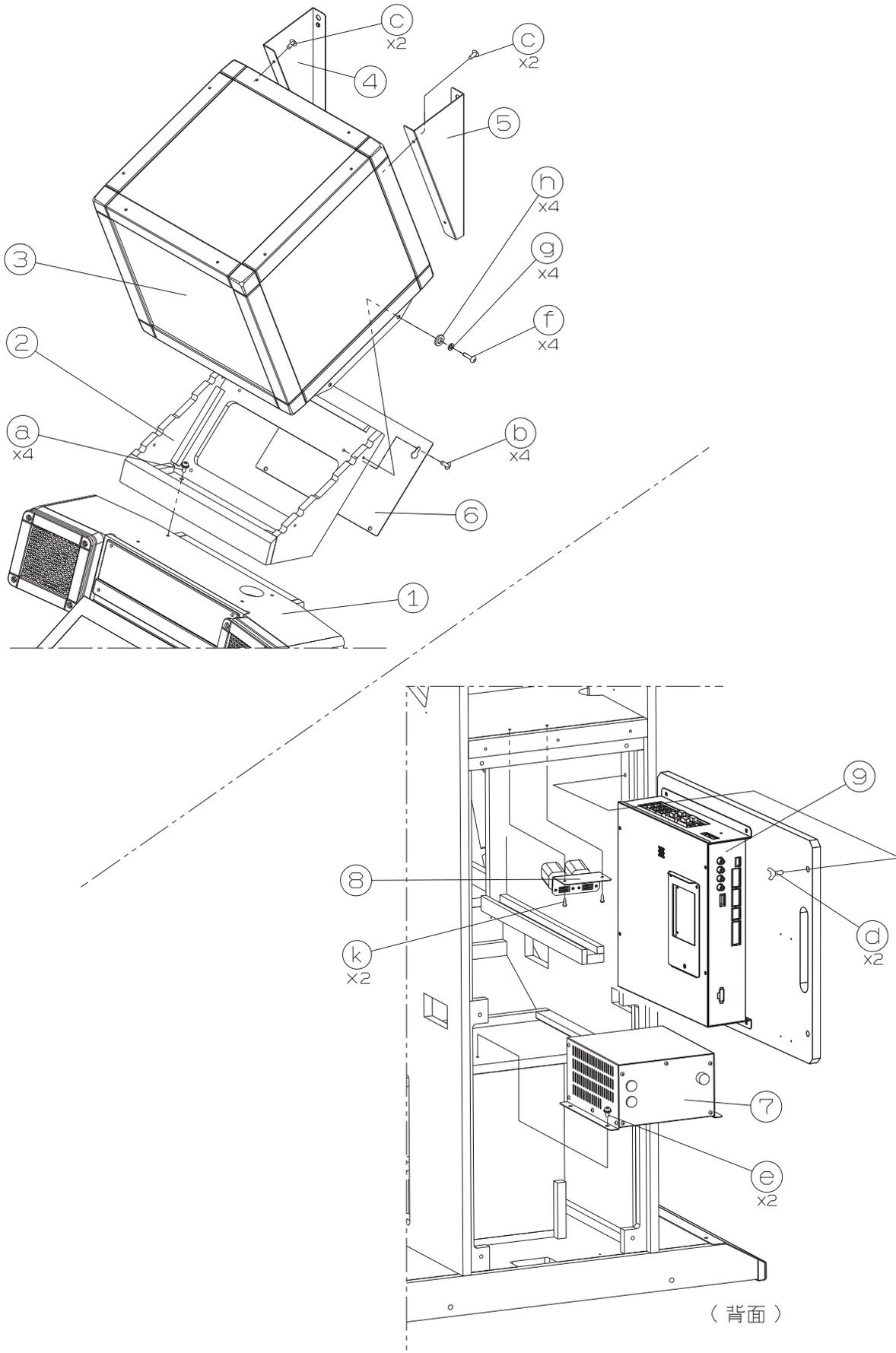


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,CABINET(3/6)		1	Fig.37 参照
2	115689060000	UNIT,IC CARD		1	Fig.15 参照
3	115006340000	ASSY,LCD		1	Fig.16 参照
4	112901030000	UNIT,CONTROL		1	Fig.4 参照
5	112374660000	ASSY,COVER(B)		2	Fig.17 参照
6	112317210000	COVER,CUBE(BL)		1	
7	112374670000	ASSY,COVER(ATL)		1	Fig.18 参照
8	112374680000	ASSY,COVER(ATR)		1	Fig.19 参照
9	113276820000	ASSY,SPEAKER BOX		1	Fig.22 参照
10	112899390000	ESCUTCHEON		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x13	2	クロメート
b	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
c	六角穴付き極低頭ボルト	M4x10	6	黒クロメート
d	十字穴付きトラス小ねじ	M6x20	4	黒クロメート
e	十字穴付きトラス小ねじ	M4x10	4	黒クロメート
f	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M6x35 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
g	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x10 SW,PW (2号+みがき丸)	1	クロメート
h	六角穴付き極低頭ボルト	M4x16	12	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.39 UNIT, CABINET (5/6)

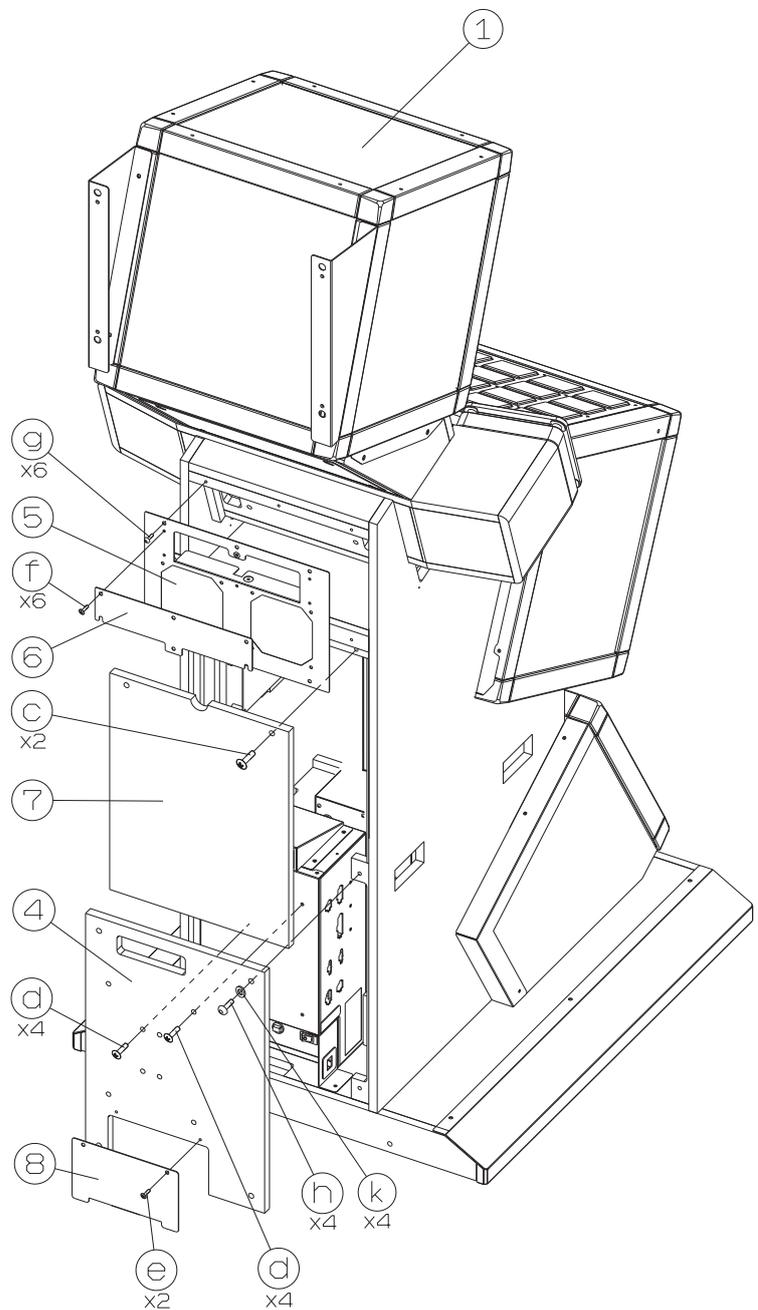
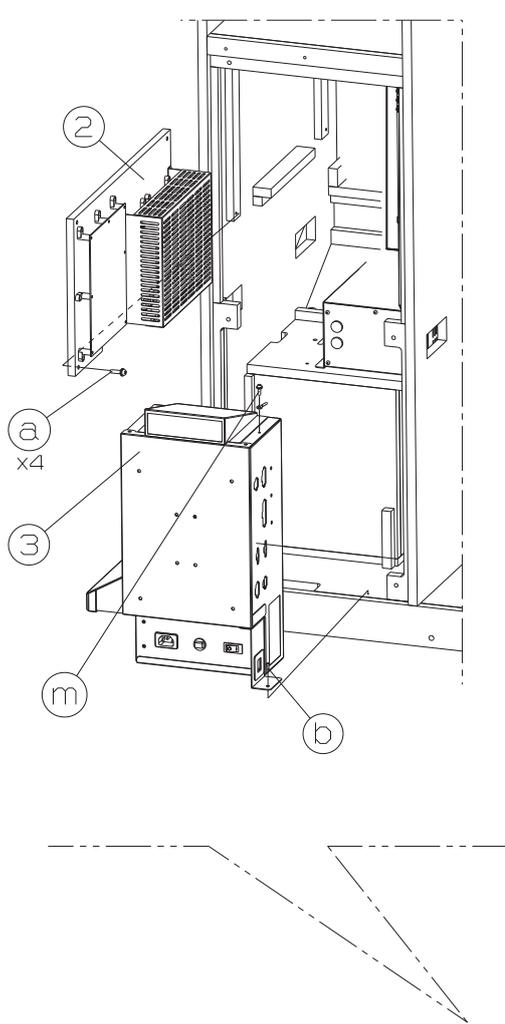


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,CABINET(4/6)		1	Fig.38 参照
2	112373640000	BASE,TITLE		1	
3	115006350000	UNIT,TITLE		1	Fig.31 参照
4	112899840000	BRACKET,POP(L)		1	
5	112899850000	BRACKET,POP(R)		1	
6	112885330000	COVER,BACK		1	
7	111732770000	TRANSFORMER		1	
8	115006560000	ASS'Y,USB SLOT		1	Fig.33 参照
9		ASS'Y,MAIN PCB		1	Fig.1 参照

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M6x35 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
b	十字穴付きトラス小ねじ	M6x15	4	黒クロメート
c	十字穴付きトラス小ねじ	M4x15	4	黒クロメート
d	ちょうボルト	M6x25 (2種)	2	クロメート
e	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	2	クロメート
f	六角穴付きボタンボルト	M6x25	4	黒クロメート
g	ばね座金	呼 6 (2号)	4	黒クロメート
h	平座金	呼 6 (みがき丸)	4	黒クロメート
k	十字穴付きトラスタッピンねじ	呼 3.5x12 (1種)	2	黒クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■ Fig.40 UNIT, CABINET (6/6)

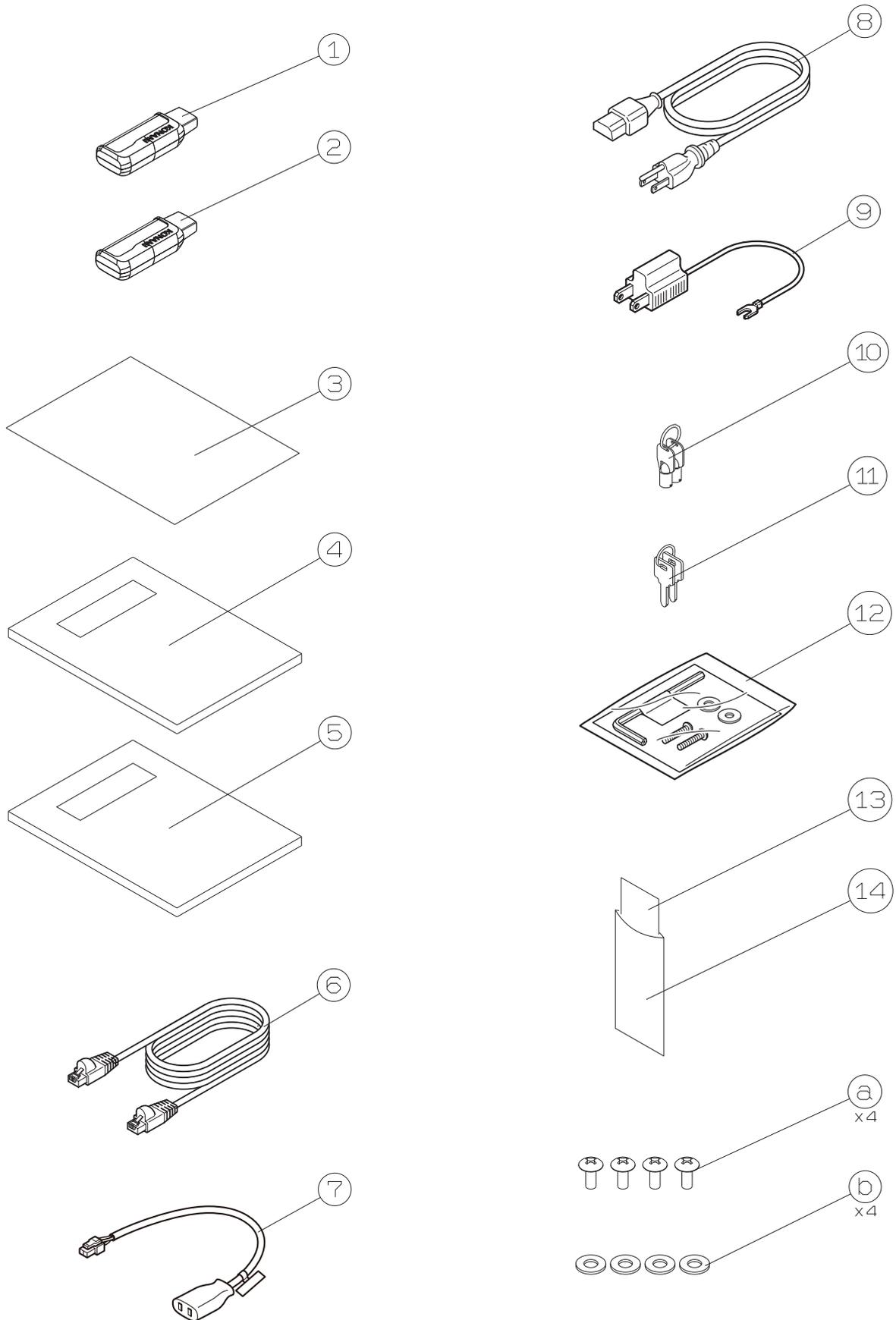


No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,CABINET(5/6)		1	Fig.39 参照
2	115076430000	ASS'Y,BOARD PCB		1	Fig.20 参照
3	114435980000	ASS'Y,POWER BOX		1	Fig.6 参照
4	112373630000	COVER,BACK		1	
5	112901010000	ASS'Y,FAN PANEL		1	Fig.21 参照 No.6 を含む
6	112899760000	COVER,PANEL		1	
7	112373610000	COVER,REAR		1	
8	112899860000	COVER,CABLE		1	

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x25 SW,PW (2号+みがき丸)	4	クロメート
b	十字穴付き丸木ねじ	呼 3.1x13	1	クロメート
c	十字穴付きトラス小ねじ	M6x30	2	黒クロメート
d	十字穴付きトラス小ねじ	M5x25	8	黒クロメート
e	十字穴付きトラス小ねじ	M4x15	2	黒クロメート
f	十字穴付きトラス小ねじ	M4x10	6	黒クロメート
g	六角穴付きボタンボルト	M4x15	6	黒クロメート
h	六角穴付きボタンボルト	M6x30	4	黒クロメート
k	平座金	呼 6 (D20 T1.6)	4	黒クロメート
m	座金組込み十字穴付きなべ小ねじ	M4x15 SW,PW (2号+みがき丸)	1	クロメート

出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

■Fig.41 UNIT, ATTACHMENT



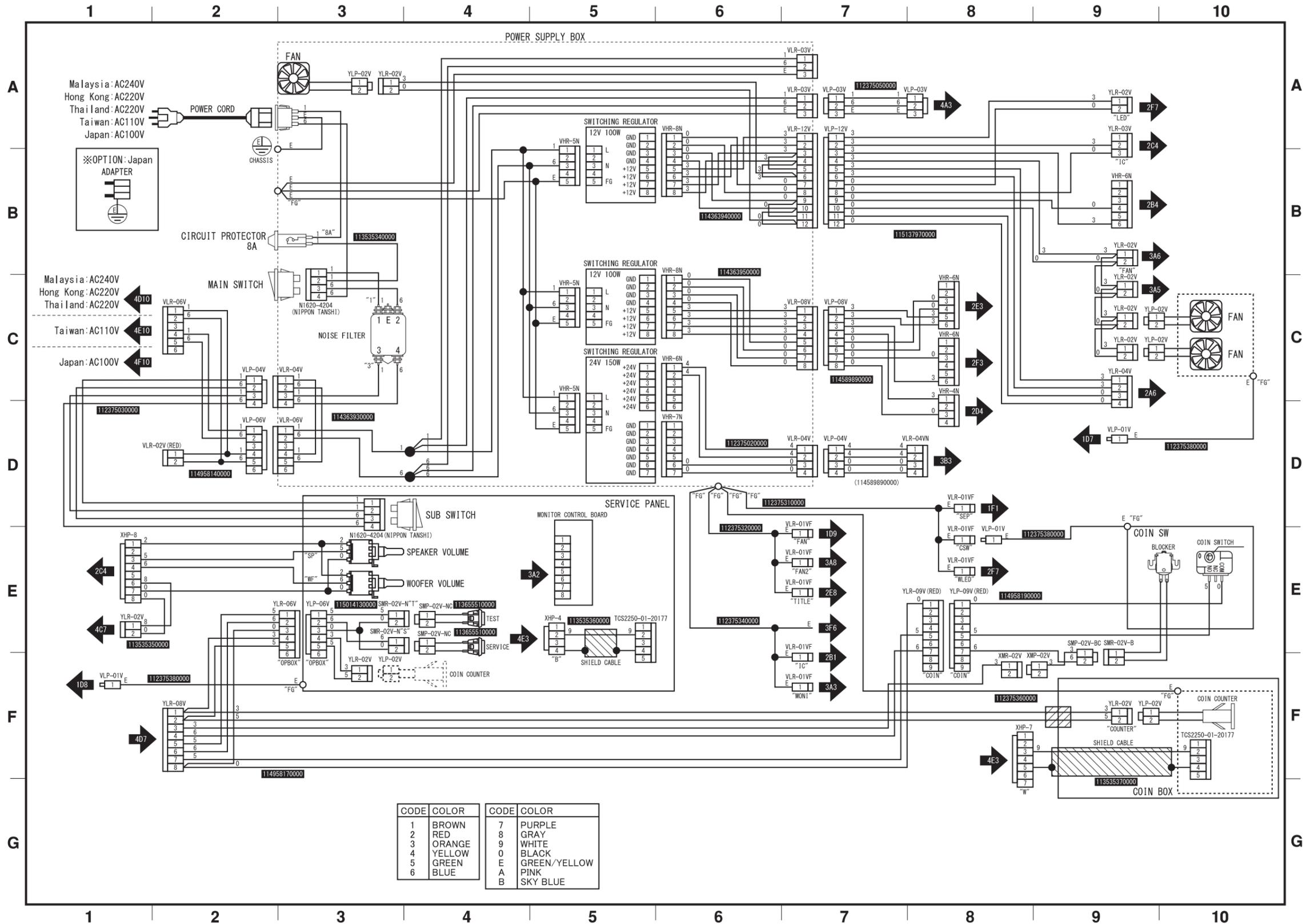
No.	部品番号	品名	型式 / 仕様	個数	備考
1		UNIT,SECU.USB(BK)		1	ライセンスキー (黒色)
2		UNIT,SECU.USB(WT)		1	アカウントキー (白色)
3		INFO,LICENSE		1	
4	115627190000	BOOK,MANUAL		1	メンテナンス説明書
5	115627200000	BOOK,MANUAL		1	ソフトウェア説明書
6	115134830000	CABLE,LAN	10m	1	
7	113295850000	ASS'Y,AC		1	コイン集計機器・課金端末用
8	001267400000	CORD,POWER		1	
9	112979150000	ADAPTER		1	
10	000974240000	LOCK		1	キー 2 個 + シリンダー
11	002652030000	LOCK		1	キー 2 個 + シリンダー
12	115048250000	UNIT,SECURITY		1	防犯ネジ式
13		BOOK,WARRANTY		1	保証書
14		BAG,WARRANTY		1	保証書袋

No.	品名	型式 / 仕様	個数	備考
a	十字穴付きトラス小ねじ	M6x15	4	黒クロメート
b	平座金	呼 6 (D20,T1.6)	4	黒クロメート

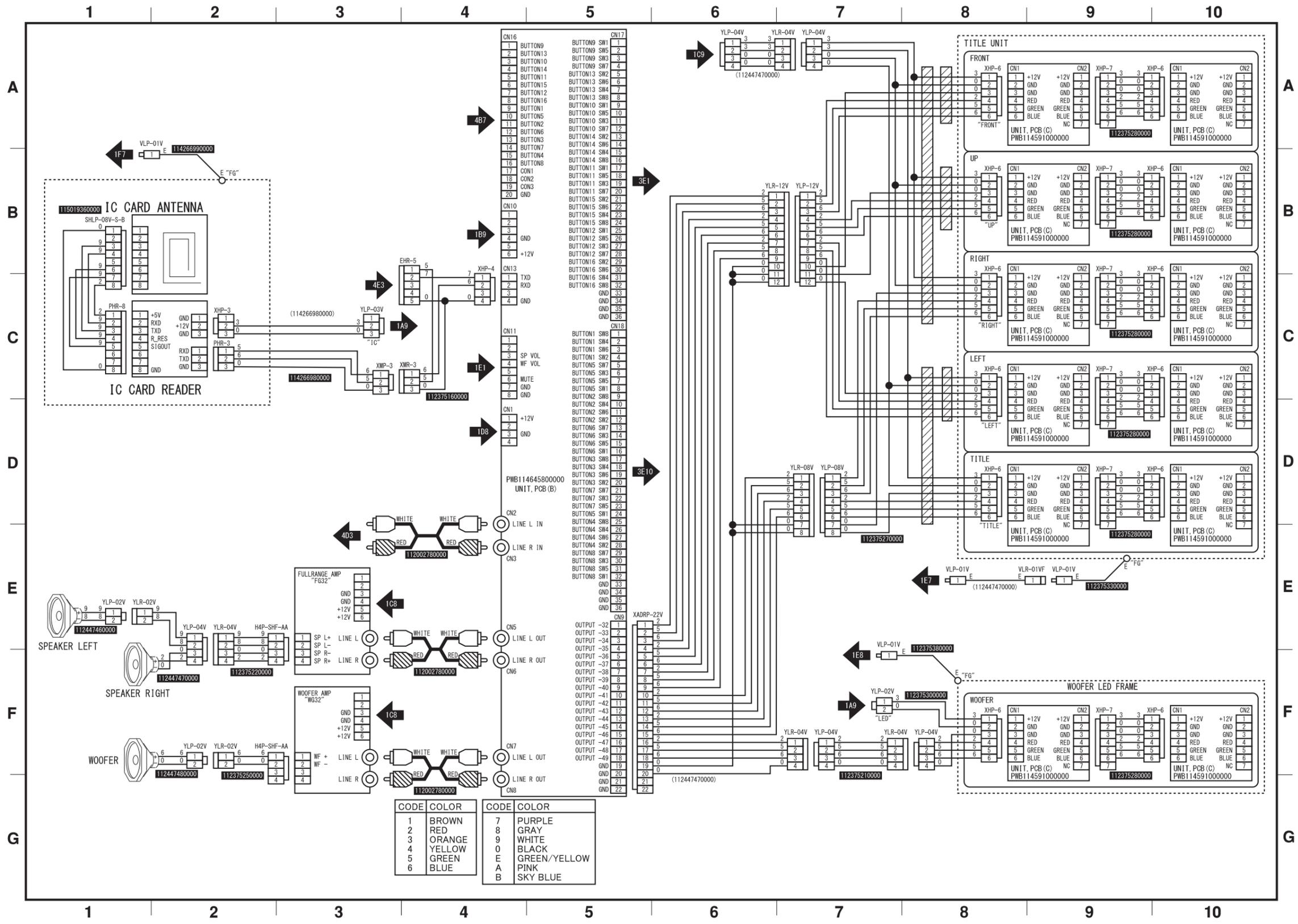
出荷時期により部品内容が異なる場合があります。

配線図

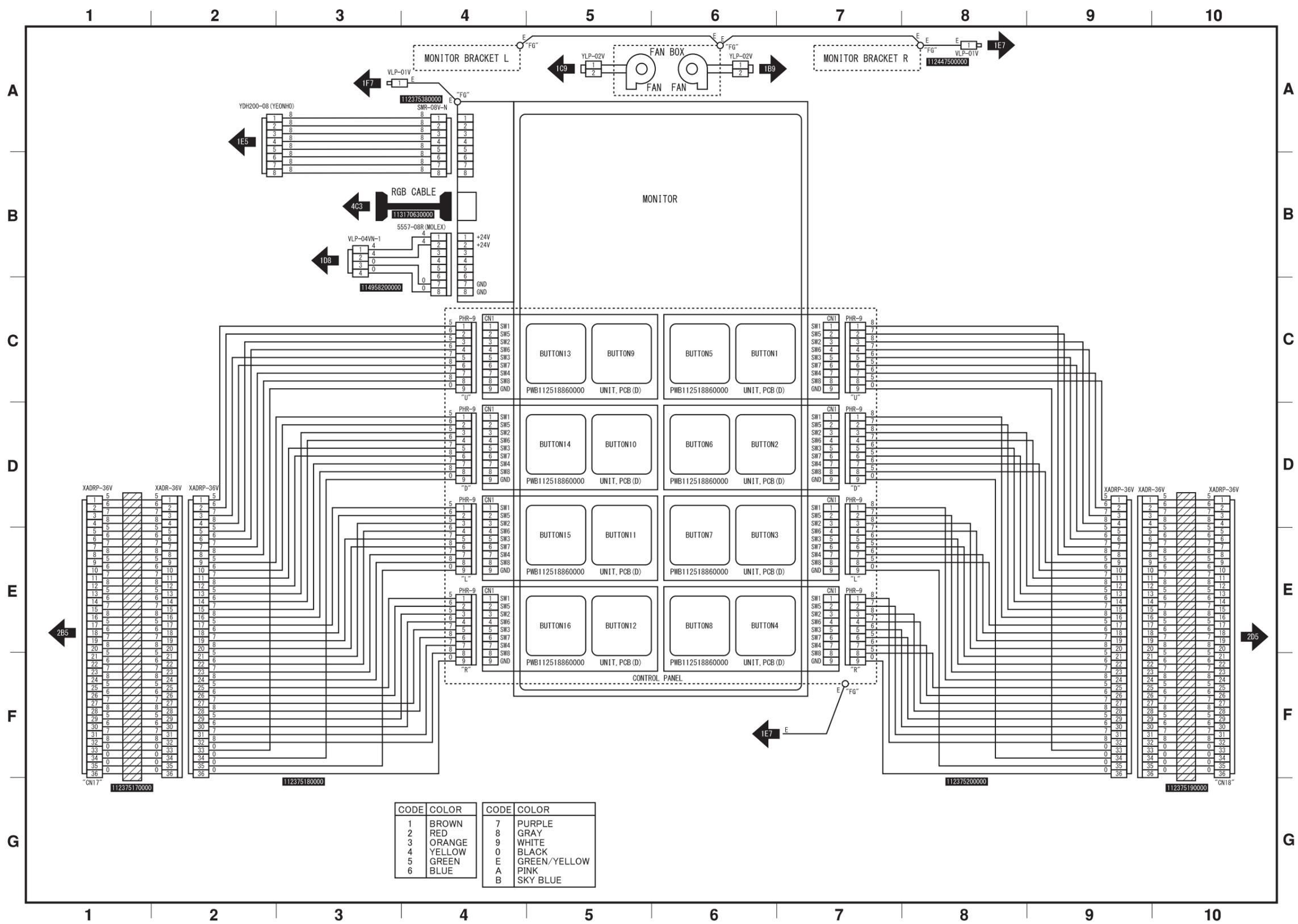
1/4



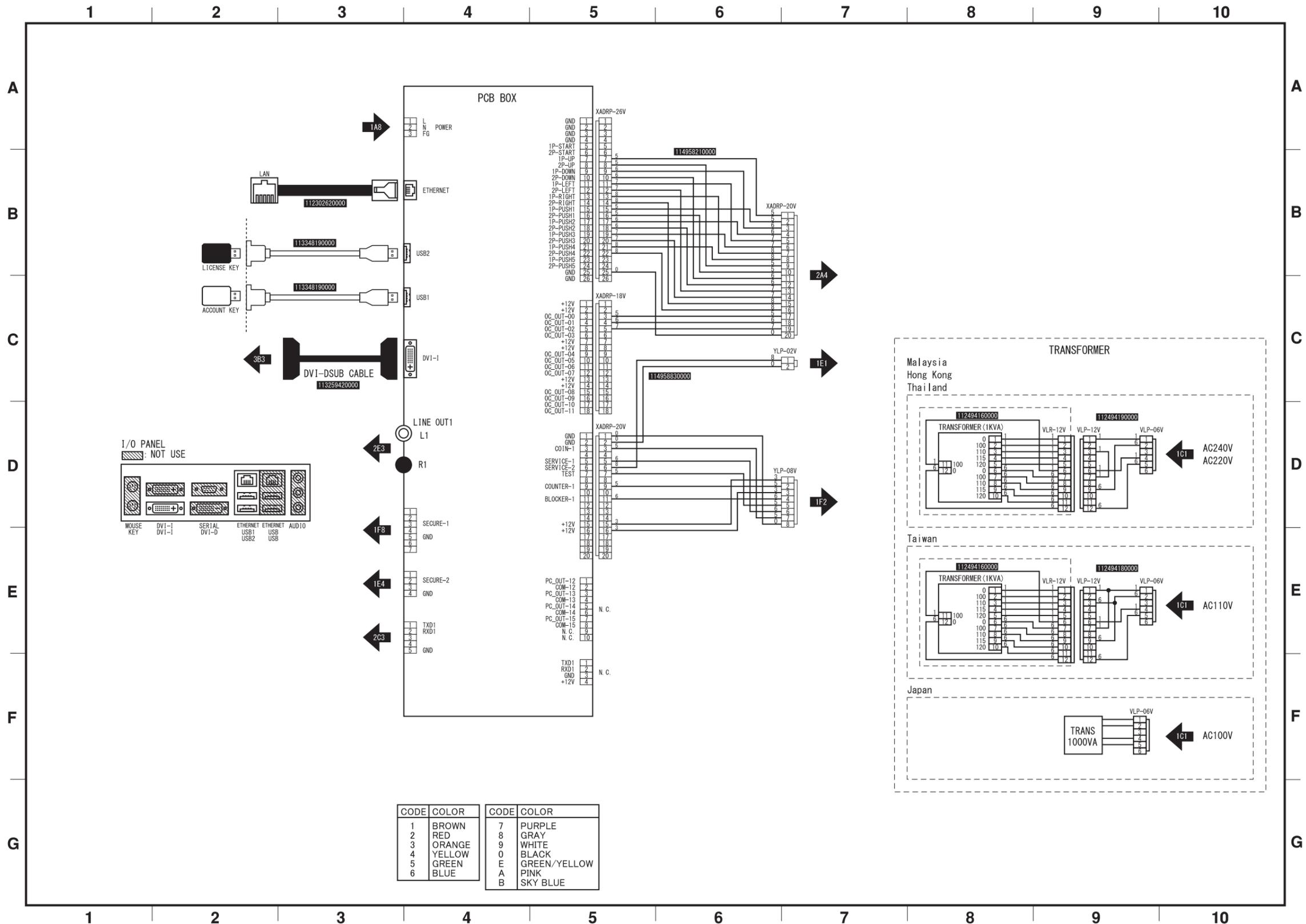
出荷時期により部品内容が異なる場合があります。



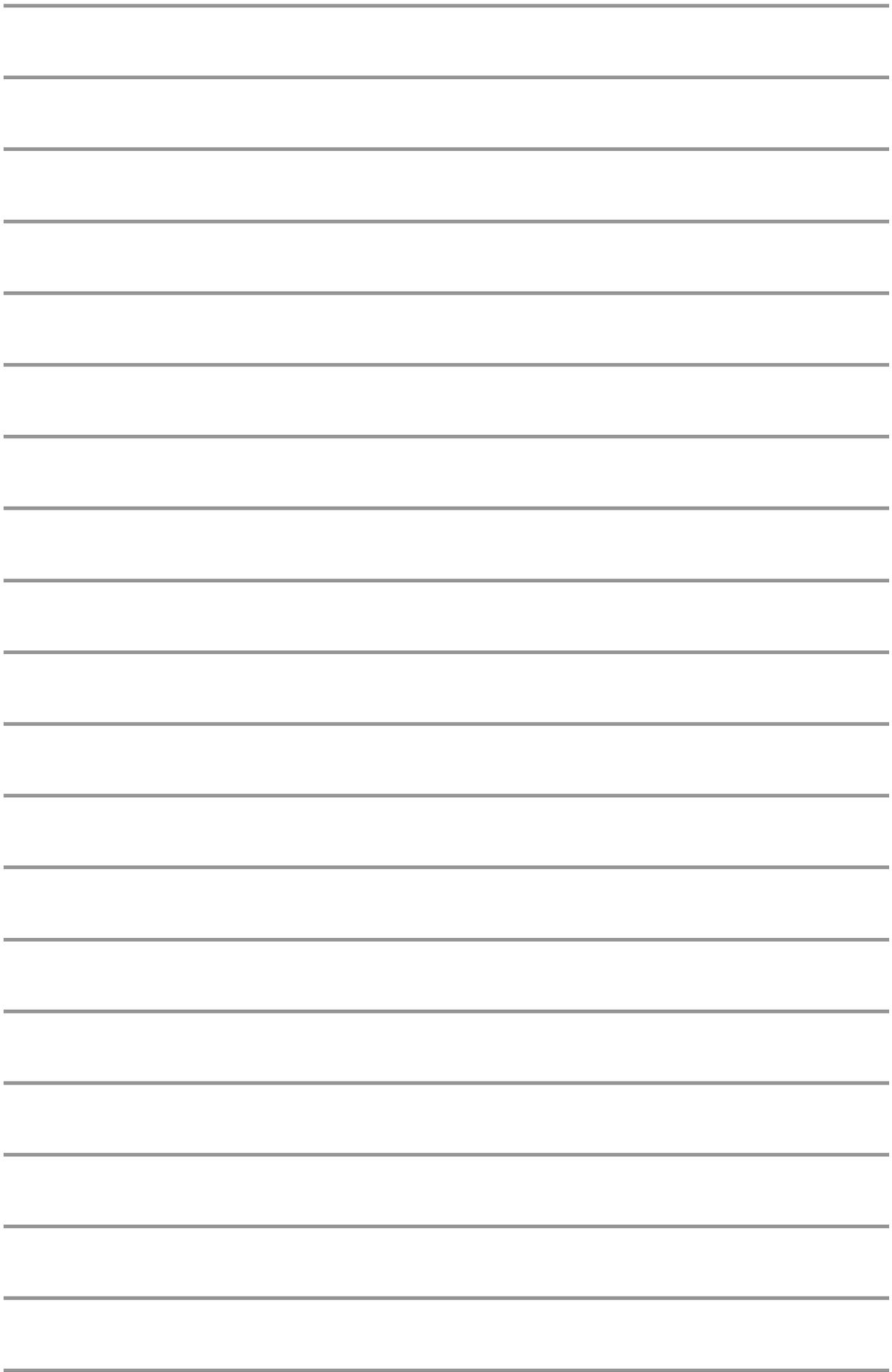
出荷時期により部品内容が異なる場合があります。



出荷時期により部品内容が異なる場合があります。



出荷時期により部品内容が異なる場合があります。



アフターサービスについて

保証について

■ 保証書をご確認ください(保証書は本体の保護袋に貼り付けています)

保証書は所定事項の記入をご確認後、保証規定の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

保証期間は保証書に明示した期間です。

■ 修理を依頼されるときは

アフターサービス窓口にご依頼ください。

また、故障と判断される前に取扱説明書をお読みになり、正しく使用されているか確認してください。

■ 保証期間中の修理について

アフターサービス窓口にご連絡してください。

保証書の記載事項にしたがって、修理いたします。

■ 保証期間終了後の修理について

アフターサービス窓口にご相談ください。

修理により性能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。

- 保証期間中、または保証期間終了後の修理におきまして、代替部品で修理させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 誤った使用状態のもとで破損や故障した場合や、消耗部品と本体以外の付属品は保証期間内であっても保証の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス窓口について

当社では万一お買いあげの製品が故障した場合、お客様にお役立ていただけるためのアフターサービス窓口を開設しております。

異常な状態が続いたり、正常に作動しない場合は、直ちに主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、アフターサービス窓口にご連絡してください。

・アフターサービス窓口では、部品のご購入や修理、e-AMUSEMENT、その他お問い合わせに対して年中無休で受け付けております。

アフターサービス窓口

アフターサービス窓口では、製品についてのお問い合わせにお役立ていただけるよう年中無休で受け付けています。



0120-170-573

® 携帯電話・自動車電話・PHSからもご利用になれます。

営業時間 09:00 ~ 20:00

FAX. 046-256-3418

お問い合わせの際には、あらかじめ次の情報をご用意ください。

- 御社名・ご店舗様名・ご担当者様名・ご連絡先電話番号
- 製品商標名・型式
- 製造番号・ライセンス番号・シリアル番号
- お問い合わせ内容

お問い合わせ内容によっては、お時間を要する場合があります。

補修用性能部品の保有期間について

■ 補修用性能部品

補修用性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品で、下記の通り保有しています。

製造打ち切り後 5 年

■ 修理可能期間

上記の保有期間が修理可能期間となります。

保有期間経過後であっても、故障個所によっては修理可能な場合もありますので、アフターサービス窓口にお問い合わせください。

消耗部品一覧

部品名	部品番号
コインセレクターのマイクロスイッチ	111718820000
ラバースイッチ(1 個)	112317280000
ラバースイッチ(64 個セット)	113271470000

消耗部品のご購入はアフターサービス窓口にお申し付けください。

e-AMUSEMENT情報サービス

www.eamuse.konami.fun

e-AMUSEMENTをご契約いただいた店舗様へ情報提供する専用サイトです。
取扱説明書・本体1/100図面・ポップ・リーフレットなど、店舗運営に役立つ情報を掲載しております。
※お手持ちのパソコンをVPNルーターに接続することをご利用いただけます。

アミューズメント情報

- デジタルエンタテインメント：アーケードゲーム
www.konami.jp/am
KONAMIアーケードゲームの商品情報を掲載しております。
- デジタルエンタテインメント：オペレーター様へのご案内
www.konami.jp/am/ac_ope
オペレーター様向けの情報を掲載しております。